

第48回 目黒区世論調査・区民満足度調査 中間報告（速報）

令和8年7月
目黒区

本年6月に実施した目黒区世論調査および区民満足度調査の中間報告を取りまとめましたので、速報としてお知らせします。なお、今回の数値は「速報値」であり、後日（11月予定）報告書により公表するものが確定値になります。

目 次

第1部 調査の概要.....	1
第2部 目黒区世論調査	6
1 目黒区での居住.....	10
2 暮らし向き・仕事.....	13
3 防災.....	14
4 地域活動・コミュニティ	18
5 運動・スポーツ.....	21
6 多文化共生	27
7 福祉・子育て	29
8 都市計画・街づくり	30
9 地球温暖化対策.....	34
10 生涯学習	36
11 情報推進	41
12 広報・ウェブサイト	43
13 自転車の安全利用	49
14 区の政策など.....	52
第3部 区民満足度調査	55
1 「学び合い成長し合えるまち」について	58
2 「人が集い活力あふれるまち」について	60
3 「健康で自分らしく暮らせるまち」について.....	64
4 「快適で暮らしやすい持続可能なまち」について	66
5 「安全で安心して暮らせるまち」について.....	69
6 目黒区の政策全般への満足度について	71

第1部 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、区民の生活実態の把握及び区政の各分野について区民の意識、意向、意見や要望等を把握し、これを今後の区政に反映させることを目的としたものである。

また、令和8年度は現行の目黒区基本計画の10年間の計画期間の5年目にあたることから、各政策における満足度の把握も同時に行った。

2 調査の内容

本調査は、以下の調査項目について行った。

目黒区世論調査

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 目黒区での居住 | 8. 都市計画・街づくり |
| 2. 暮らし向き・仕事 | 9. 地球温暖化対策 |
| 3. 防災 | 10. 生涯学習 |
| 4. 地域活動・コミュニティ | 11. 情報推進 |
| 5. 運動・スポーツ | 12. 広報・ウェブサイト |
| 6. 多文化共生 | 13. 自転車の安全利用 |
| 7. 福祉・子育て | 14. 区の政策など |

区民満足度調査

1. 「学び合い成長し合えるまち」について
2. 「人が集い活力あふれるまち」について
3. 「健康で自分らしく暮らせるまち」について
4. 「快適で暮らしやすい持続可能なまち」について
5. 「安全で安心して暮らせるまち」について
6. 目黒区の政策全般への満足度について
7. あなた自身のことについて

3 調査の設計

1. 調査の対象：目黒区在住の満18歳以上の個人
2. 標 本 数：3,000人
3. 抽 出 台 帳：目黒区住民基本台帳
4. 抽 出 方 法：層化無作為抽出
5. 調 査 方 法：郵送調査法（回答はオンラインを併用）
6. 調 査 期 間：令和8年6月8日～6月30日

4 回収結果

1. 標 本 数：3,000標本
2. 回 収 総 数：921票 回 収 率：30.7%
(郵送：293票、オンライン：628票)
3. 有効回収数：921票 有効回収率：30.7%
(郵送：293票、オンライン：628票)

※基準日：(郵送回答)6月19日受付分まで、(オンライン回答)6月29日受付分まで

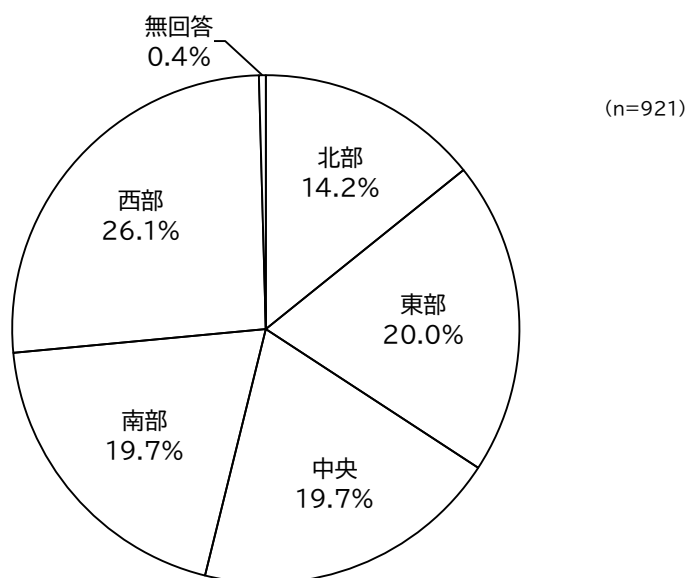
5 この報告書の見方

- ・本文、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数を指す。
- ・百分率（％）の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示している。したがって、四捨五入の影響で、％を足し合わせて100％にならない場合がある。
- ・本文、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。

6 回答者属性

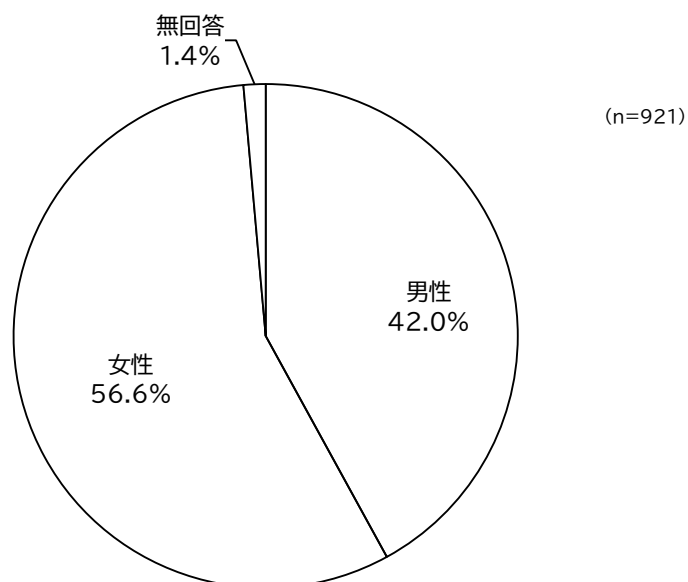
①居住地域

「西部」が26.1%で最も高く、次いで、「東部（20.0％）」、「中央（19.7％）」、「南部（19.7％）」となっている。



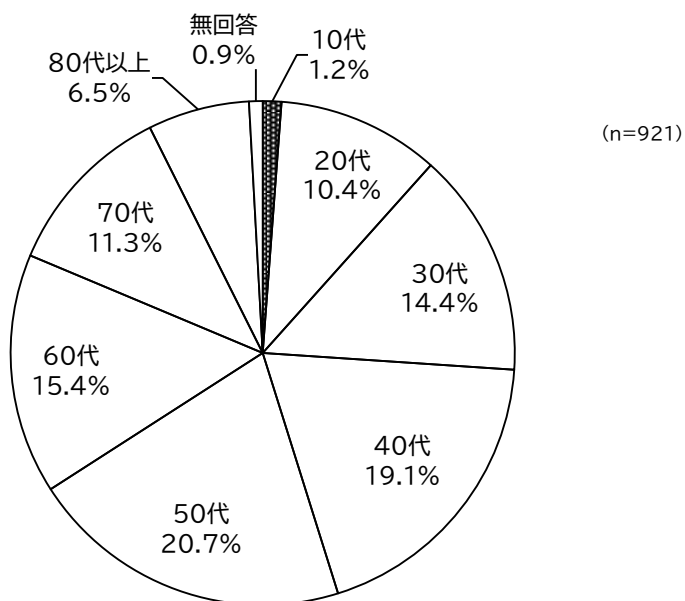
②性別

「女性」が56.6%、「男性」が42.0%となっている。



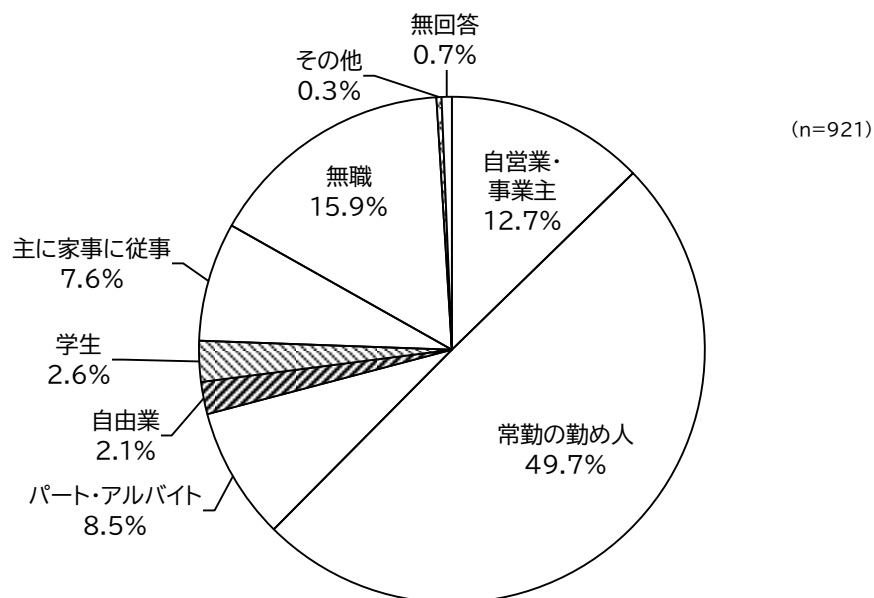
③年齢（満年齢）

「50代」が20.7%で最も高く、次いで、「40代（19.1%）」、「60代（15.4%）」となっている。



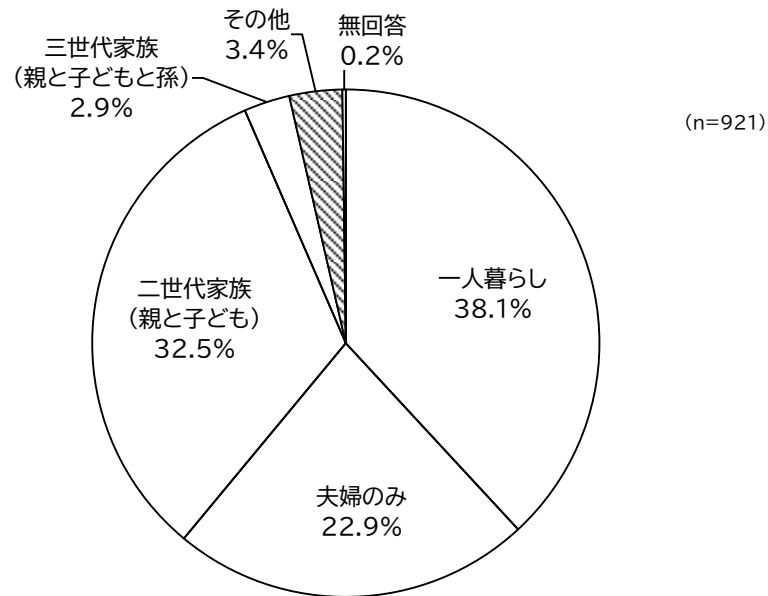
④職業

「常勤の勤め人」が49.7%で最も高く、次いで、「無職（15.9%）」、「自営業・事業主（12.7%）」となっている。



⑤世帯構成

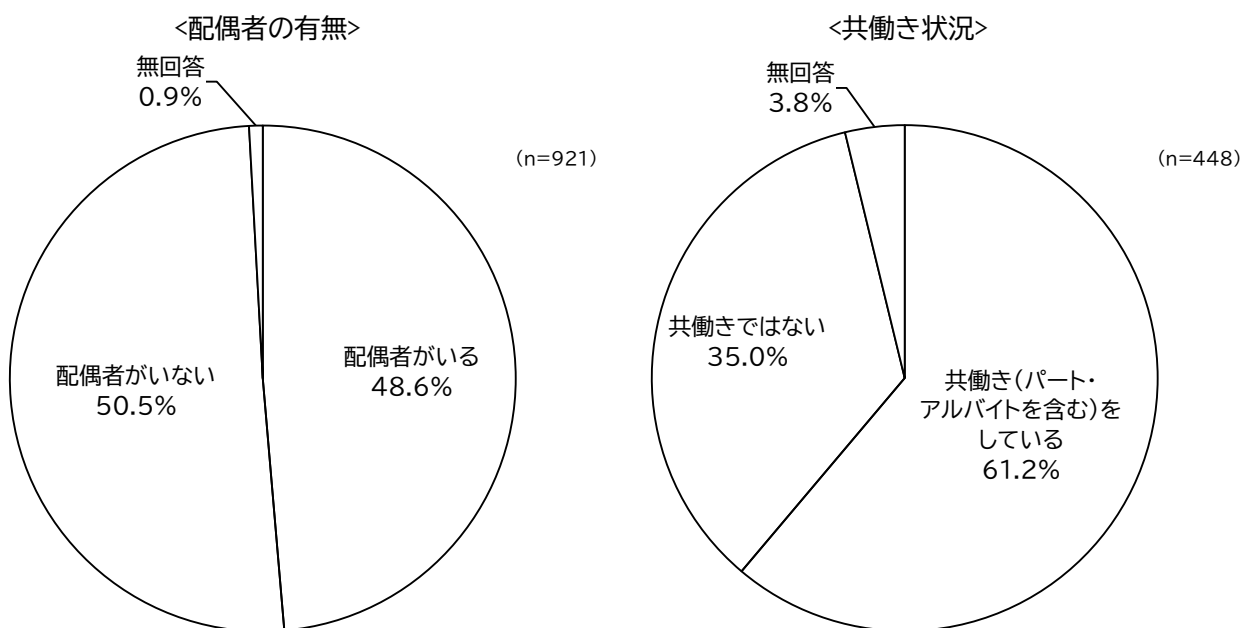
「一人暮らし」が38.1%で最も高く、次いで、「二世帯家族(32.5%)」、「夫婦のみ(22.9%)」となっている。



⑥配偶者

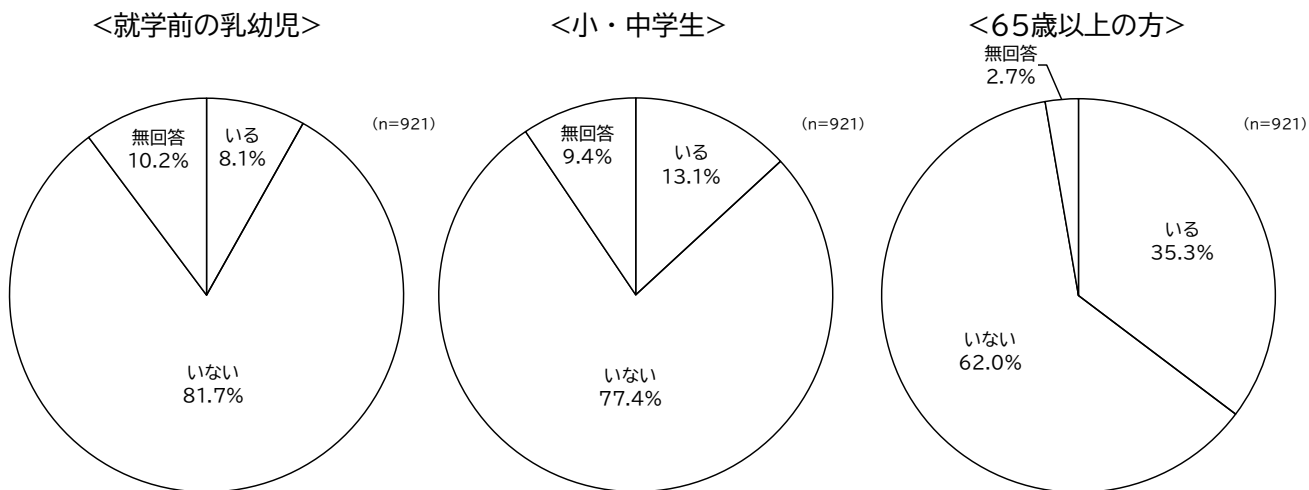
「配偶者がいる」が48.6%、「配偶者がいない」が50.5%となっている。

また、「配偶者がいる」と回答した人のうち、「共働きをしている」が61.2%、「共働きではない」が35.0%となっている。



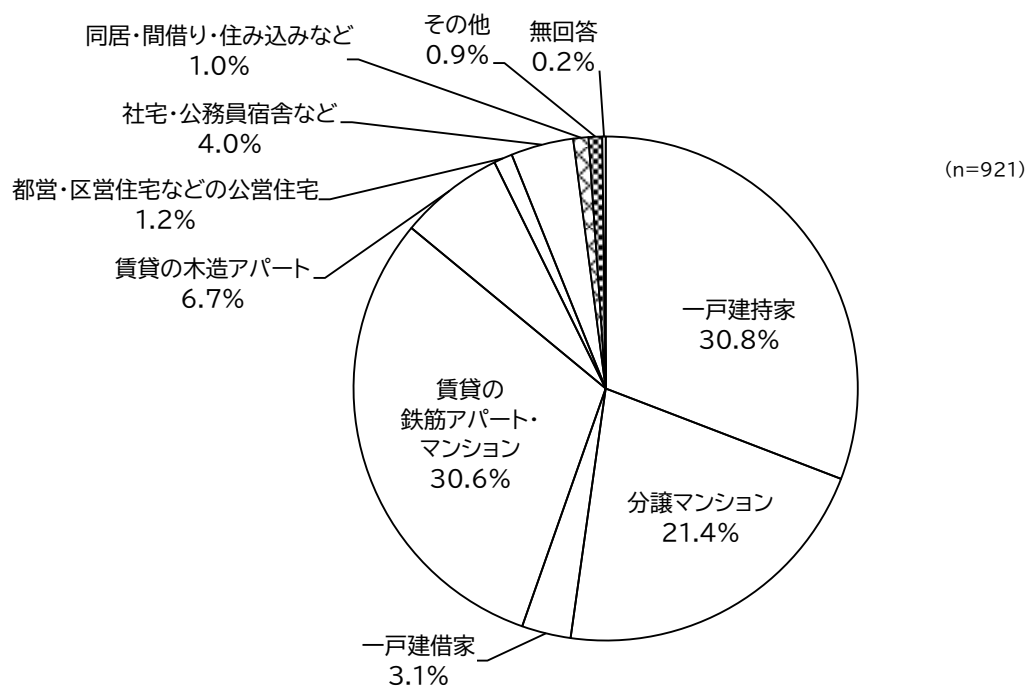
⑦家族構成

家族に就学前の乳幼児、小・中学生、65歳以上の方（本人を含む）がいるかどうか聞いたところ、就学前乳幼児がいる割合は8.1%、小・中学生がいる割合は13.1%、65歳以上の方がいる割合35.3%となっている。



⑧住宅の種類

「一戸建持家」が30.8%で最も高く、次いで、「賃貸の鉄筋アパート・マンション（30.6%）」、「分譲マンション（21.4%）」となっている。



第2部 目黒区世論調査

第1章 調査結果のまとめ

1 目黒区での居住

- 目黒区での居住年数が20年以上の『長期居住者』が43.1%を占める。5年以上20年未満の『中期居住者』が32.9%、5年未満の『短期居住者』は23.3%である。現住所の直前に住んでいたところは『目黒区』が26.6%である。住んでいる理由は「通勤・通学に便利、交通の便がよいから（59.1%）」が最も高い。
- 『定住意向あり』は95.3%を占め、『転出意向あり』は4.2%である。転出意向理由は「家賃相場が高いから（48.7%）」が最も高い。
- 今後の住環境で重視することは、「身近な商店街などの買い物環境（53.0%）」や「周辺環境の良さ（緑が豊か、など）（51.5%）」が高い。

2 暮らし向き・仕事

- 昨年と比べた暮らし向きは、「変わらない」が58.5%を占めるが、『苦しくなった』も34.4%を占め、その理由として、「営業不振などで給料や収益が増えない、または減った（30.9%）」や「失業、退職、病気などで働けなくなった、あるいは働き手が減った（12.3%）」とともに、「その他」として「物価の高騰」や「家賃の値上がり」などが挙げられた。

3 防災

- 災害時に備えて行っていることは「飲料水や非常食を常備している（69.4%）」や「携帯トイレを備蓄している（45.1%）」が高い。在宅避難の認知度は60.5%となっている。
- 防災訓練・防災イベントへの参加経験は「参加したことはない」が86.2%で、参加した訓練・イベントの中では「地域の防災訓練」が8.3%と最も高い。参加経験のない人の参加しない理由は「防災訓練・防災イベントがあることを知らない（58.7%）」が最も高い。
- 災害情報を収集する手段は、「テレビ（64.6%）」、「緊急速報メール（47.4%）」、「民間のアプリケーション（Yahoo!等）（38.1%）」、「区公式LINEアカウント（34.6%）」などが高い。
- 耐震化助成の認知度は49.3%で、耐震化の必要性については「耐震性がある（築年が新しい又は耐震改修済み）ので必要ない」が46.9%で最も高い。一方、「耐震化は必要だと思うが難しい（すぐには取り組みえない）」が29.2%となっており、その理由としては「費用負担が大きい」が44.2%と最も高い。

4 地域活動・コミュニティ

- 町会・自治会へ「加入している」は44.0%、『現在未加入』は55.7%で、加入していない理由は「加入の必要性を感じない（46.8%）」、「時間的な余裕がない（46.0%）」、「加入の勧誘がない（37.6%）」などが高い。
- 町会・自治会が行っている地域活動の認知度は28.7%、住区住民会議は14.4%である。
- 地域活動への参加有無は、「参加したことがない」が77.2%を占める。『参加経験あり』は20.8%で、参加した分野は「地域の伝統継承（お祭り、もちつき大会など）（68.8%）」が最も高い。

5 運動・スポーツ

- ・ 障害者手帳の保有有無については3.3%が保有している。
- ・ 運動やスポーツの実施状況は、「ほとんど行わなかった」が24.5%で最も高く、その理由としては「仕事や家事・育児が忙しくて時間がないから（49.1%）」、「面倒だから（30.6%）」、「機会がなかったから（29.4%）」などが高い。
- ・ 現在行っている運動・スポーツの内容は、「ランニング（ジョギング）、ウォーキング、散歩（散歩、ペットの散歩、意識的な階段利用などを含む）（64.3%）」や「体操（ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳び、腕立て伏せやスクワットなど筋力トレーニング、パルクールを含む）（42.4%）」が高い。
- ・ スポーツを通じて健康になっているかについては『そう思う』が76.0%と高い。また、スポーツと通じてつながりが創出されているかについては『そう思う』が49.2%、スポーツを通じて幸福感を感じるかについては『そう思う』が72.3%となっている。
- ・ スポーツ観戦の頻度は「ほとんど行わなかった」が44.4%で最も高く、観戦する人の中では「年に数回程度」が25.2%と高い。スポーツ観戦の方法は「テレビ（81.0%）」が最も高い。
- ・ スポーツを支える活動の参加頻度は、「ほとんど行わなかった」が87.8%を占める。スポーツを支える活動の種類としては「スポーツ選手・チームの応援（サポーターなど）」が29.2%で最も高い。

6 多文化共生

- ・ 多様性を認め合う地域社会の実現の重要度については『重要である』は77.4%、『重要でない』は12.8%である。
- ・ 現地での芸術・文化について、鑑賞経験の有無は経験有が76.5%、実践経験の有無は経験有が43.4%となっている。

7 福祉・子育て

- ・ 介護や育児に必要な支援は「介護や育児の費用負担の軽減（経済的支援）（49.9%）」が最も高い。

8 都市計画・街づくり

- ・ 生物多様性について「知らない」が40.8%を占め、「意味を理解している」は26.4%である。
- ・ みどりのまちづくりや生物多様性保全活動への取組状況については、「特にない」が43.6%を占め、取組としては「公園や緑道を散歩したり、健康遊具などを利用し、健康的な運動習慣を作っている（33.3%）」、「いきものが訪れる、花や実がなる植物などを庭やベランダなどに植えている（28.3%）」が高い。
- ・ みどりのまちづくりのために協力できること・やってみたいことは、「自宅の庭や玄関などで植物を育てる（36.9%）」が最も高く、公園の魅力向上のために必要なことは「四季折々の花やみどりを感じられること（41.4%）」が最も高い。
- ・ 目黒区の地域交通に対して「特に不便を感じていない」人は89.0%、「不便を感じている」人は10.5%となっている。不便さを感じている点は「公共交通機関までのアクセスが悪い（46.4%）」、「バスの利用が不便（42.3%）」が高い。

9 地球温暖化対策

- 地球温暖化防止のために行いたいことは、「節電・節水などの省エネルギー行動（60.6%）」や「ごみの減量、リサイクル（56.6%）」が高く、区に取り組んでほしいことは、「再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入にかかる助成（36.2%）」が最も高い。

10 生涯学習

- この1年間に生涯学習活動を行った人は46.5%で、その内容は「健康・スポーツ（水泳、ヨガ、体操、ダンス、健康法など）（56.1%）」や「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学、講演会など）（35.3%）」、「趣味的なもの（楽器演奏、生け花、書道、絵画、陶芸、俳句、囲碁、将棋など）（35.0%）」が高い。一方、生涯学習活動をしなかった人は52.4%で、その理由は「仕事や家事、育児、介護などで忙しくて時間がない（55.3%）」が最も高い。生涯学習推進のために必要なことは「気軽に参加できる講座や関心のある講座がある（58.7%）」が最も高い。これまでに得た知識・経験を生かした「地域活動等を行いたいとは思わない」は60.0%を占める。
- 目黒区立図書館をこの1年間に「利用したことがある」は41.8%で、利用図書館は「八雲中央図書館（39.2%）」、利用頻度は「年に数回程度（40.8%）」が最も高い。図書館に期待するサービスは「図書資料の充実（47.7%）」が最も高く、充実を期待する資料は「小説・文芸書（61.0%）」、「専門書・学術書（48.7%）」、「入門書・実用書（39.2%）」などである。

11 情報推進

- 区の手続きや相談のデジタル化により便利になったと『思う』人の割合は61.3%となっている。
- 区のDXの取組でより充実してほしいサービスは「オンラインでできる行政手続（24時間、365日のオンライン手続申請、受付）（73.2%）」や、「窓口でできる行政手続（1つの窓口で複数手続きの完了、1度の書類提出で再提出は不要、キャッシュレス決済）（68.7%）」が高く、オンライン化を希望する行政手続は、「戸籍・住民登録（70.5%）」、「国民健康保険・後期高齢者医療・国民年金（51.0%）」、「税金（50.4%）」が高い。

12 広報・ウェブサイト

- 区政情報を入手する手段は「めぐろ区報（自宅に配布されたもの）（78.0%）」が最も高い。
- めぐろ区報の紙面満足度は『満足』が50.9%、『不満』が3.0%である。不満に感じることは「必要な情報、ほしい情報が少ない」が60.7%で最も高い。めぐろ区報の全戸配布の評価は『良い』が78.9%を占める。
- 目黒区公式ウェブサイトの満足度は『満足』が48.3%、『不満』が12.1%である。改善してほしい点については「メニューやカテゴリを分かりやすくしてほしい（53.6%）」、「検索機能を充実してほしい（43.5%）」が高い。
- 目黒区公式 LINE を「登録したことがあり、現在も友だちである」は52.7%で、その満足度は『満足』が69.1%、『不満』が2.1%である。「登録したことがない」は44.6%で、その理由は「LINE を使っているが、友だち登録をする必要性を感じない」が65.2%を占める。「登録したことはあるが、既にブロックした」は2.0%で、その理由は「新型コロナウイルスのワクチン接種の予約以外では使うつもりがなかった（66.7%）」が最も高い。目黒区公式 LINE に期待することは「粗大ごみ収集の申し込み、処理手数料のキャッシュレスによる支払い（49.3%）」や「住民票の写しや納税証明書の請求など、申請行政手続きのオンライン化（41.2%）」などが高い。

13 自転車の安全利用

- 日常生活で自転車を利用している人は41.2%で、安全利用への意識は「自転車は道路交通法で軽車両であり、子どもや高齢者を除き車道走行が原則であることを知っている（90.2%）」や「交通ルール、マナーを理解し守っている（87.3%）」が高い。自転車保険に『加入している』が65.4%を占めるが、「加入していない」も26.6%を占める。自転車利用時のヘルメット着用状況は「着用していない」が74.1%を占め、「日常的に着用している」は9.0%である。

14 区の政策など

- 良いと思う区の政策は「公園・緑化（34.3%）」「防災（31.4%）」、「防犯（29.5%）」、「清掃・リサイクル（28.7%）」などが高く、悪いと思う施策は「放置自転車（12.6%）」、「交通安全（12.2%）」、「道路整備（11.5%）」などが高い。優先して行ってほしい施策は「防犯（51.8%）」、「防災（50.7%）」、「交通安全（27.9%）」、「公園・緑化（23.8%）」、「都市整備（23.7%）」などが高い。
- 区政に区民の意見が反映されていると『思う』は33.8%、『思わない』は35.0%である。

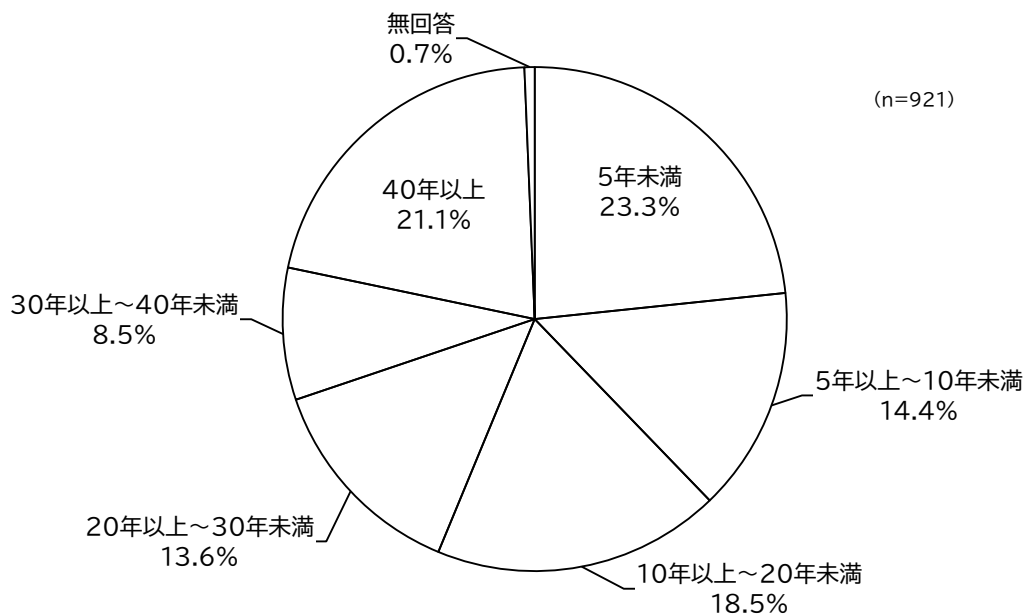
第2章 調査結果

1 目黒区での居住

(1) 居住年数

問1 あなたは、目黒区に住んで何年になりますか。（あてはまるもの1つに○）

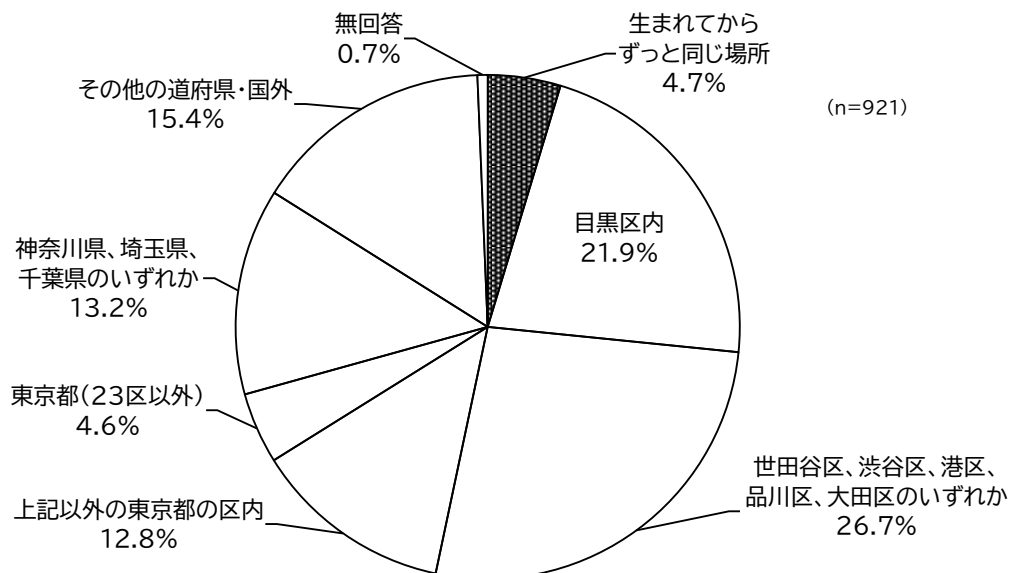
「20年以上～30年未満（13.6%）」、「30年以上～40年未満（8.5%）」、「40年以上（21.1%）」を合わせた『長期居住者』が43.1%を占めている。「5年以上～10年未満（14.4%）」と「10年以上～20年未満（18.5%）」を合わせた『中期居住者』は32.9%、「5年未満」の『短期居住者』は23.3%となっている。



(2) 現住所直前の居住場所

問2 あなたが現住所の直前に住んでいたところはどちらですか。（あてはまるもの1つに○）

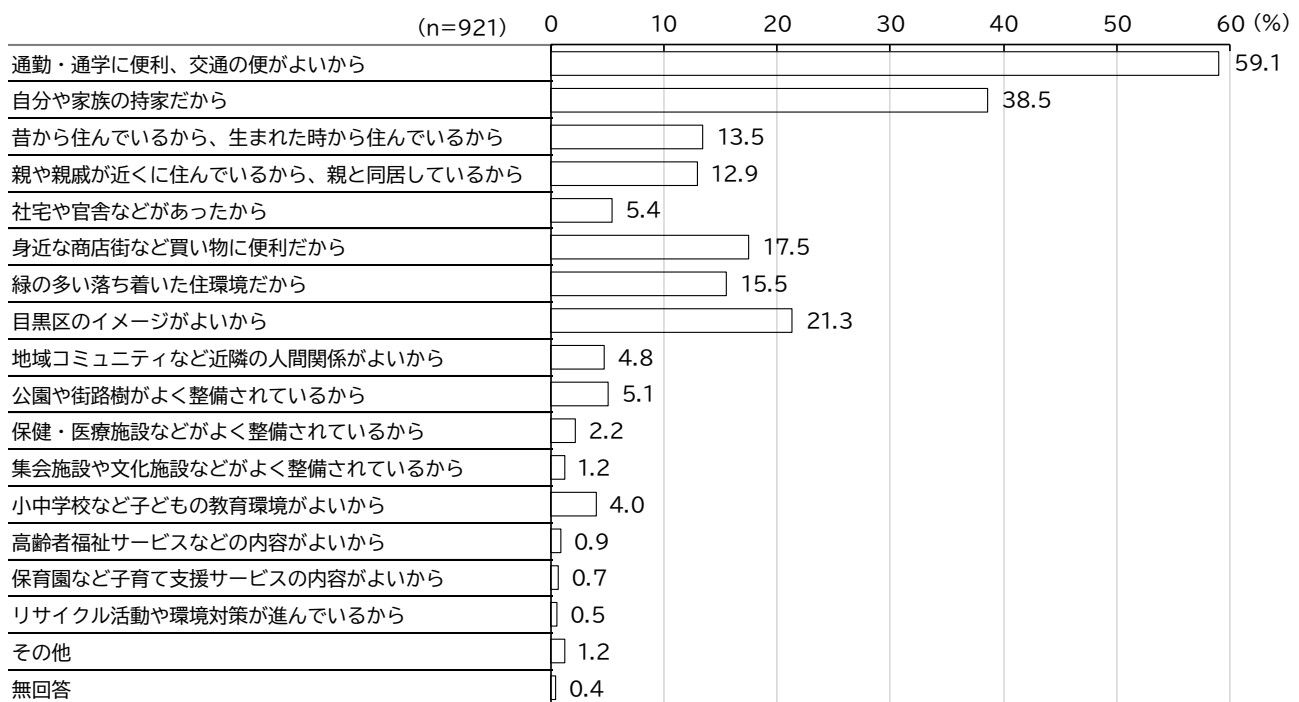
「世田谷区、渋谷区、港区、品川区、大田区のいずれか」が26.7%で最も高くなっている。「生まれてからずっと同じ場所（4.7%）」と「目黒区内（21.9%）」を合わせた『目黒区』は26.6%である。



(3) 居住理由

問3 あなたが、目黒区に住んでいる理由は何ですか。（あてはまるもの3つまでに○）

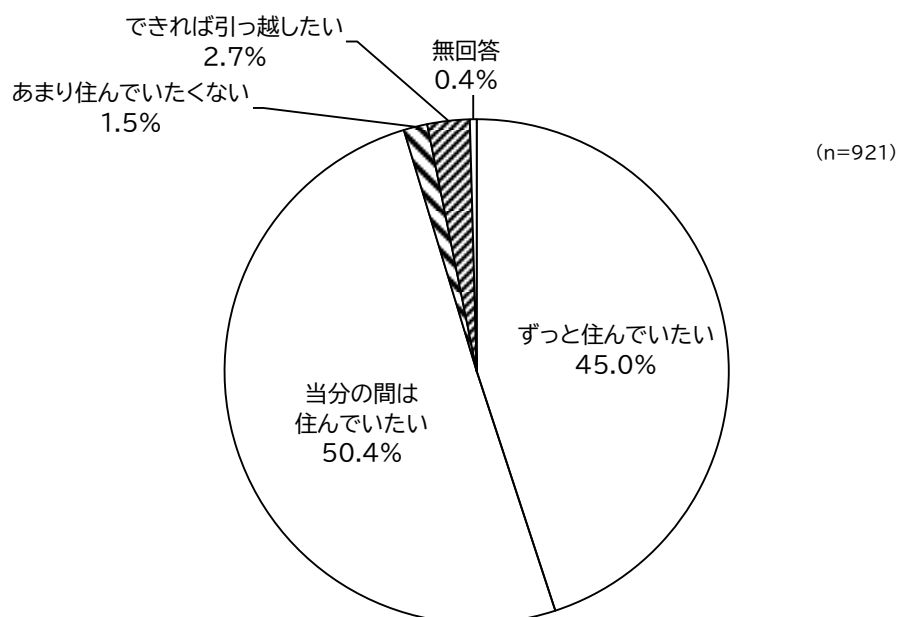
「通勤・通学に便利、交通の便がよいから」が59.1%で最も高く、次いで、「自分や家族の持家だから（38.5%）」となっている。



(4) 定住・転出意向

問4 あなたは、目黒区に今後も住みたいと思いますか。（あてはまるもの1つに○）

「当分の間は住んでいたい」が50.4%で最も高く、「ずっと住んでいたい（45.0%）」を合わせた『定住意向あり』は95.3%を占める。「あまり住んでいたくない（1.5%）」と「できれば引っ越したい（2.7%）」を合わせた『転出意向あり』は4.2%となっている。

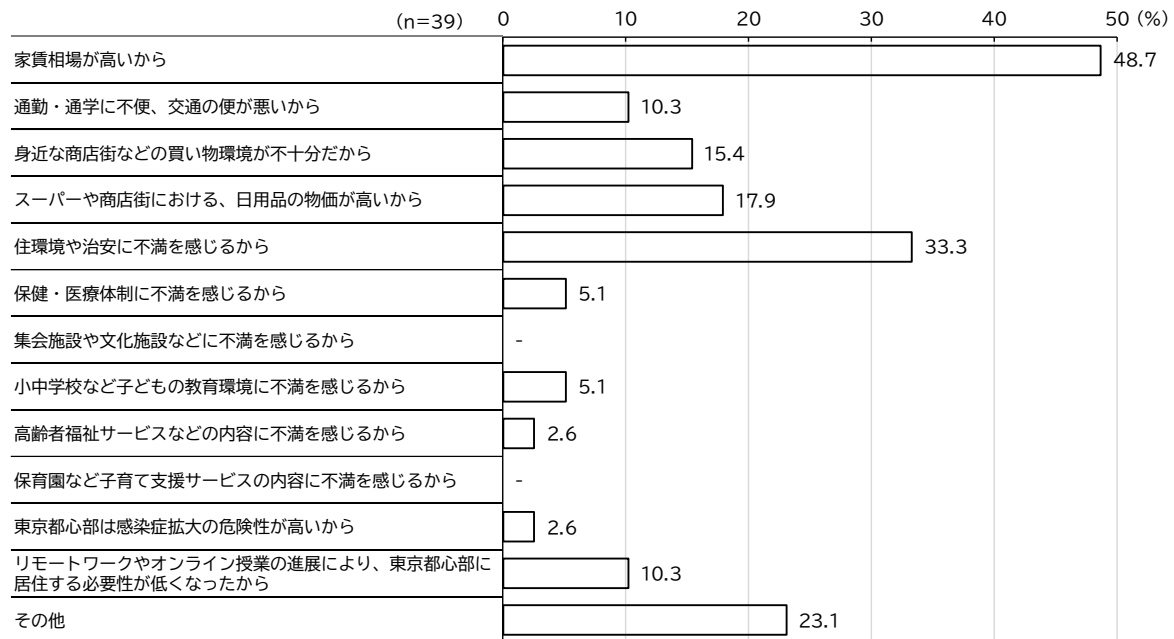


(5) 転出意向理由

(問4で「あまり住んでたくない」「できれば引っ越したい」のいずれかに回答した方にお尋ねします。)

問4-1 あまり住んでたくない・できれば引っ越したいと思うのは、主にどのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

「家賃相場が高いから」が48.7%で最も高く、次いで、「住環境や治安に不満を感じるから」が33.3%となっている。



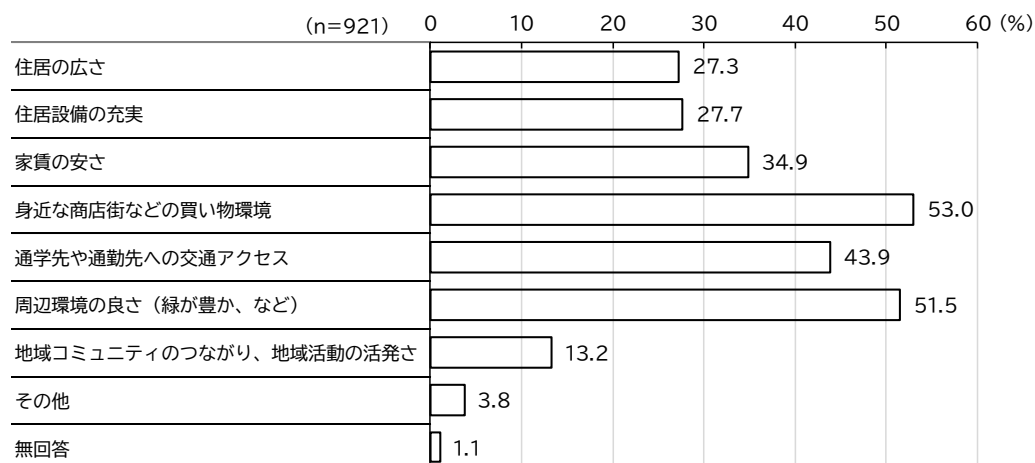
その他の内容（一部抜粋、編集）

住民税が高い／温暖な気候の所に住みたい／定年後は郊外へ移住したい／実家に帰りたい／町会がギクシャクしている／自然に恵まれた場所へ移住したい／子供と高齢者施策ばかり重視されている

(6) 今後の住環境で重視すること

問5 今後の住環境においては、どのようなことが重要だと思いますか。
(あてはまるもの3つまでに○)

「身近な商店街などの買い物環境」が53.0%で最も高く、次いで、「周辺環境の良さ（緑が豊か、など）（51.5%）」、「通学先や通勤先への交通アクセス（43.9%）」となっている。

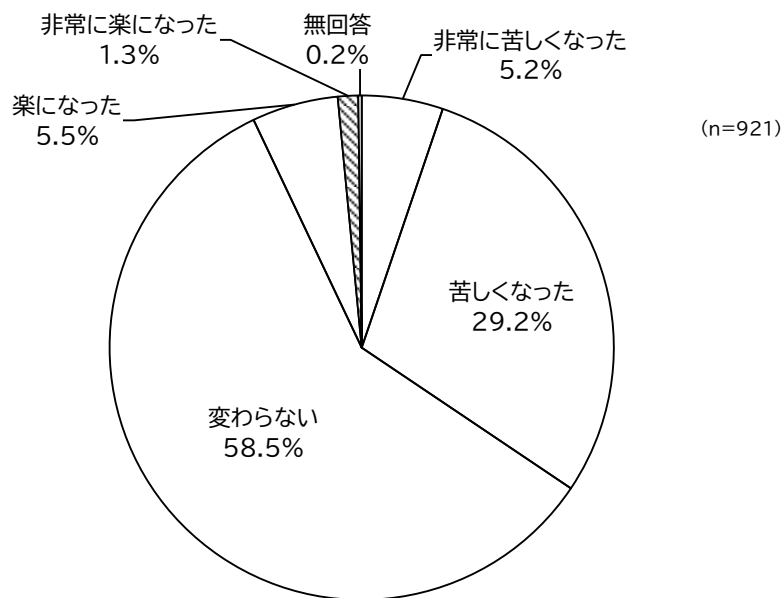


2 暮らし向き・仕事

(1) 暮らし向きの変化

問6 あなたの暮らし向き（経済状況）は、昨年の今ごろと比べてどうですか。
（あてはまるもの1つに○）

「変わらない」が58.5%で最も高くなっている。「非常に苦しくなった（5.2%）」と「苦しくなった（29.2%）」を合わせた『苦しくなった』は34.4%である。

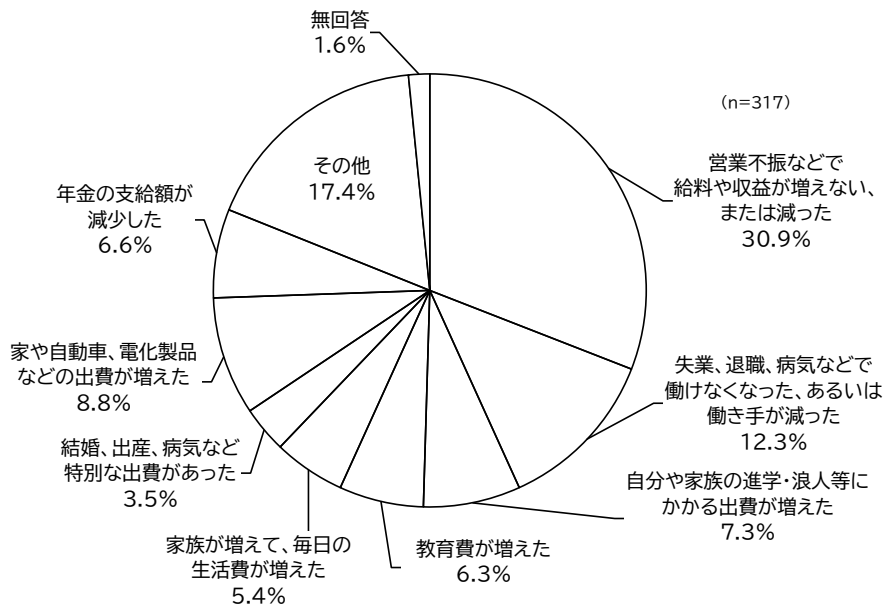


(2) 暮らし向きが苦しくなった理由

（問6で「非常に苦しくなった」「苦しくなった」のいずれかに回答した方にお尋ねします。）

問6-1 暮らし向きが苦しくなったのは、主にどのような理由からですか。
（あてはまるもの1つに○）

「営業不振などで給料や収益が増えない、または減った」が30.9%で最も高く、次いで、「その他（17.4%）」、「失業、退職、病気などで働けなくなった、あるいは働き手が減った（12.3%）」となっている。



その他の内容
（一部抜粋、編集）

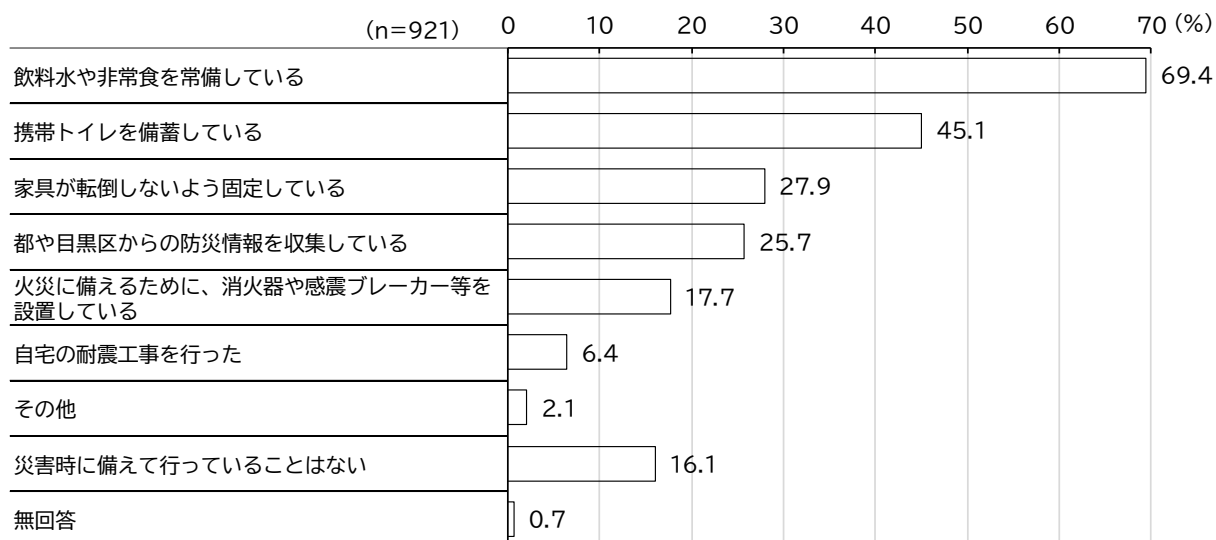
物価の高騰／家賃の値上がり／税負担が増した／一人暮らしになった／ローン金利の上昇

3 防災

(1) 災害時に備えて行っていること

問7 災害時に備えていますか。(あてはまるものすべてに○)

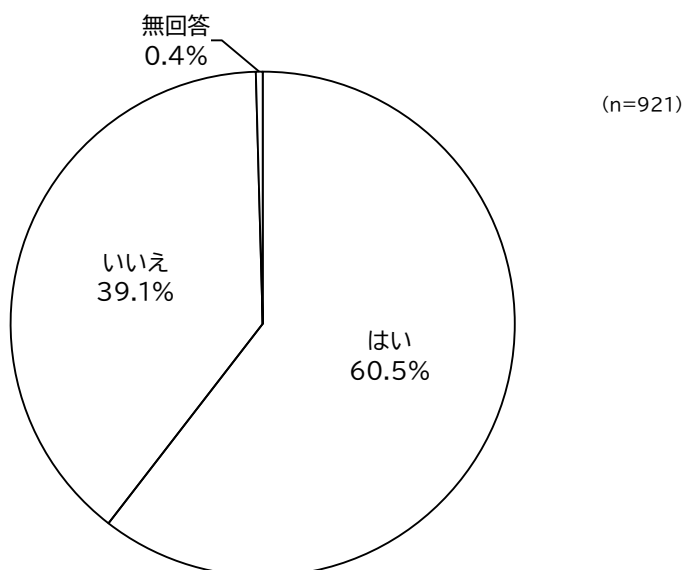
「飲料水や非常食を常備している」が69.4%で最も高く、次いで、「携帯トイレを備蓄している(45.1%)」となっている。



(2) 在宅避難の認知度

問8 在宅避難という言葉を知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

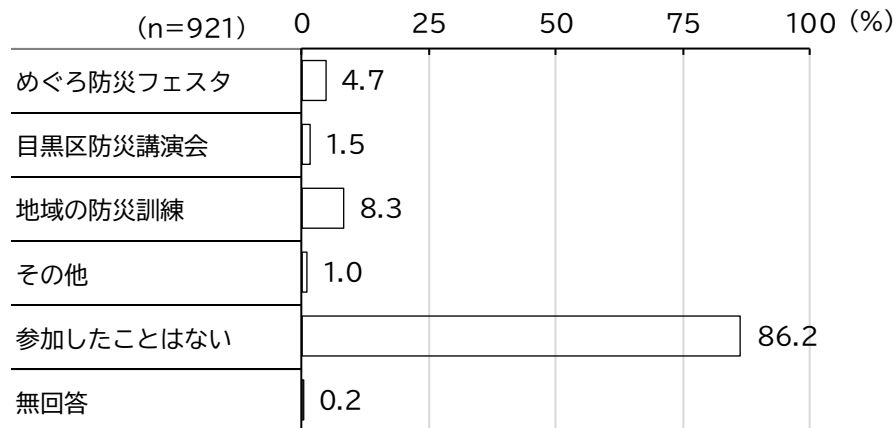
「はい」が60.5%、「いいえ」が39.1%となっている。



(3) 防災訓練・防災イベントへの参加経験の有無

問9 区内で実施されている防災訓練・防災イベント(めぐろ防災フェスタ・防災講演会等)に参加したことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

「参加したことはない」が86.2%と最も高く、参加した訓練・イベントの中では「地域の防災訓練」が8.3%と最も高くなっている。



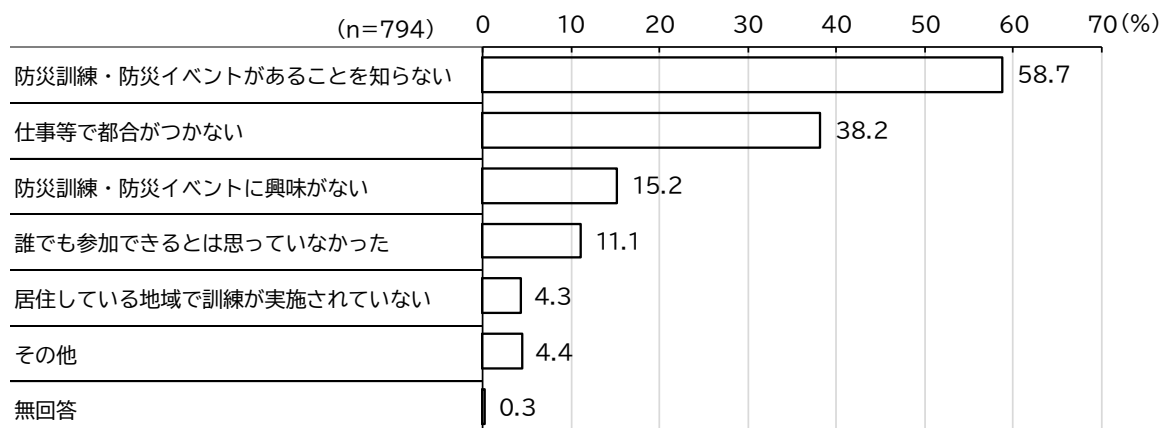
(4) 防災訓練・防災イベントに参加しない理由

(問9で「参加したことはない」と回答した方にお尋ねします。)

問9-1 防災訓練・防災イベントに参加していない理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

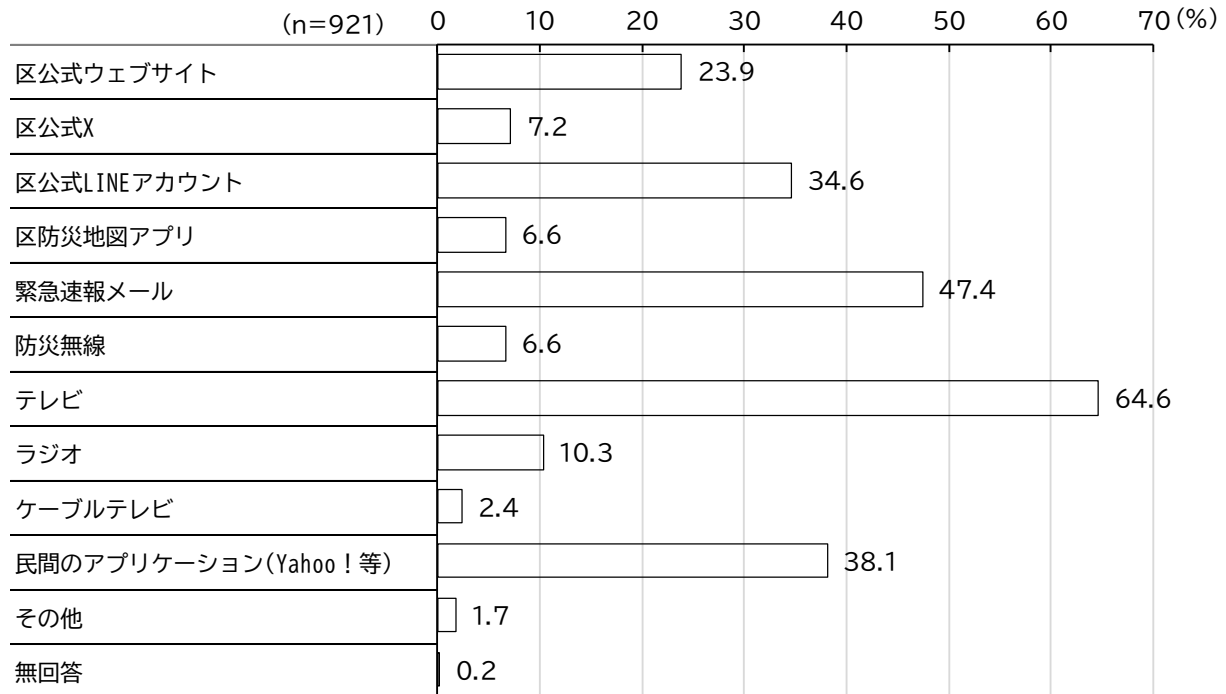
「訓練があることを知らない」が58.7%で最も高くなっている。次いで、「仕事等で都合がつかない(38.2%)」となっている。



(5) 災害情報収集の手段

問10 あなたが災害情報を収集する手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

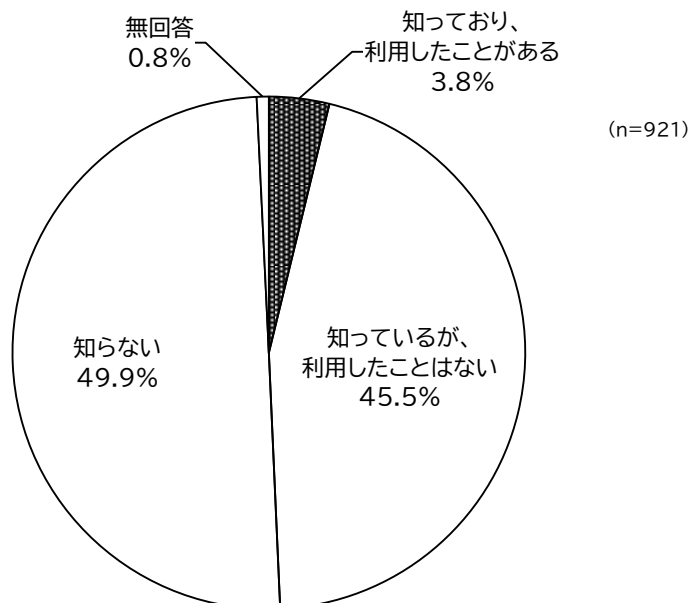
「テレビ」が64.6%で最も高く、次いで、「緊急速報メール(47.4%)」、「民間のアプリケーション(Yahoo!等)(38.1%)」、「区公式LINEアカウント(34.6%)」となっている。



(6) 耐震化助成の認知度

問11 建築物の耐震診断や改修工事に関する助成制度があることを知っていますか。
(あてはまるもの1つに○)

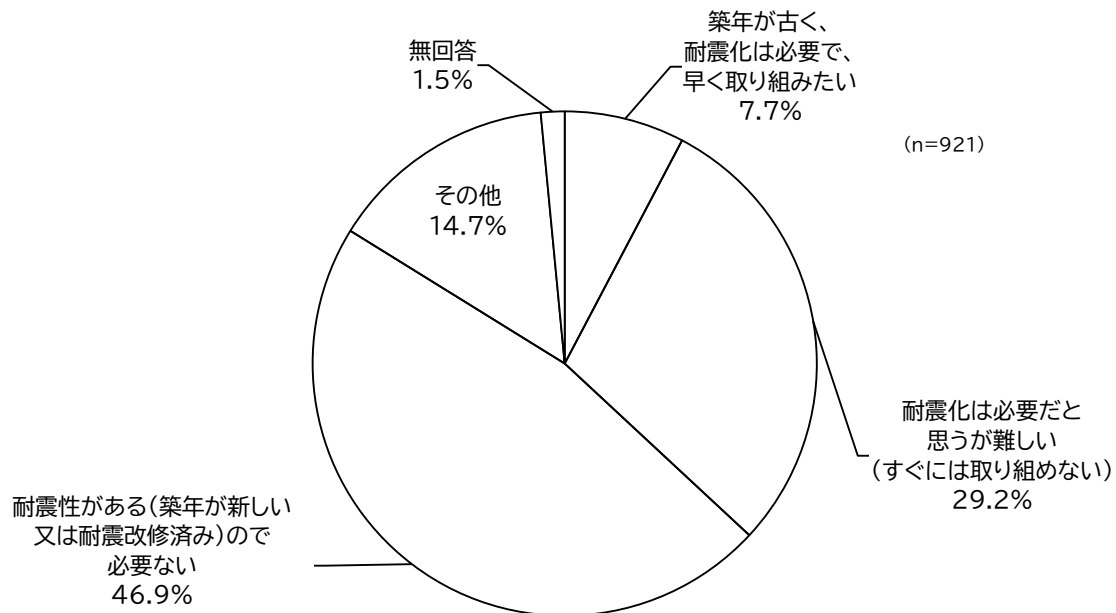
「知らない」が49.9%で最も高く、「知っており、利用したことがある(3.8%)」と「知っているが、利用したことはない(45.5%)」を合わせた『知っている』は49.3%を占める。



(7) 耐震化の必要性和意向

問12 お住いの住宅の耐震化の必要性についてどう考えていますか。
(あてはまるもの1つに○)

「耐震性がある(築年が新しい又は耐震改修済み)ので必要ない」が46.9%で最も高く、次いで、「耐震化は必要だと思うが難しい(すぐには取り組みない) (29.2%)」となっている。

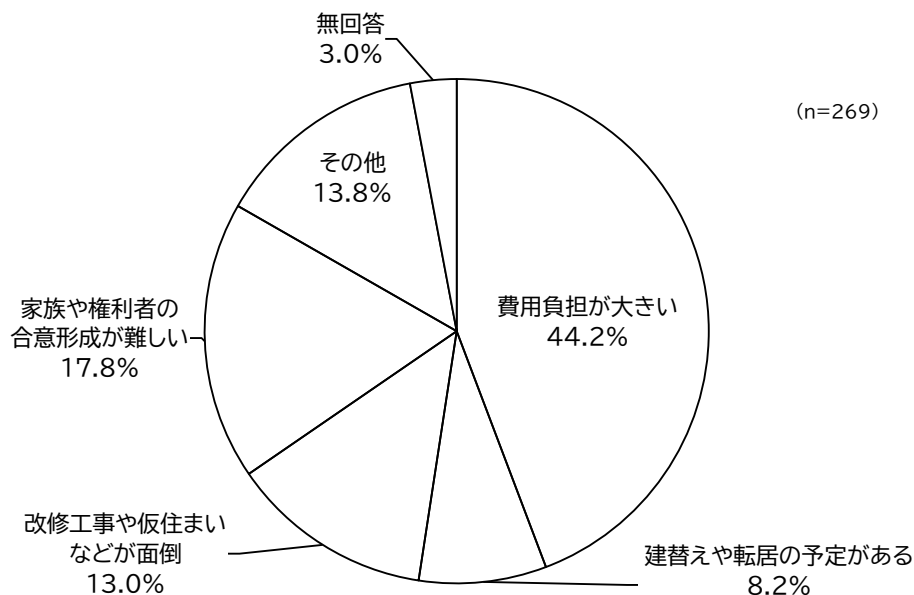


(8) 耐震化を行わない理由

(問12で「耐震化は必要だと思うが難しい(すぐには取り組みない)」と回答した方にお尋ねします。)

問12-1 耐震化が難しい理由は何ですか。(あてはまるもの1つに○)

「費用負担が大きい」が44.2%で最も高く、次いで、「家族や権利者の合意形成が難しい(17.8%)」、「改修工事や仮住まいなどが面倒(13.0%)」となっている。

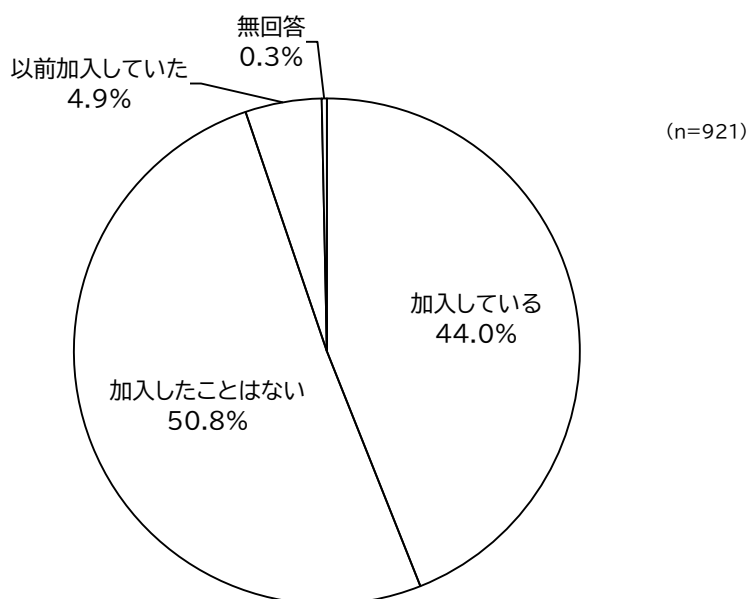


4 地域活動・コミュニティ

(1) 町会・自治会の加入状況

問13 あなた（またはあなたの世帯）は、町会・自治会に加入していますか。
（あてはまるもの1つに○）

「加入している」が44.0%、「加入したことはない」が50.8%となっている。「以前加入していた」は4.9%であり、「加入したことはない（50.8%）」を合わせた『現在未加入』は55.7%となっている。

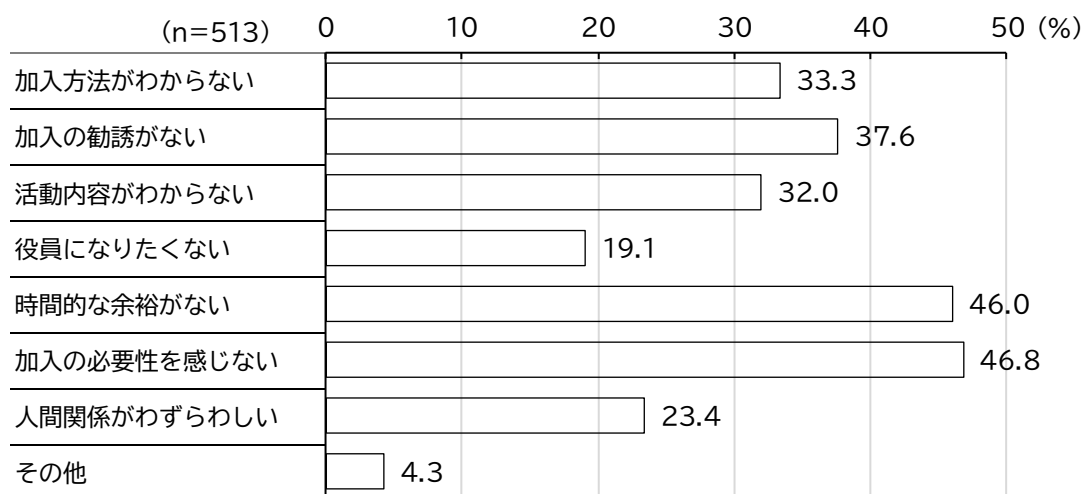


(2) 町会・自治会に加入していない理由

（問13で「加入したことはない」「以前加入していた」のいずれかに回答した方にお尋ねします。）

問13-1 町会・自治会に加入していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

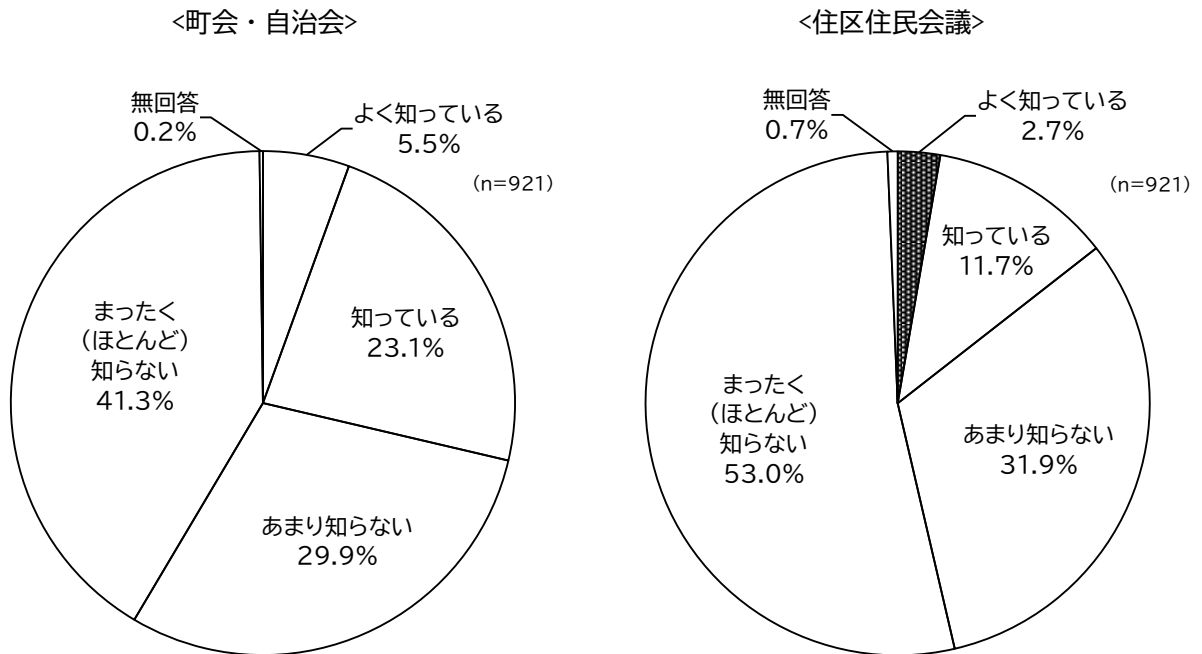
「加入の必要性を感じない」が46.8%で最も高く、次いで、「時間的な余裕がない（46.0%）」、「加入の勧誘がない（37.6%）」となっている。



(3) 町会・自治会や住区住民会議が行う地域活動の認知度

問14 町会・自治会や住区住民会議が行っている地域活動を知っていますか。
(あてはまるもの1つに○)

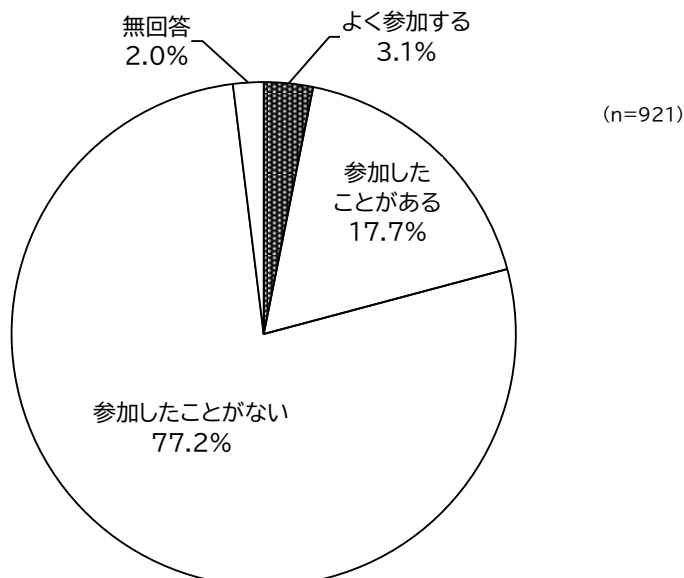
「よく知っている」と「知っている」を合わせた『知っている』は、町会・自治会が28.7%、住区住民会議が14.4%となっている。



(4) 地域活動の参加状況

問15 あなた（またはあなたの世帯）は、下記の問15-1に掲げるような地域活動に参加したことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

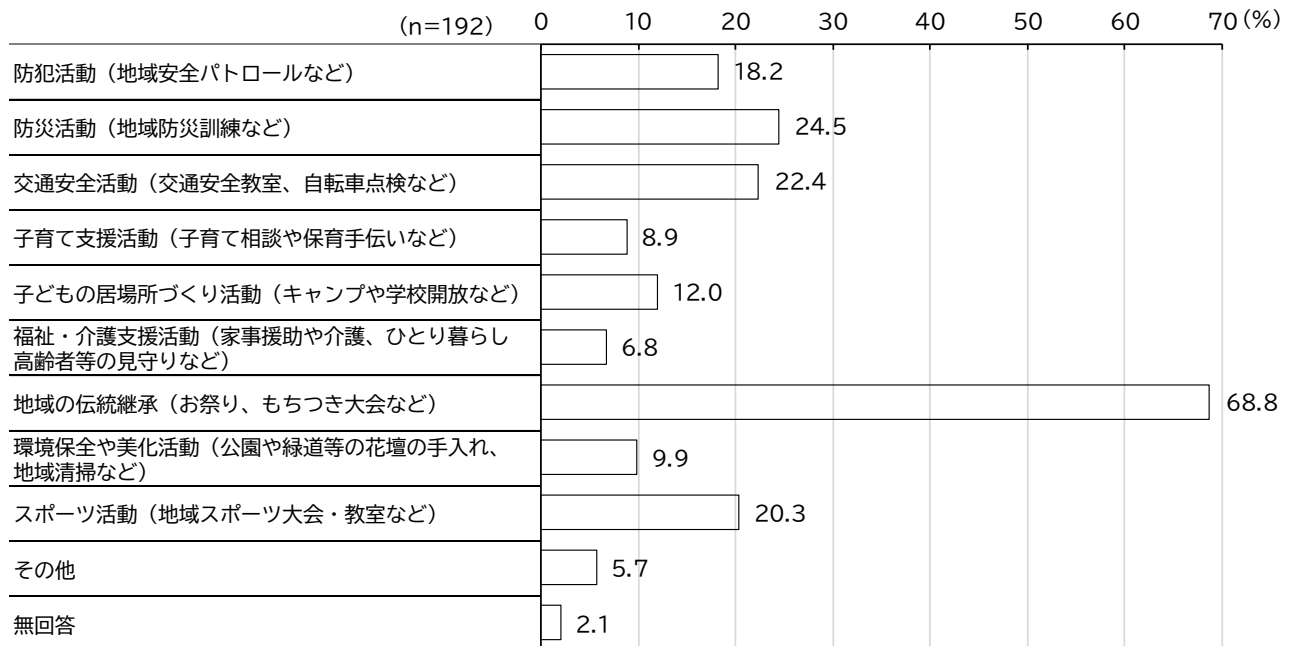
「参加したことがない」が77.2%を占める。「よく参加する(3.1%)」と「参加したことがある(17.7%)」を合わせた『参加経験あり』は20.8%である。



(5) 参加した地域活動

(問15で「よく参加する」「参加したことがある」のいずれかに回答した方にお尋ねします。)
問15-1 次の地域活動のうち、「あなたが参加している・参加したことがある分野」は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「地域の伝統継承(お祭り、もちつき大会など)」が68.8%で最も高くなっている。次いで、「防災活動(地域防災訓練など)(24.5%)」、「交通安全活動(交通安全教室、自転車点検など)(22.4%)」、「スポーツ活動(地域スポーツ大会・教室など)(20.3%)」となっている。



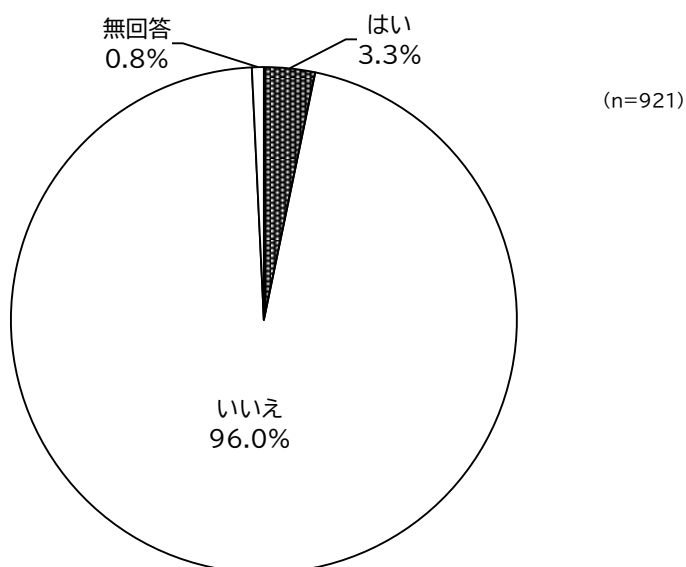
5 運動・スポーツ

(1) 障害者手帳の保有有無

問16 目黒区では、「誰もがスポーツを楽しみ、笑顔あふれるまち“めぐろ”」を目指し、障害の有無や年齢、性別、国籍等に関わらず誰もが参加できる「インクルーシブスポーツ」を推進しています。

あなたは、障害者手帳をお持ちですか。（あてはまるもの1つに○）

「はい」が3.3%、「いいえ」が96.0%となっている。

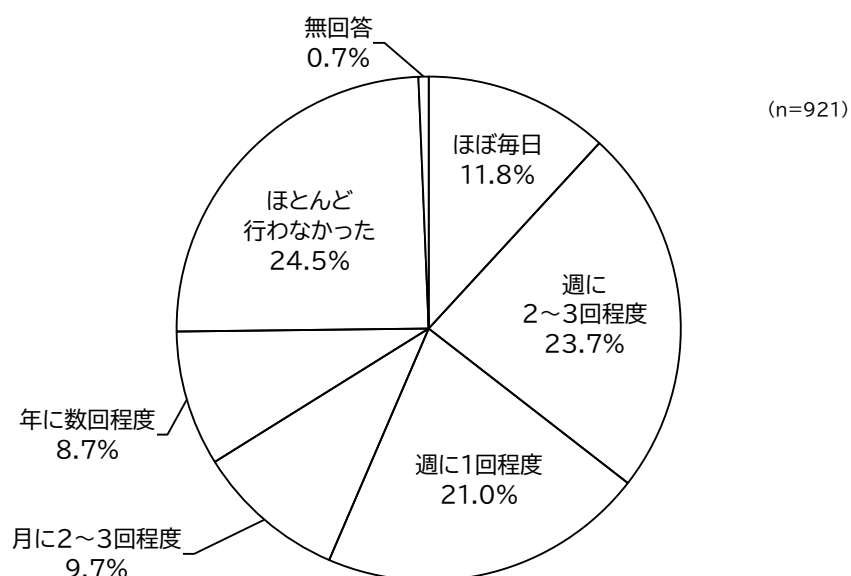


(2) 運動やスポーツの実施状況

問17 あなたは、この1年間にどのくらいの頻度で運動やスポーツを行いましたか。

（あてはまるもの1つに○）

「ほとんど行わなかった」が24.5%で最も高くなっている。次いで、「週に2～3回程度（23.7%）」、「週に1回程度（21.0%）」となっている。

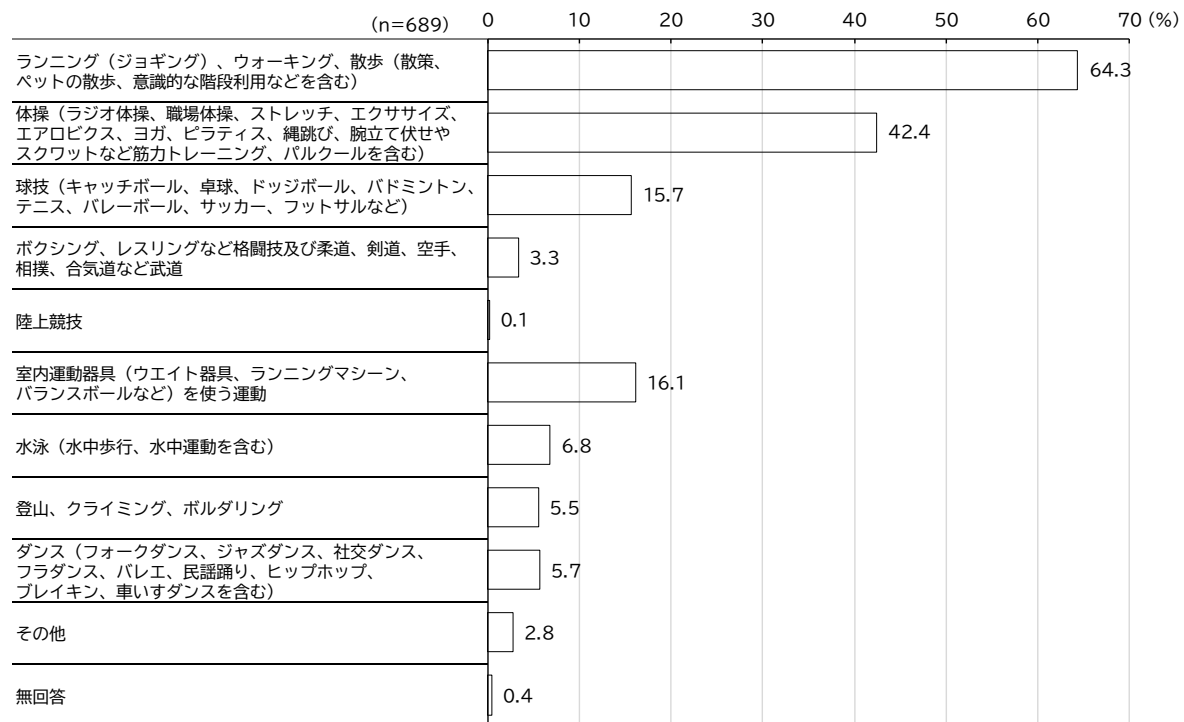


(3) 現在行っている運動・スポーツ

(問17で「ほぼ毎日」～「年に数回程度」のいずれかに回答した方にお尋ねします。)

問17-1 どのような運動をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

「ランニング(ジョギング)、ウォーキング、散歩(散策、ペットの散歩、意識的な階段利用などを含む)」が64.3%で最も高く、次いで、「体操(ラジオ体操、職場体操、ストレッチ、エクササイズ、エアロビクス、ヨガ、ピラティス、縄跳び、腕立て伏せやスクワットなど筋力トレーニング、パルクールを含む)(42.4%)」となっている。

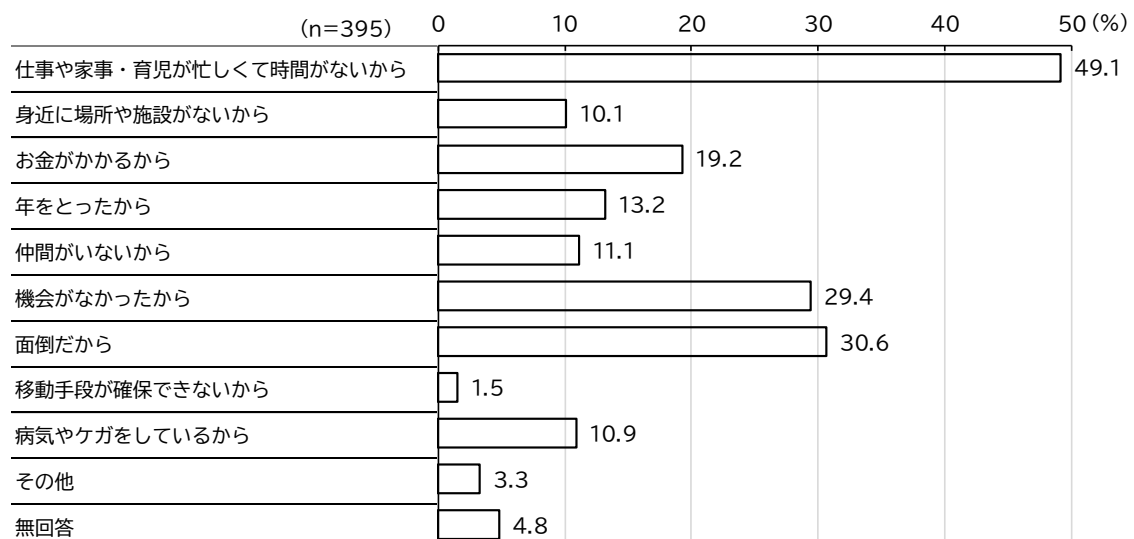


(4) スポーツや運動を行わなかった、または実施頻度が低い理由

(問17で「月に2～3回程度」～「ほとんど行わなかった」のいずれかに回答した方にお尋ねします。)

問17-2 この1年間にスポーツや運動を行わなかった、または実施した頻度が週に1日に満たなかったのはどのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

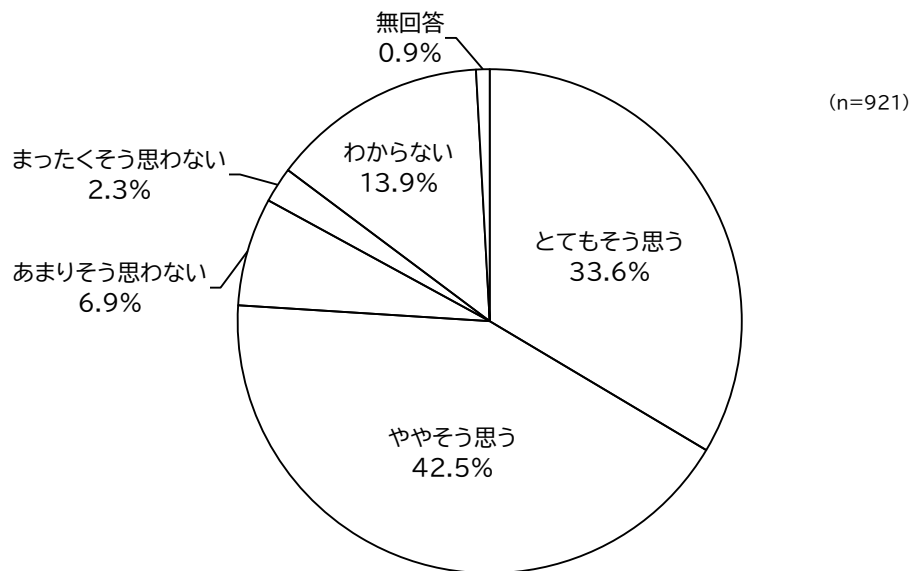
「仕事や家事・育児が忙しくて時間がないから」が49.1%で最も高く、次いで、「面倒だから(30.6%)」、「機会がなかったから(29.4%)」となっている。



(5) スポーツを通じた健康の実感

問18 あなたは、スポーツを通じて健康になっていると感じますか。(あてはまるもの1つに○)

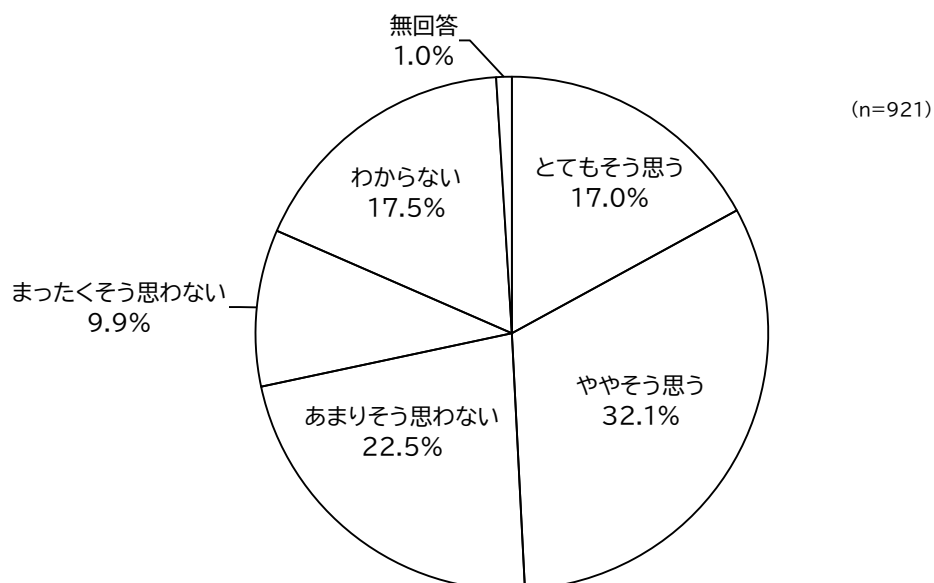
「ややそう思う」が42.5%で最も高く、「とてもそう思う(33.6%)」を合わせた『そう思う』は76.0%、「あまりそう思わない(6.9%)」と「まったくそう思わない(2.3%)」を合わせた『そう思わない』は9.2%である。



(6) スポーツを通じたつながりの実感

問19 あなたは、スポーツを通じたつながりが創出されていると感じますか。(あてはまるもの1つに○)

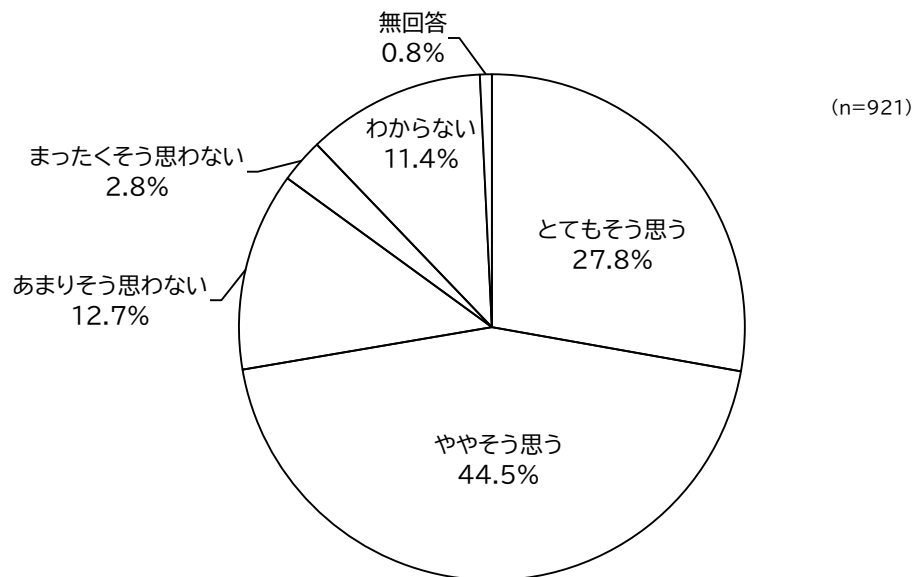
「ややそう思う」が32.1%で最も高く、「とてもそう思う(17.0%)」を合わせた『そう思う』は49.2%、「あまりそう思わない(22.5%)」と「まったくそう思わない(9.9%)」を合わせた『そう思わない』は32.4%である。



(7) スポーツを通じた幸福感の実感

問20 あなたは、スポーツを通じて幸福感を感じますか。(あてはまるもの1つに○)

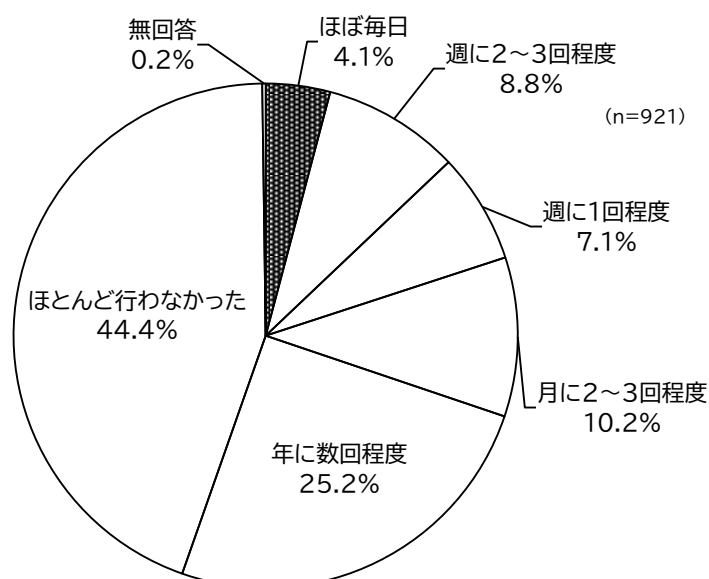
「ややそう思う」が44.5%で最も高く、「とてもそう思う(27.8%)」を合わせた『そう思う』は72.3%、「あまりそう思わない(12.7%)」と「まったくそう思わない(2.8%)」を合わせた『そう思わない』は15.5%である。



(8) スポーツ観戦の頻度

問21 あなたは、この1年間にスポーツ観戦をどのくらいの頻度で行いましたか。(あてはまるもの1つに○)

「ほとんど行わなかった」が44.4%で最も高くなっている。次いで、「年に数回程度(25.2%)」、「月に2～3回程度(10.2%)」となっている。



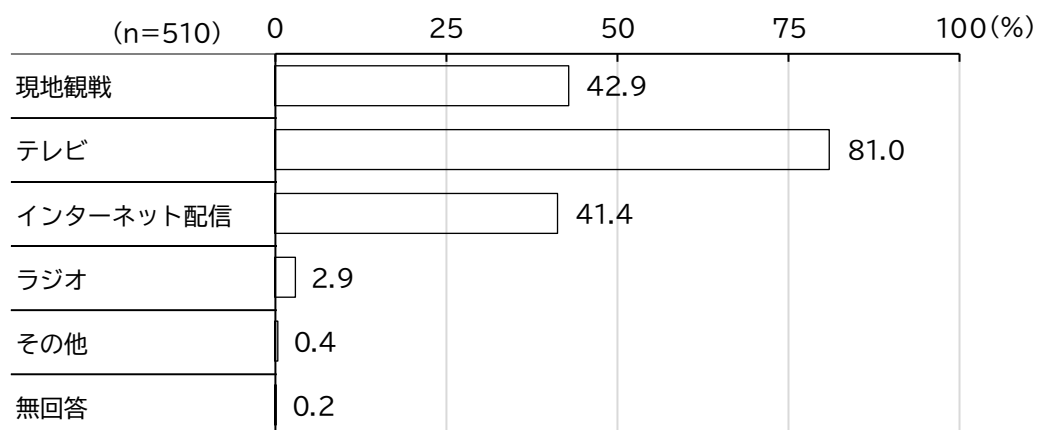
(9) スポーツ観戦の方法

(問21で「ほぼ毎日」～「年に数回程度」のいずれかに回答した方にお尋ねします。)

問21-1 この1年間でスポーツ観戦を行った方法を選択してください。

(あてはまるものすべてに○)

「テレビ」が81.0%で最も高く、次いで、「現地観戦(42.9%)」、「インターネット配信(41.4%)」となっている。

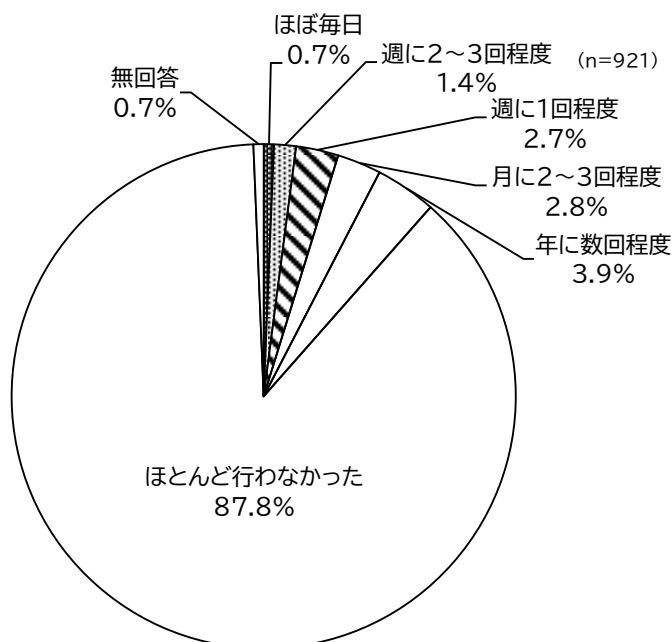


(10) スポーツを支える活動の参加頻度

問22 あなたは、この1年間にスポーツを支える活動をどのくらいの頻度で行いましたか。

(あてはまるもの1つに○)

「ほとんど行わなかった」が87.8%で最も高くなっている。次いで、「年に数回程度(3.9%)」、「月に2～3回程度(2.8%)」、「週に1回程度(2.7%)」となっている。



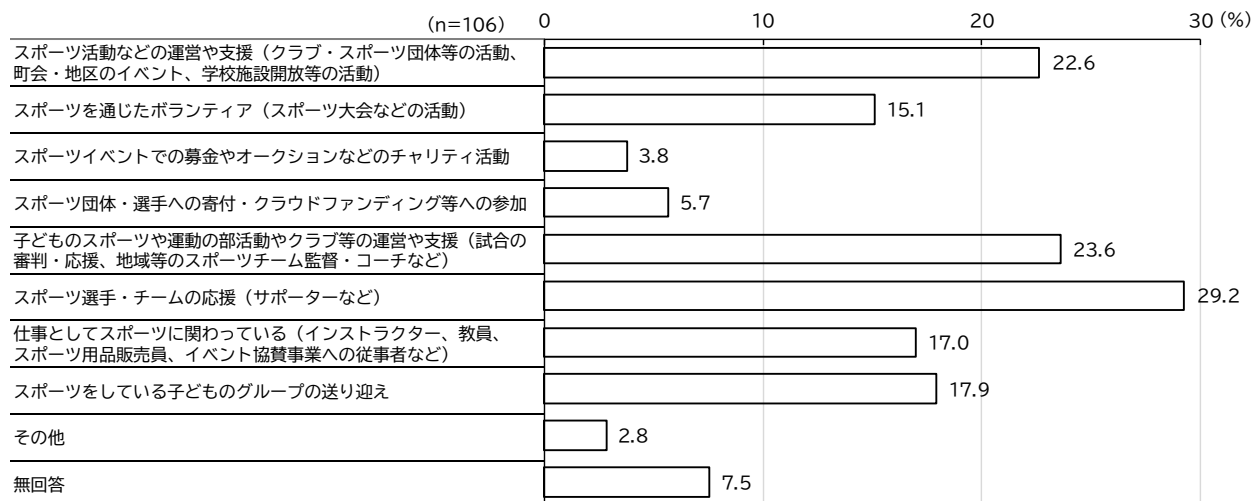
(11) スポーツを支える活動の内容

(問22で「ほぼ毎日」～「年に数回程度」のいずれかに回答した方にお尋ねします。)

問22-1 この1年間に行ったスポーツを支える活動の種類を選択してください。

(あてはまるものすべてに○)

「スポーツ選手・チームの応援(サポーターなど)」が29.2%で最も高く、次いで、「子どものスポーツや運動の部活動やクラブ等の運営や支援(試合の審判・応援、地域等のスポーツチーム監督・コーチなど)(23.6%)」、「スポーツ活動などの運営や支援(クラブ・スポーツ団体等の活動、町会・地区のイベント、学校施設開放等の活動)(22.6%)」となっている。

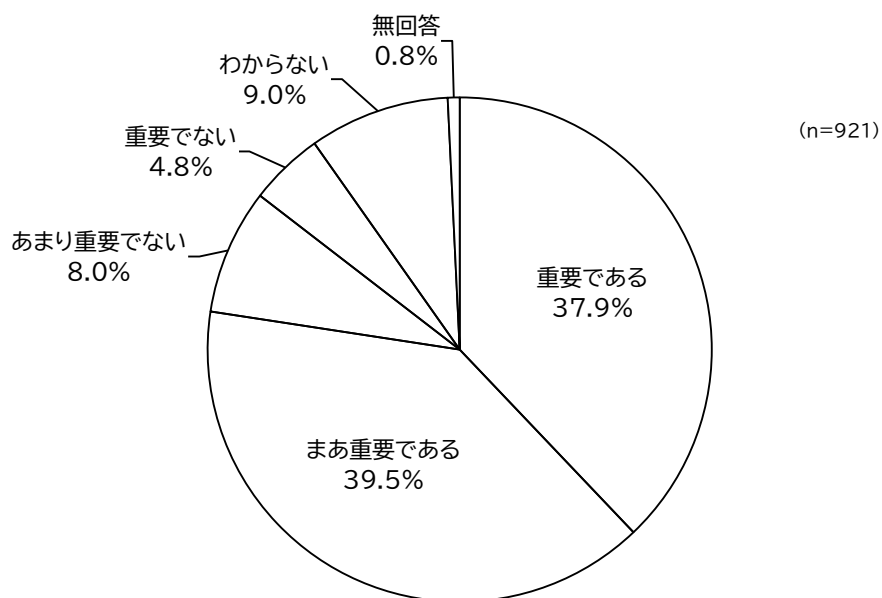


6 多文化共生

(1) 多様性を認め合う地域社会の実現の重要度

問23 多様性を認め合う地域社会の実現について重要だと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

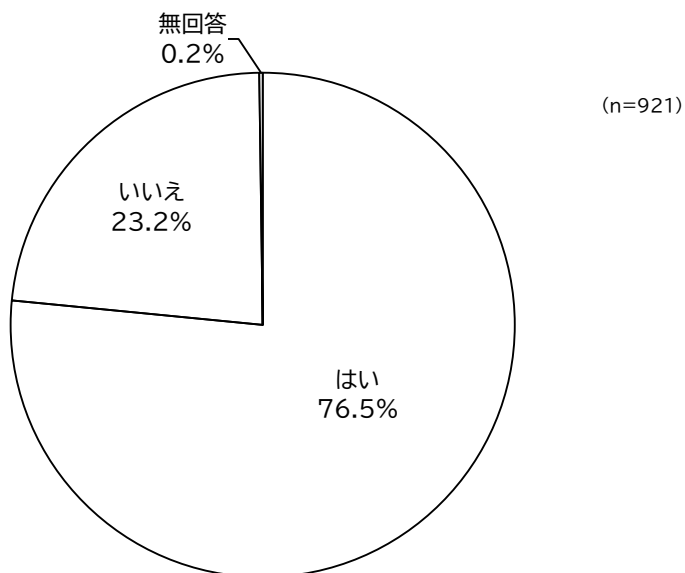
「まあ重要である」が39.5%で最も高く、「重要である(37.9%)」を合わせた『重要である』は77.4%、「あまり重要でない(8.0%)」と「重要でない(4.8%)」を合わせた『重要でない』は12.8%である。



(2) 現地での芸術・文化の鑑賞経験の有無

問24 過去1年間で、コンサートや美術展、映画、文化財、アートや音楽のフェスティバル等の芸術文化イベントを、美術館や博物館、映画館、劇場、ホール、図書館、公共施設、公園、広場等の現地で鑑賞しましたか。(あてはまるもの1つに○)

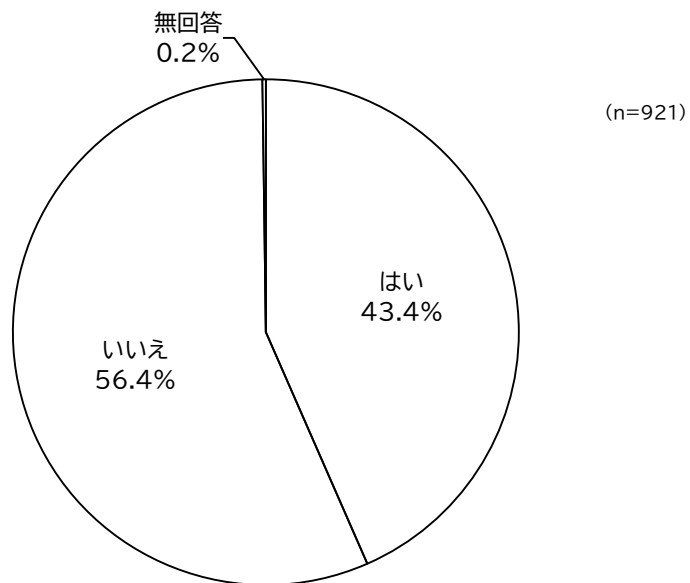
「はい」が76.5%、「いいえ」が23.2%となっている。



(3) 現地での芸術・文化の実践経験の有無

問25 過去1年間で、美術館や博物館、劇場、ホール、図書館、公共施設、公園、広場等の現地で、美術展、演劇公演、音楽のコンサートやフェスティバル等に出演・参加・体験しましたか。(習い事やサークル活動等も含みます。)(あてはまるもの1つに○)

「はい」が43.4%、「いいえ」が56.4%となっている。

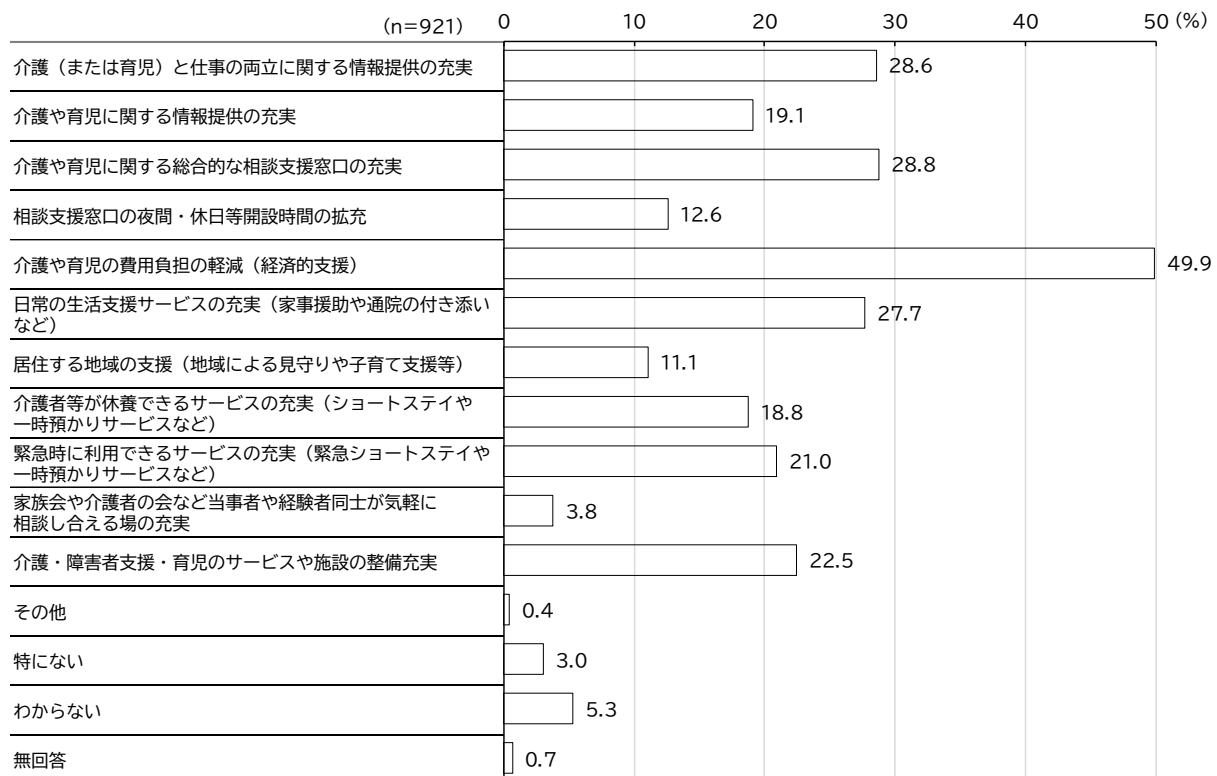


7 福祉・子育て

(1) 安心して介護や育児をするために必要な支援

問26 あなたは、安心して介護や育児をするためには、どのような支援が必要だと思いますか。
(あてはまるもの3つまでに○)

「介護や育児の費用負担の軽減（経済的支援）」が49.9%で最も高くなっている。次いで、「介護や育児に関する総合的な相談支援窓口の充実（28.8%）」、「介護（または育児）と仕事の両立に関する情報提供の充実（28.6%）」、「日常の生活支援サービスの充実（家事援助や通院の付き添いなど）（27.7%）」となっている。

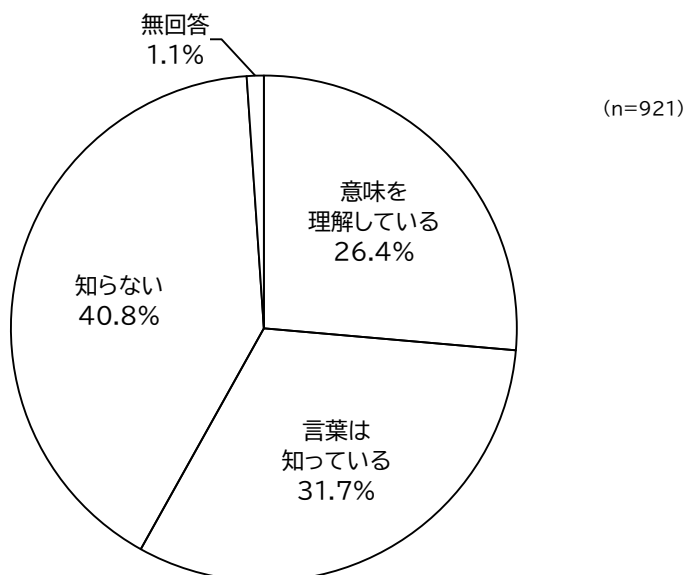


8 都市計画・街づくり

(1) 生物多様性の認知度

問27 「生物多様性」について知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

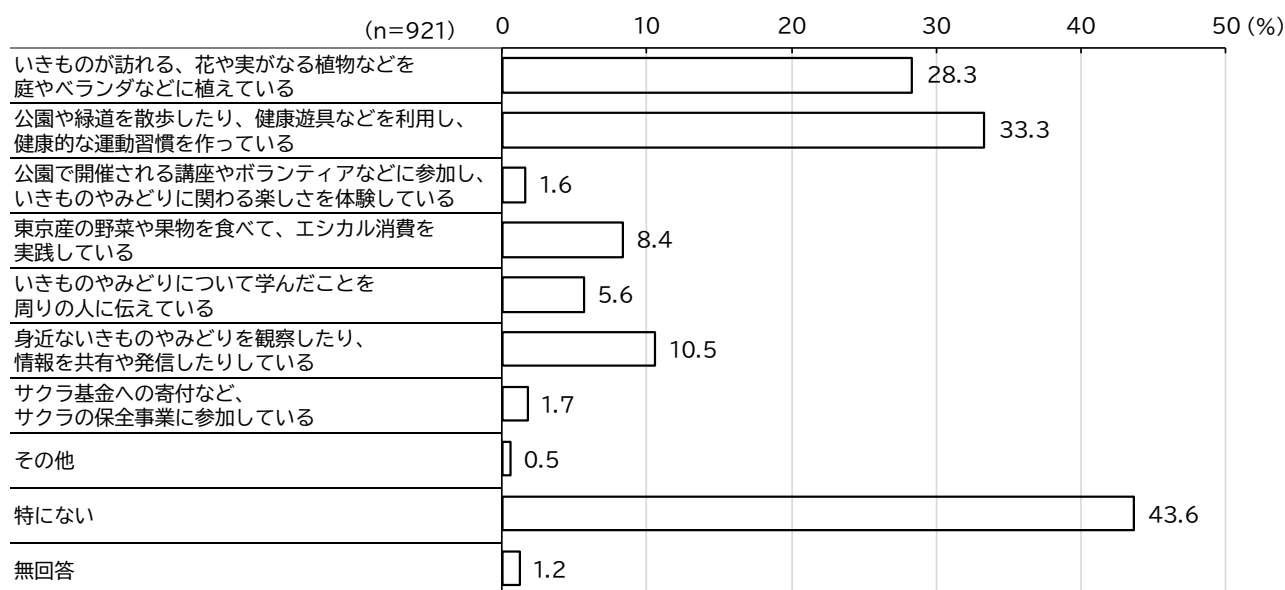
「知らない」が40.8%で最も高くなっている。「言葉は知っている」は31.7%、「意味を理解している」は26.4%である。



(2) みどりのまちづくりや生物多様性保全活動への取組状況

問28 身近ないきものやみどりを守り育てるために、あなたが現在取り組んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

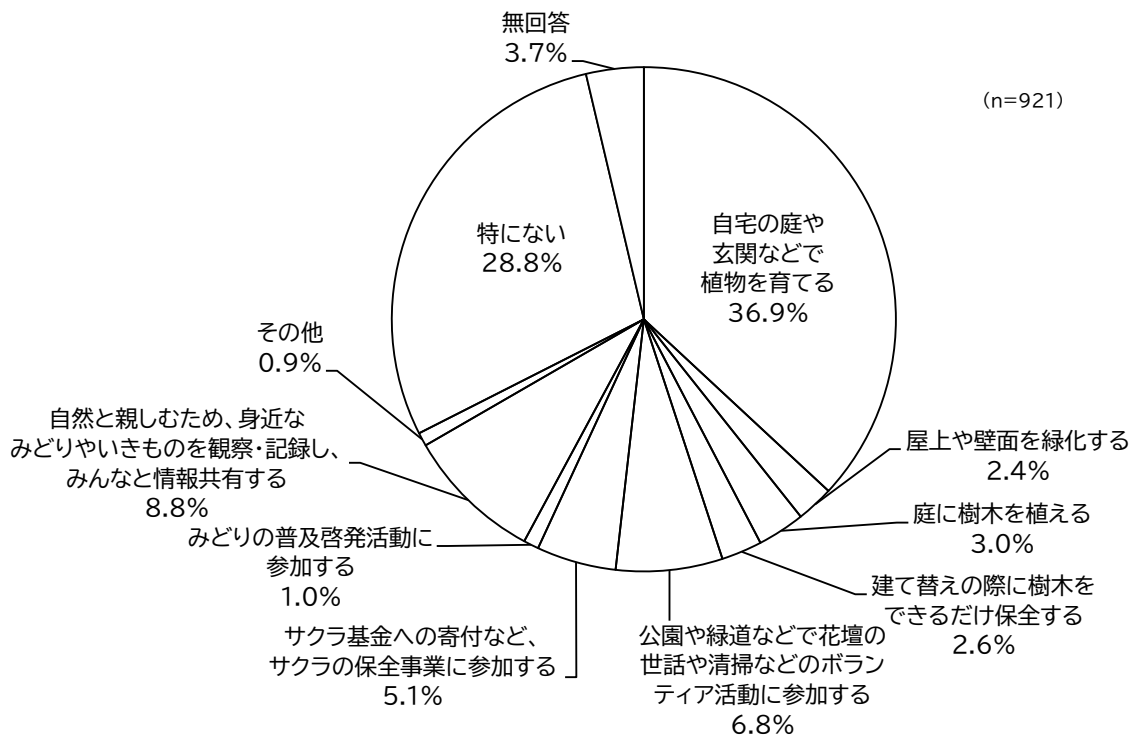
「特にない(43.6%)」を除くと、「公園や緑道を散歩したり、健康遊具などを利用し、健康的な運動習慣を作っている(33.3%)」が最も高くなっている。次いで、「いきものが訪れる、花や実がなる植物などを庭やベランダなどに植えている」が28.3%となっている。



(3) みどりのまちづくりのために協力できること、やってみたいこと

問29 魅力あるみどりのまちづくりのために、あなたが協力できること、やってみたいことは何ですか。(もっともあてはまるもの1つに○)

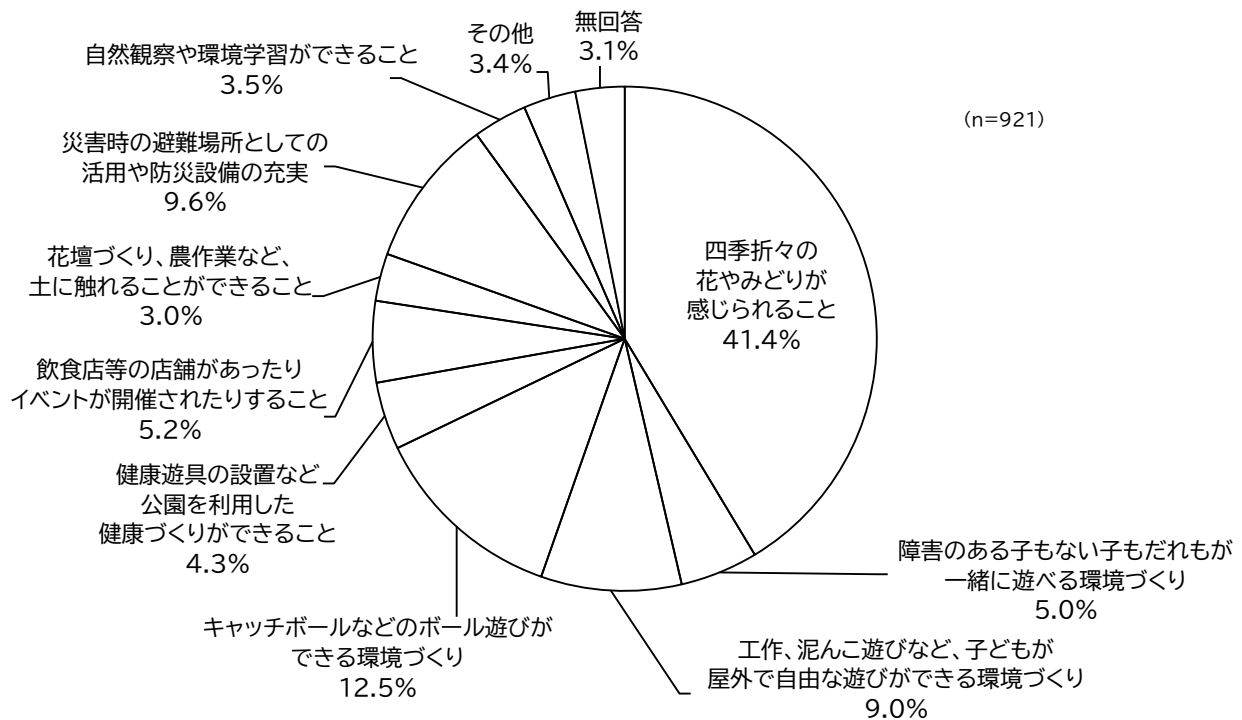
「自宅の庭や玄関などで植物を育てる」が36.9%で最も高くなっている。「特にない(28.8%)」を除くと、次いで、「自然と親しむため、身近なみどりやいきものを観察・記録し、みんなと情報共有する」が8.8%、「公園や緑道などで花壇の世話や清掃などのボランティア活動に参加する」が6.8%となっている。



(4) 公園の魅力向上のために必要だと思うこと

問30 公園の魅力を向上させるために、あなたが必要だと思うことは何ですか。
(もっとも必要だと思うこと1つに○)

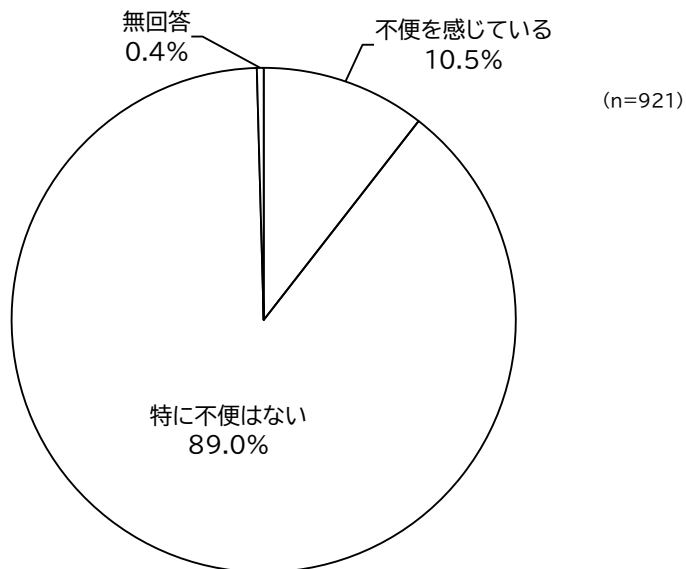
「四季折々の花やみどりを感じられること」が41.4%で最も高く、次いで、「キャッチボールなどのボール遊びができる環境づくり(12.5%)」となっている。



(5) 目黒区の地域交通

問31 あなたは、外出時の交通手段に不便を感じていますか。（あてはまるもの1つに○）

「不便を感じている」が10.5%、「特に不便はない」が89.0%となっている。



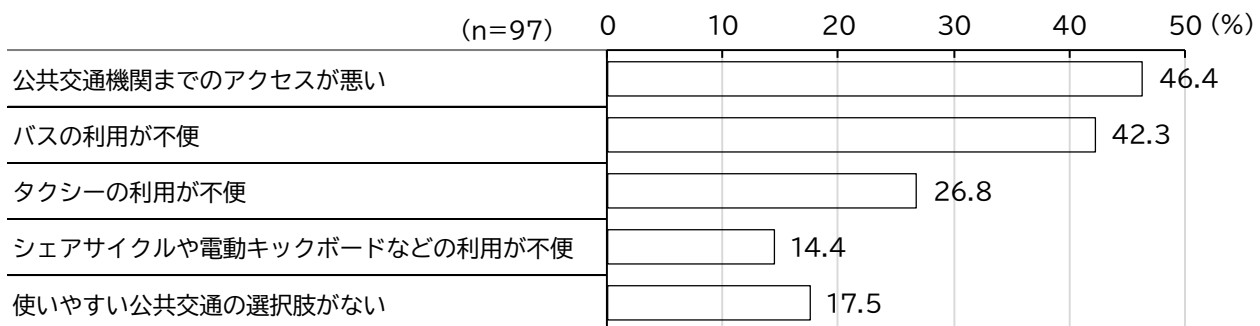
(6) 外出時の交通手段に不便さを感じていること

（問31で「不便を感じている」と回答した方にお尋ねします。）

問31-1 あなたが、外出時の交通手段に不便を感じていることは何ですか。

（あてはまるものすべてに○）

「公共交通機関までのアクセスが悪い」が46.4%で最も高く、次いで、「バスの利用が不便（42.3%）」、「タクシーの利用が不便（26.8%）」となっている。

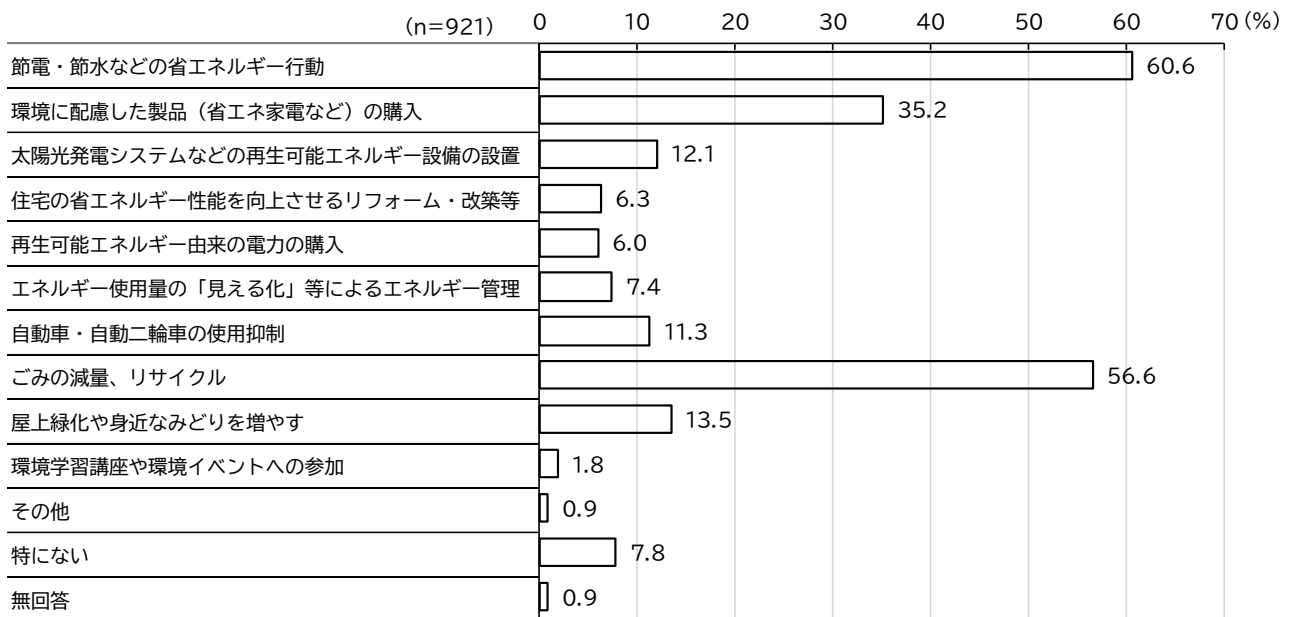


9 地球温暖化対策

(1) 地球温暖化防止のために優先して行いたいこと

問32 あなたは、地球温暖化を防止するために、今後何を優先して行いたいと思いますか。
(あてはまるもの3つまでに○)

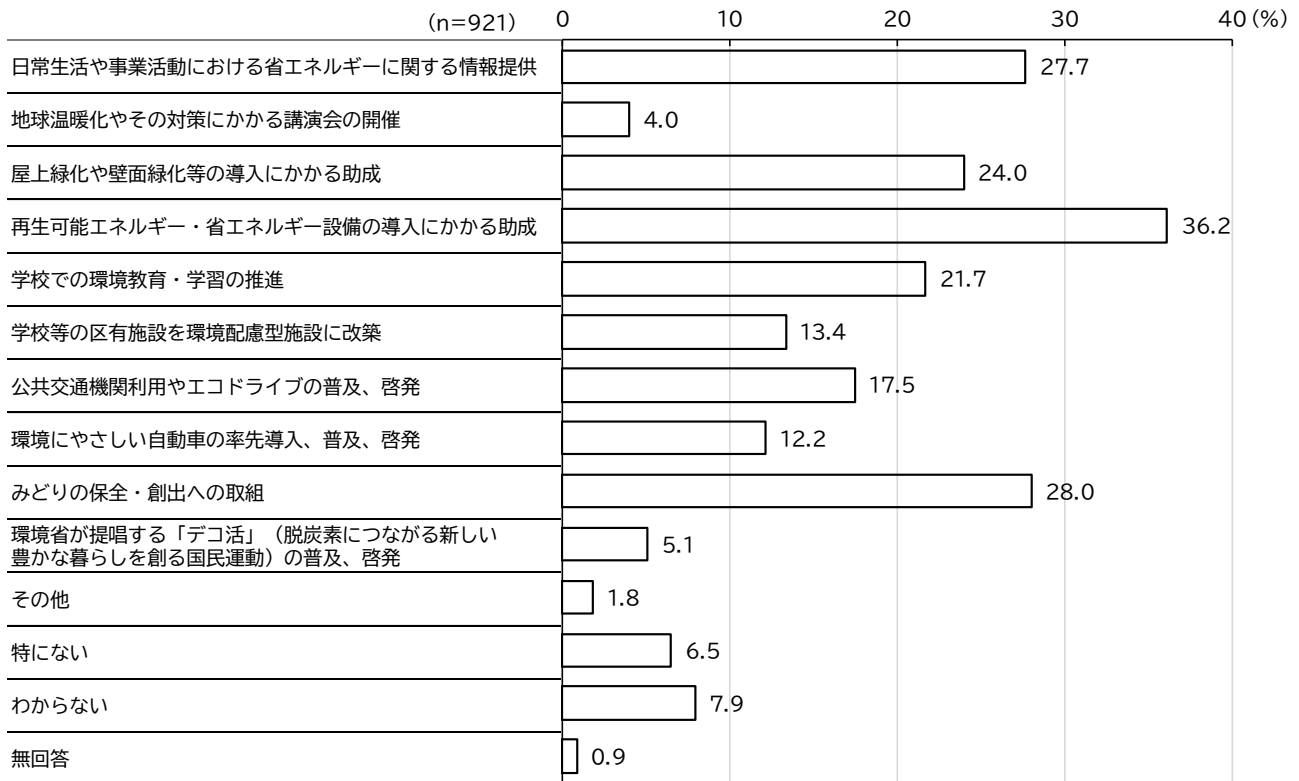
「節電・節水などの省エネルギー行動」が60.6%で最も高く、次いで、「ごみの減量、リサイクル（56.6%）」、「環境に配慮した製品（省エネ家電など）の購入（35.2%）」となっている。



(2) 地球温暖化防止のために区に取り組んでほしいこと

問33 地球温暖化を防止するために、区に特に力を入れて取り組んでほしいと思うことは何ですか。（あてはまるもの3つまでに○）

「再生可能エネルギー・省エネルギー設備の導入にかかる助成」が36.2%で最も高く、次いで、「みどりの保全・創出への取組（28.0%）」、「日常生活や事業活動における省エネルギーに関する情報提供（27.7%）」となっている。

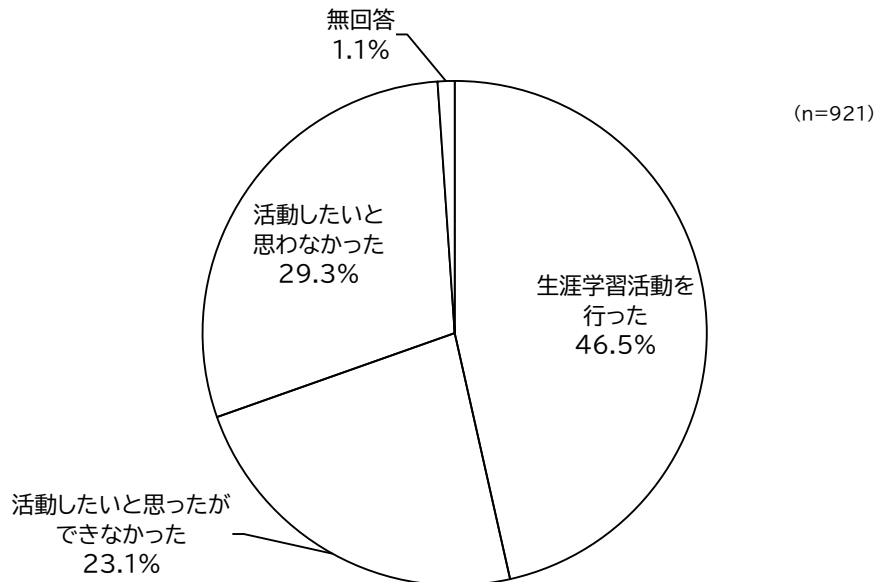


10 生涯学習

(1) 生涯学習活動への参加状況

問34 あなたは、この1年間に、生涯学習活動を行いましたか。（あてはまるもの1つに○）

「生涯学習活動を行った」が46.5%で最も高くなっている。「活動したいと思ったができなかった（23.1%）」と「活動したいと思わなかった（29.3%）」を合わせた『生涯学習活動をしなかった』は52.4%である。

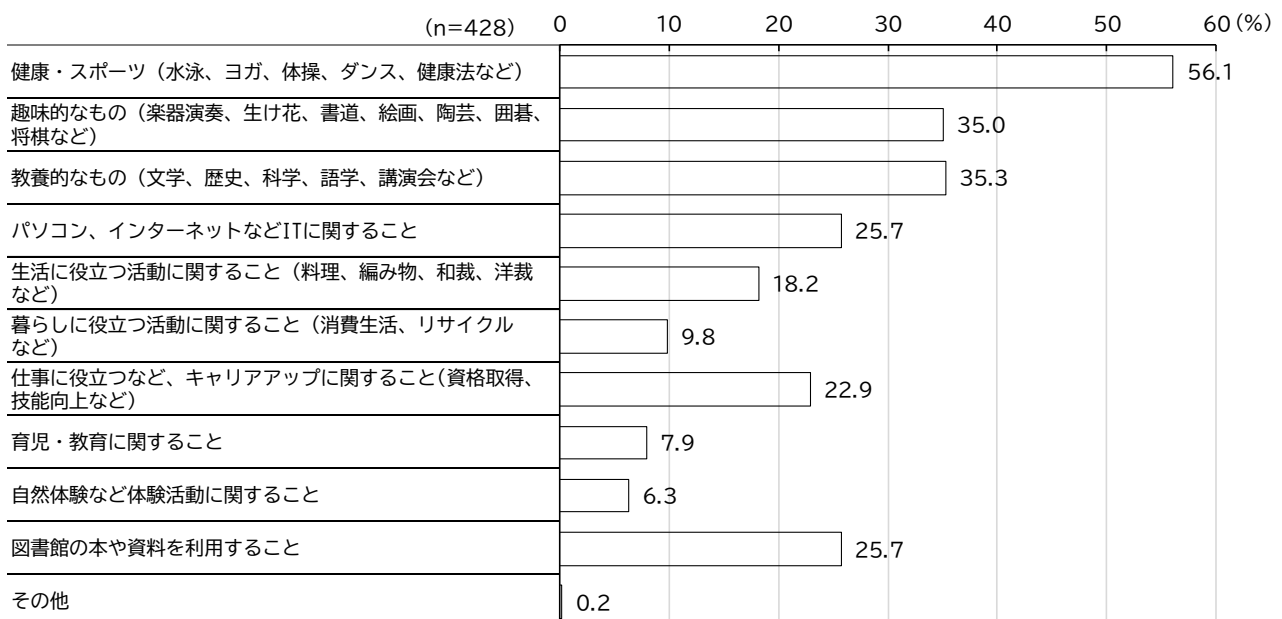


(2) 参加した生涯学習活動

（問34で「生涯学習活動を行った」と回答した方にお尋ねします。）

問34-1 どのような生涯学習活動を行いましたか。（あてはまるものすべてに○）

「健康・スポーツ（水泳、ヨガ、体操、ダンス、健康法など）」が56.1%で最も高く、次いで、「教養的なもの（文学、歴史、科学、語学、講演会など）（35.3%）」、「趣味的なもの（楽器演奏、生け花、書道、絵画、陶芸、囲碁、将棋など）（35.0%）」となっている。



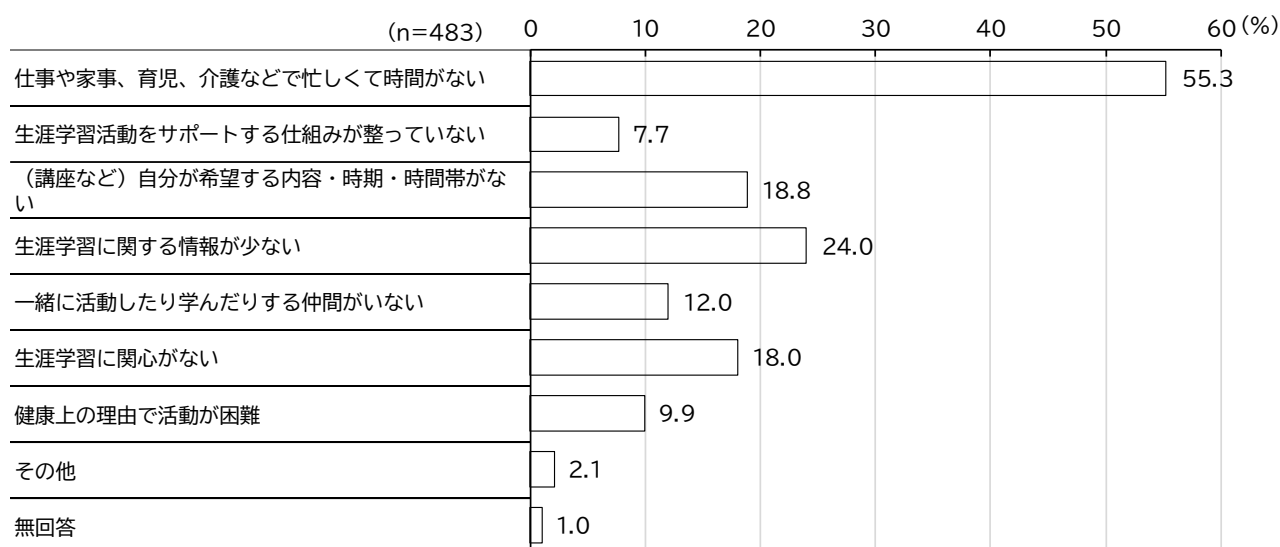
(3) 生涯学習活動をしな理由

(問34で「活動したいと思ったができなかった」「活動したいと思わなかった」のいずれかに回答した方にお尋ねします。)

問34-2 あなたが生涯学習活動をできなかった、またはしなかった理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

「仕事や家事、育児、介護などで忙しくて時間がない」が55.3%で最も高くなっている。次いで、「生涯学習に関する情報が少ない(24.0%)」、「(講座などで)自分が希望する内容・時期・時間帯がない(18.8%)」、「生涯学習に関心がない(18.0%)」となっている。

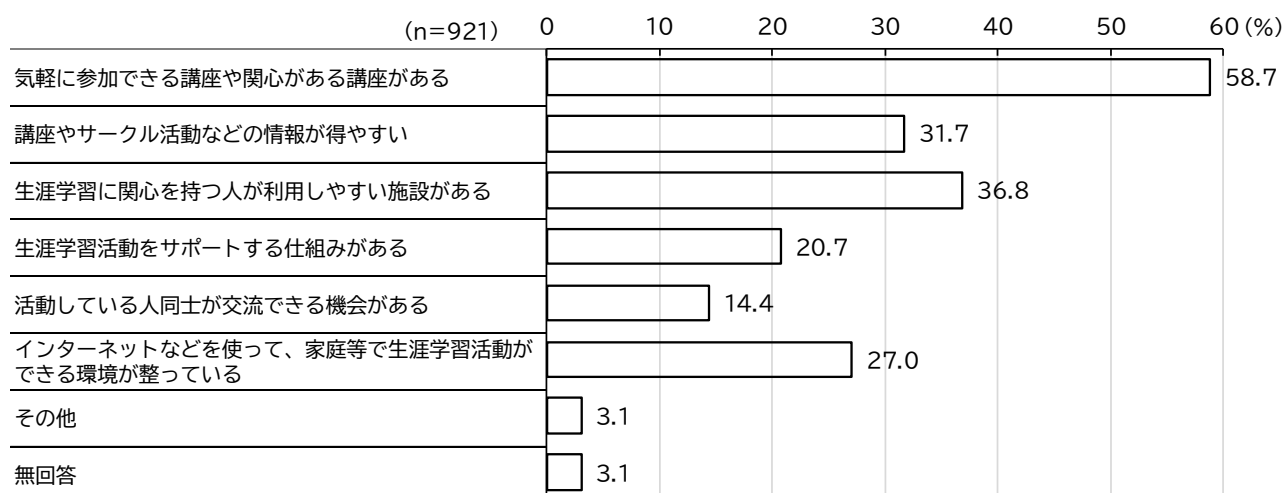


(4) 生涯学習の推進のために必要なこと

問35 あなたが生涯学習を行うために、どんなことが必要だと思いますか。

(あてはまるもの3つまでに○)

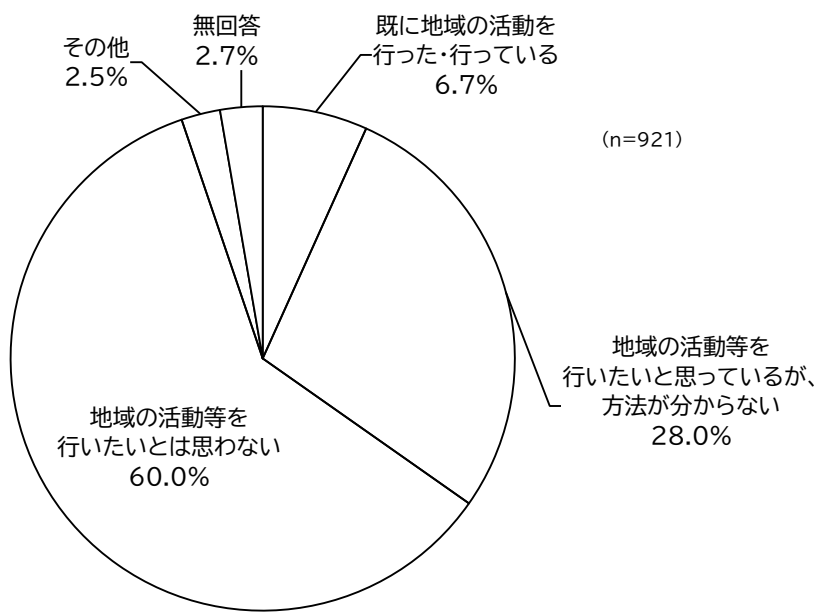
「気軽に参加できる講座や関心のある講座がある」が58.7%で最も高くなっている。次いで、「生涯学習活動に関心を持つ人が利用しやすい施設がある(36.8%)」、「講座やサークル活動内容などの情報が得やすい(31.7%)」、「インターネットなどを使って、家庭でも生涯学習活動ができる環境が整っている(27.0%)」となっている。



(5) 知識・経験の地域還元

問36 あなたはこの1年間に、「これまで学校や社会で得た知識や経験」を生かした地域の活動等（例：地域のイベントで楽器演奏や作品展示を行う、児童館で工作や昔遊びを教える等）を行っていましたか。（あてはまるもの1つに○）

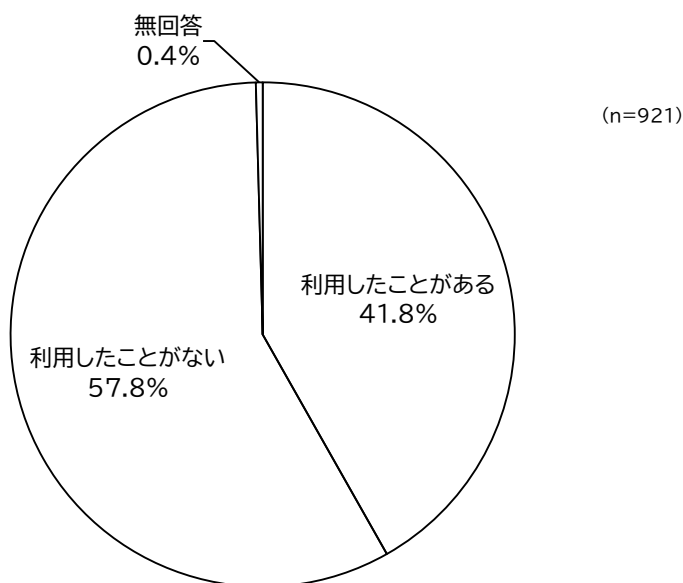
「地域の活動等を行いたいとは思わない」が60.0%で最も高くなっている。「既に地域の活動等を行った・行っている」は6.7%、「地域の活動等を行いたいと思っているが、方法がわからない」は28.0%である。



(6) 図書館の利用状況

問37 あなたは、この1年間に、目黒区立の図書館を利用したことがありますか。（あてはまるもの1つに○）

「利用したことがない」が57.8%、「利用したことがある」が41.8%となっている。

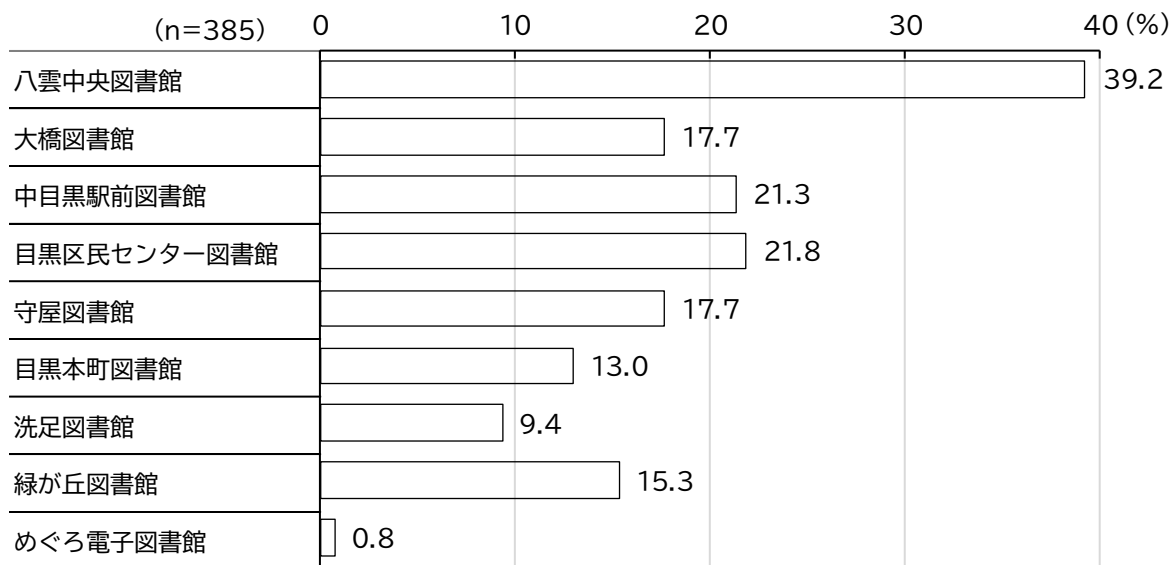


(7) 利用図書館

(問37で「利用したことがある」と回答した方にお尋ねします。)

問37-1 利用した図書館はどこですか。(あてはまるものすべてに○)

「八雲中央図書館」が39.2%で最も高くなっている。次いで、「目黒区民センター図書館(21.8%)」、「中目黒駅前図書館(21.3%)」、「大橋図書館(17.7%)」、「守屋図書館(17.7%)」となっている。

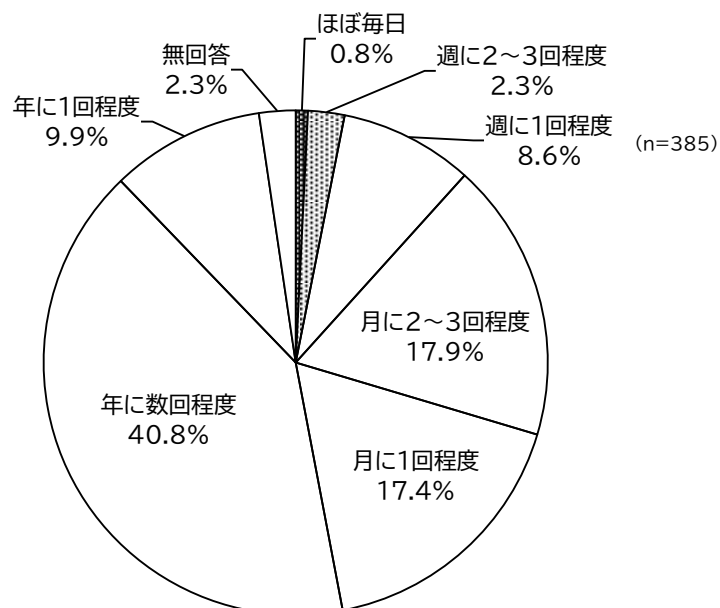


(8) 図書館の利用頻度

(問37で「利用したことがある」と回答した方にお尋ねします。)

問37-2 この1年間でどのぐらいの頻度で利用しましたか。(あてはまるもの1つに○)

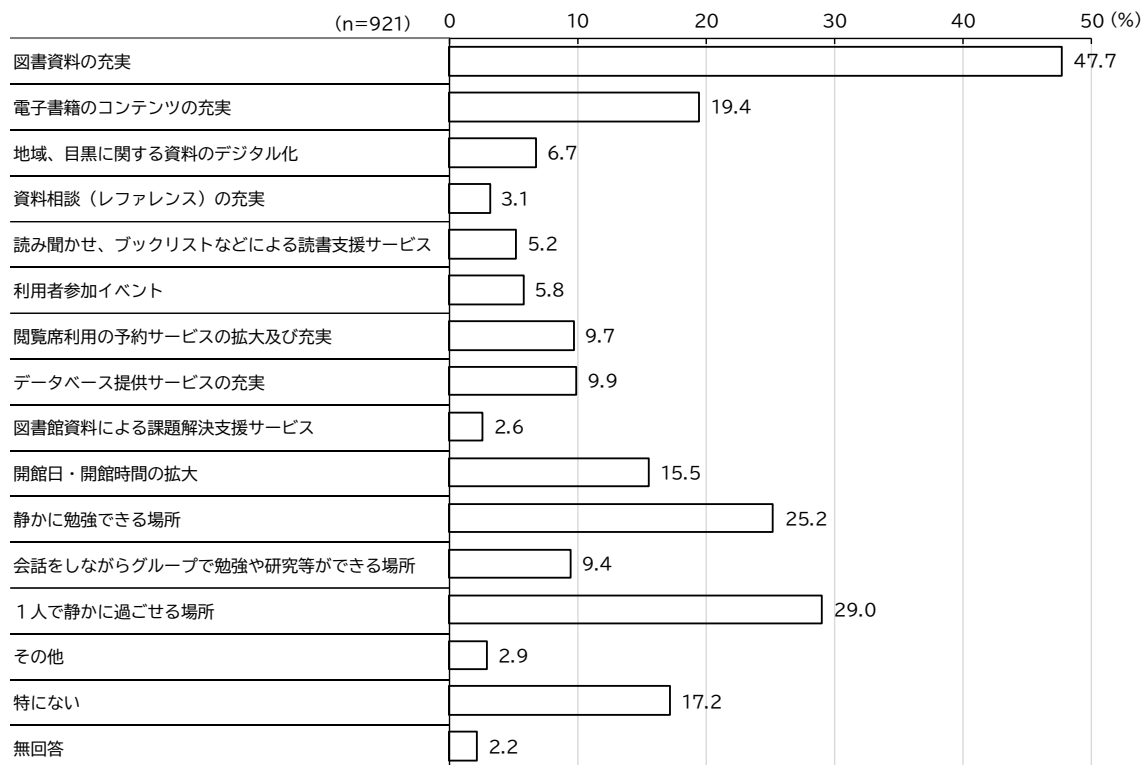
「年に数回程度」が40.8%で最も高く、次いで、「月に2～3回程度(17.9%)」、「月に1回程度(17.4%)」となっている。



(9) 今後に期待する図書館サービス

問38 今後の区立図書館に期待するサービスは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「図書資料の充実」が47.7%で最も高くなっている。次いで、「1人で静かに過ごせる場所（29.0%）」、「静かに勉強できる場所（25.2%）」となっている。

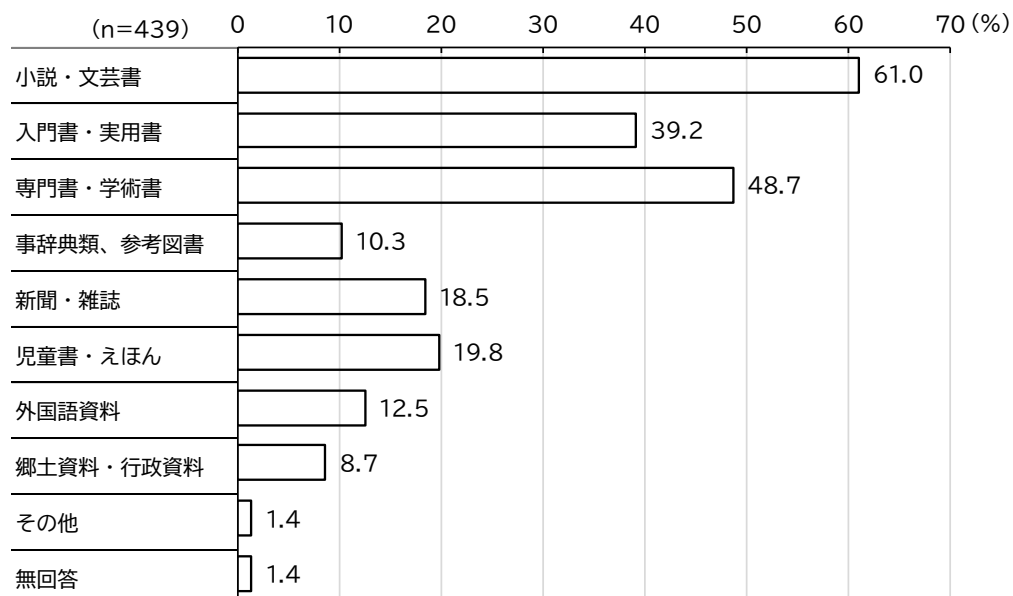


(10) 充実を期待する図書資料

（問38で「図書資料の充実」と回答した方にお尋ねします。）

問38-1 充実を期待する図書資料は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「小説・文芸書」が61.0%で最も高く、次いで、「専門書・学術書（48.7%）」、「入門書・実用書（39.2%）」となっている。

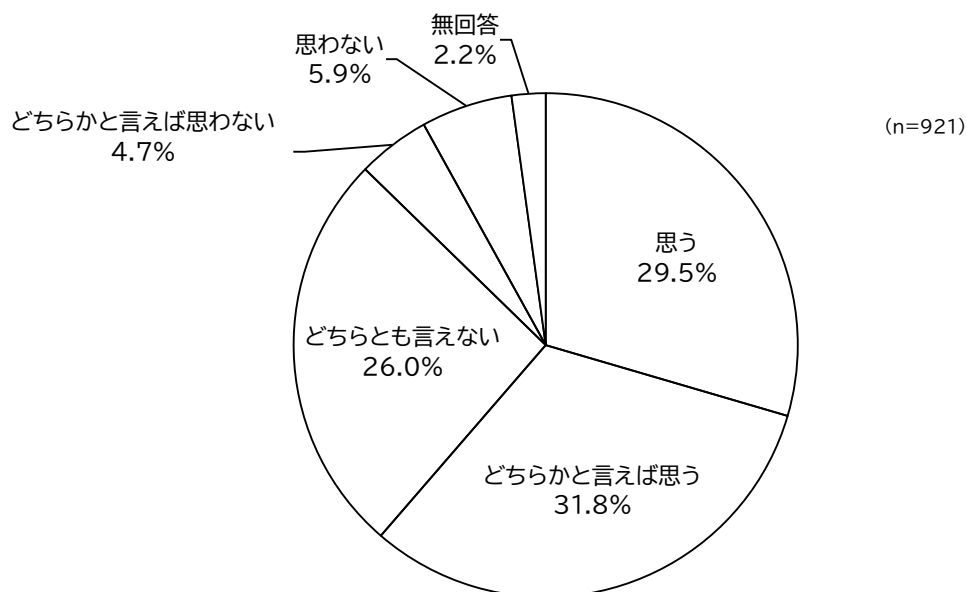


11 情報推進

(1) 区の手続きや相談のデジタル化による便利度

問39 あなたは、区の手続きや相談がデジタル化によって便利になったと思いますか。
(あてはまるもの1つに○)

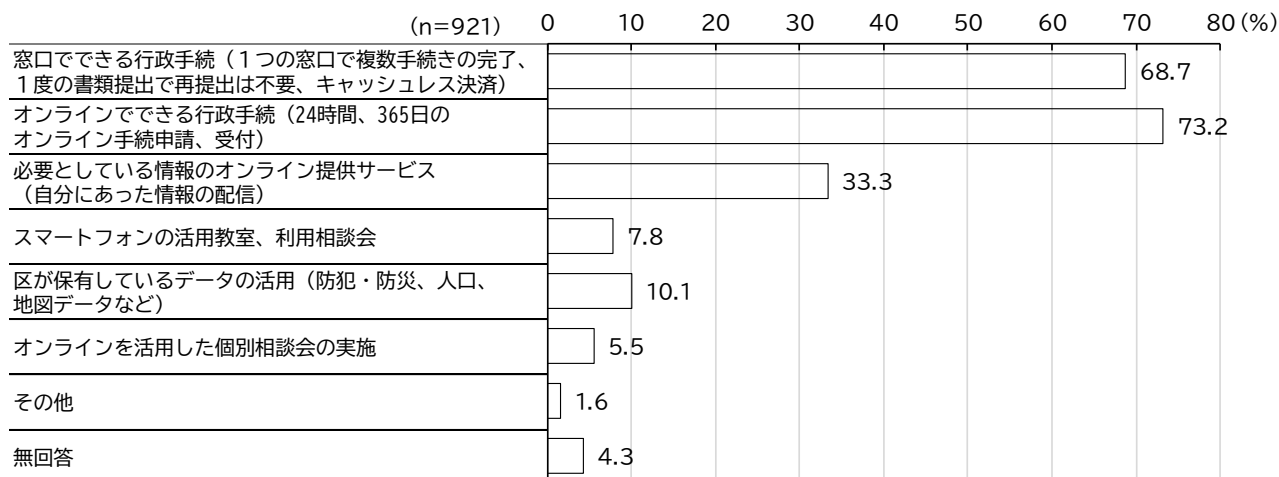
「どちらかと言えば思う」が31.8%で最も高く、「思う(29.5%)」を合わせた『思う』は61.3%、
「どちらかと言えば思わない(4.7%)」と「思わない(5.9%)」を合わせた『思わない』は10.5%
である。



(2) 区のDXの取組でより充実してほしいサービス

問40 区のDXの取組の中で、より充実してほしいと思うサービスは何ですか。
(あてはまるもの3つまでに○)

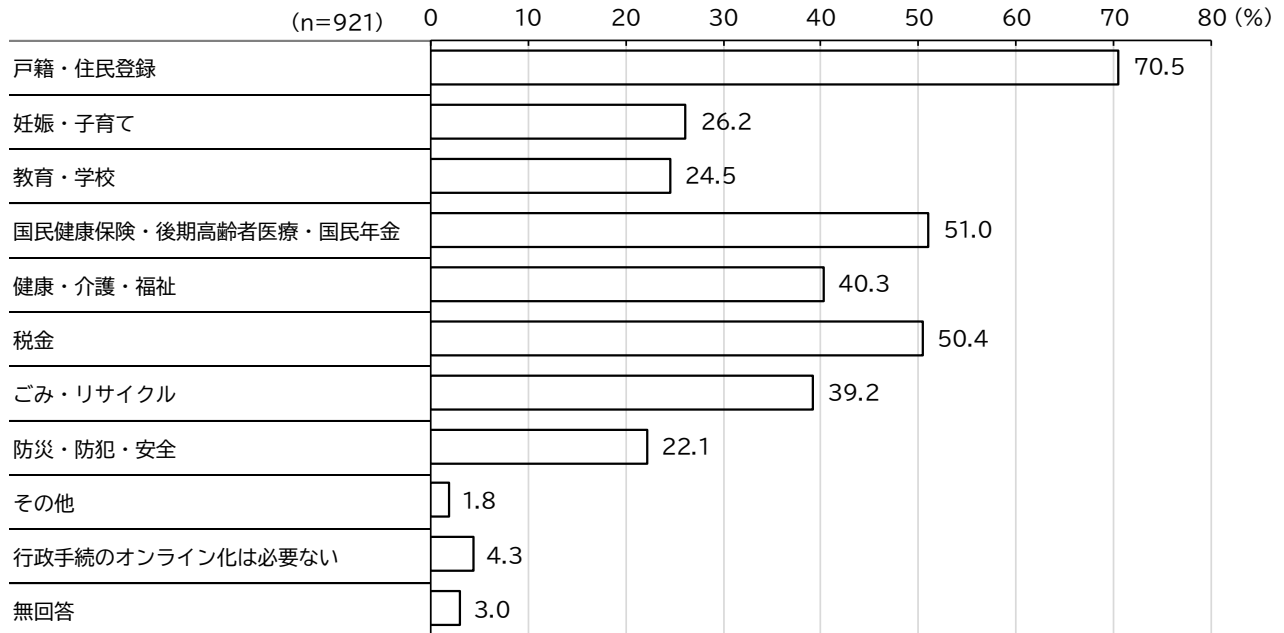
「オンラインでできる行政手続(24時間、365日のオンライン手続申請、受付)」が73.2%で最も高く、次いで、「窓口でできる行政手続(1つの窓口で複数手続きの完了、1度の書類提出で再提出は不要、キャッシュレス決済)(68.7%)」となっている。



(3) オンライン化を希望する行政手続

問41 行政手続のオンライン化について、各種行政手続や相談などで、オンライン化した方がよいと思うものは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「戸籍・住民登録」が70.5%で最も高く、次いで、「国民健康保険・後期高齢者医療・国民年金（51.0%）」、「税金（50.4%）」となっている。

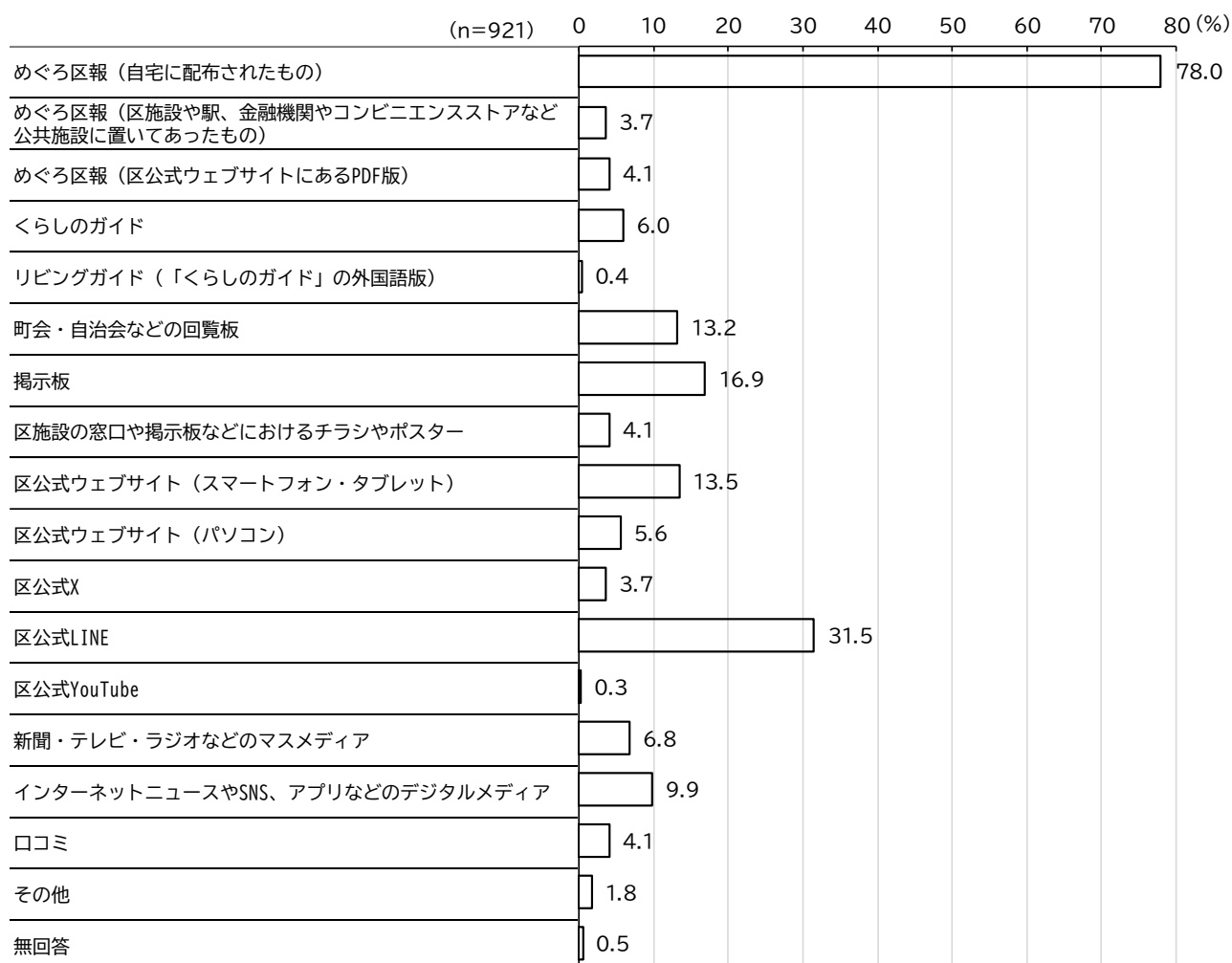


12 広報・ウェブサイト

(1) 区政情報の入手先

問42 あなたは、日ごろ、区政情報をどのように入手していますか。
(あてはまるものすべてに○)

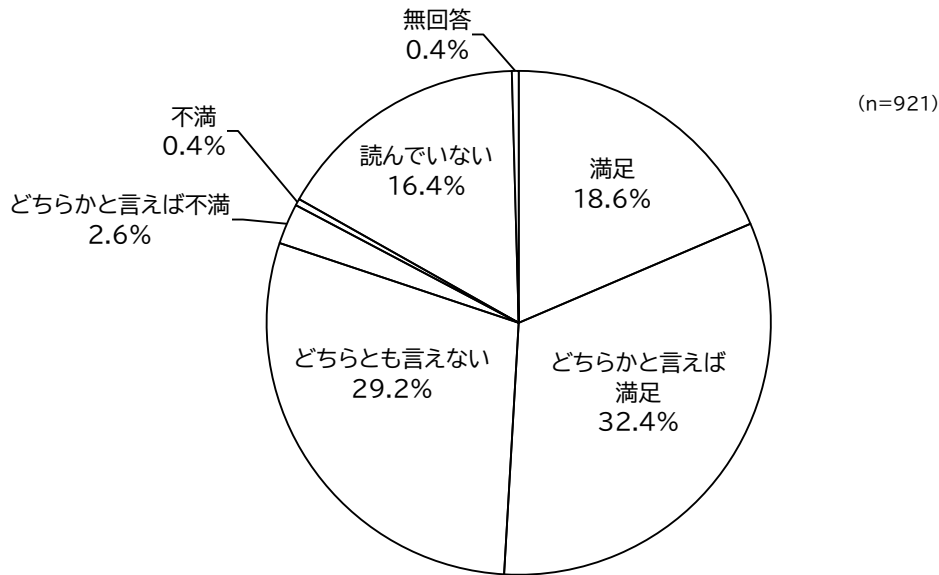
「めぐろ区報（自宅に配布されたもの）」が78.0%で最も高くなっている。次いで、「区公式LINE（31.5%）」、「掲示板（16.9%）」、「区公式ウェブサイト（スマートフォン・タブレット）（13.5%）」、「町会・自治会などの回覧板（13.2%）」となっている。



(2) 「めぐろ区報」紙面の満足度

問43 あなたは、現在の「めぐろ区報」の紙面に満足していますか。
(あてはまるもの1つに○)

「どちらかと言えば満足」が32.4%で最も高く、「満足(18.6%)」を合わせた『満足』は50.9%となっている。「どちらかと言えば不満(2.6%)」と「不満(0.4%)」を合わせた『不満』は3.0%となっている。「読んでいない」は16.4%である。

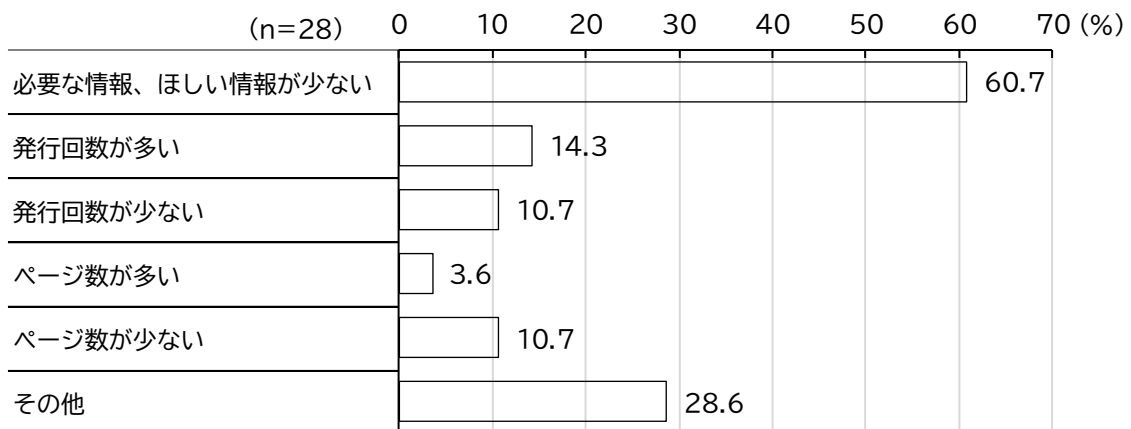


(3) 「めぐろ区報」の不満に感じること

(問43で「どちらかと言えば不満」「不満」と回答した方にお尋ねします。)

問43-1 あなたは「めぐろ区報」のどんなことに不満を感じていますか。
(あてはまるものすべてに○)

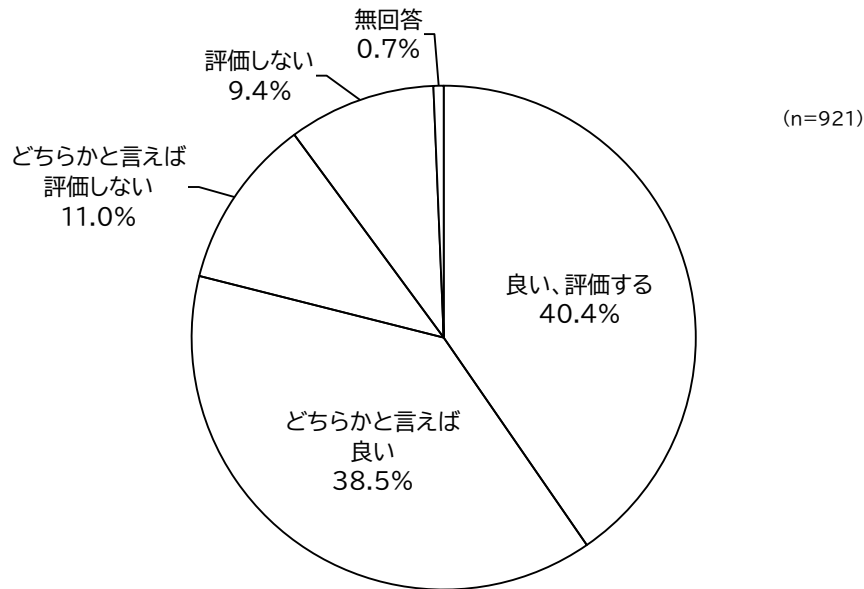
「必要な情報、ほしい情報が少ない」が60.7%で最も高くなっている。次いで、「その他(28.6%)」、「発行回数が多い(14.3%)」となっている。



(4) 「めぐろ区報」全戸配布の評価

問44 区は令和4年度から、区内すべての世帯に「めぐろ区報」をお届けするようにしました。
このことについて、どのようにお考えですか。（あてはまるもの1つに○）

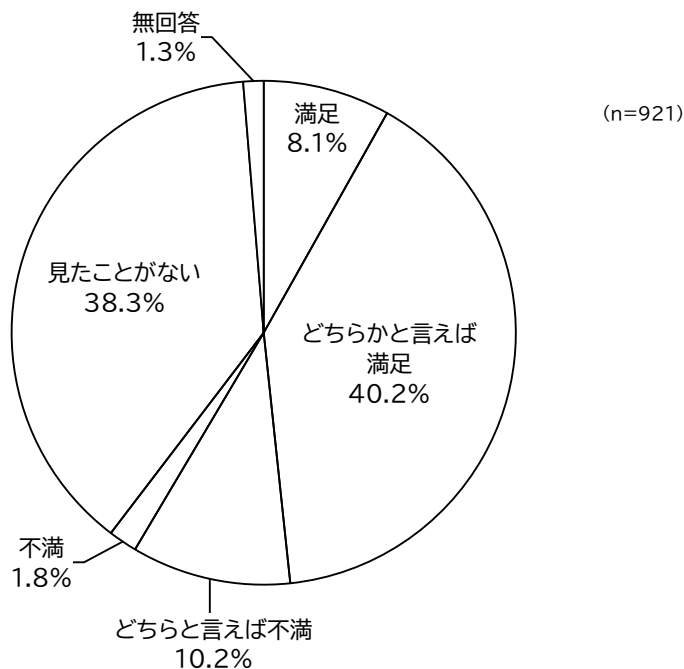
「良い、評価する」が40.4%で最も高く、「どちらかと言えば良い（38.5%）」を合わせた『良い』が78.9%となっている。「どちらかと言えば評価しない（11.0%）」と「評価しない（9.4%）」を合わせた『評価しない』は20.4%である。



(5) 目黒区公式ウェブサイトの満足度

問45 目黒区公式ウェブサイトの満足度について教えてください。（あてはまるもの1つに○）

「どちらかと言えば満足」が40.2%で最も高く、「満足（8.1%）」を合わせた『満足』が48.3%となっている。「どちらかと言えば不満（10.2%）」と「不満（1.8%）」を合わせた『不満』は12.1%、「見たことがない」は38.3%となっている。



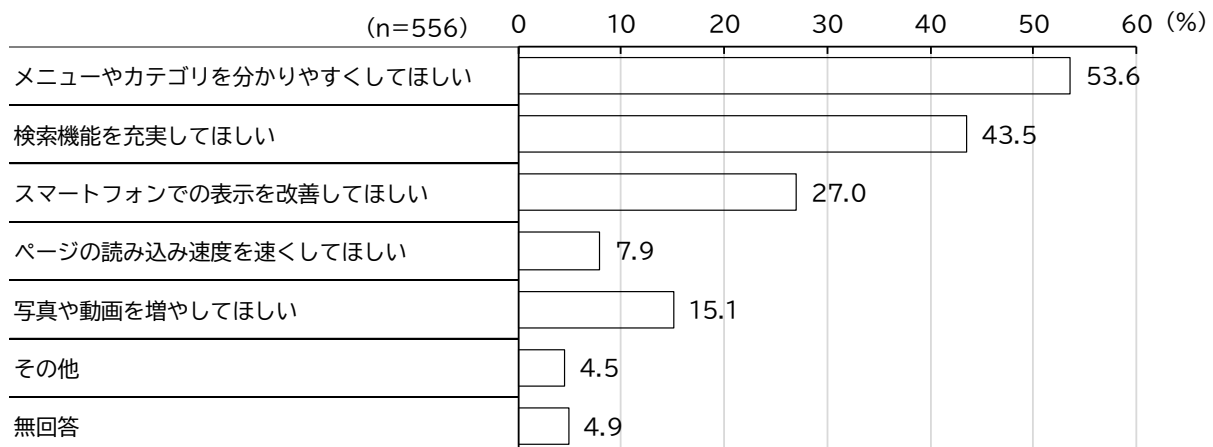
(6) 目黒区公式ウェブサイトの改善してほしい点

(問45で「満足」～「不満」のいずれかに回答した方にお尋ねします。)

問45-1 目黒区公式ウェブサイトの使い勝手で改善してほしい点がありますか。

(あてはまるものすべてに○)

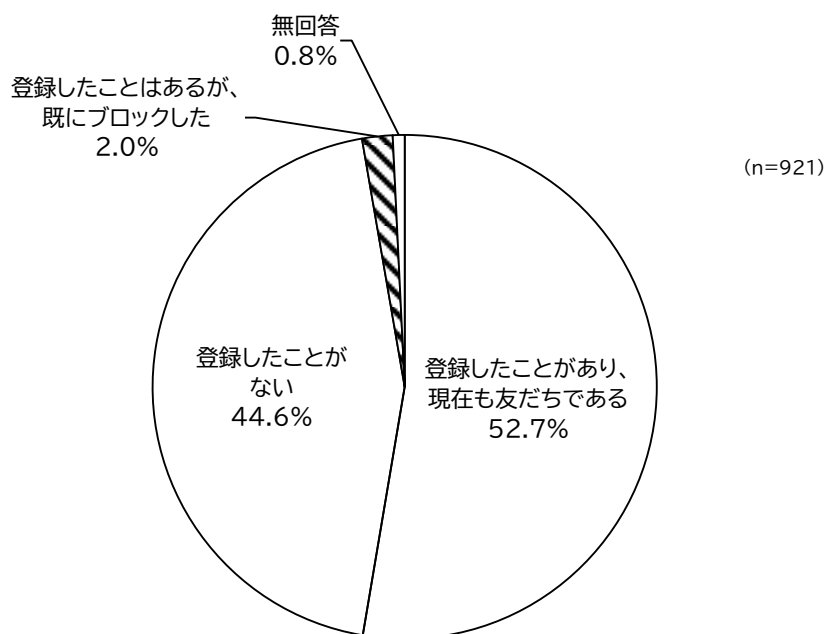
「メニューやカテゴリを分かりやすくしてほしい」が53.6%と最も高くなっている。次いで、「検索機能を充実してほしい(43.5%)」、「スマートフォンでの表示を改善してほしい(27.0%)」となっている。



(7) 目黒区公式LINEの登録状況

問46 目黒区公式LINEについてお伺いします。あなたは、目黒区公式LINEの友だち登録をしたことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

「登録したことがあり、現在も友だちである」が52.7%と最も高くなっている。「登録したことがない」が44.6%、「登録したことはあるが、既にブロックした」が2.0%となっている。

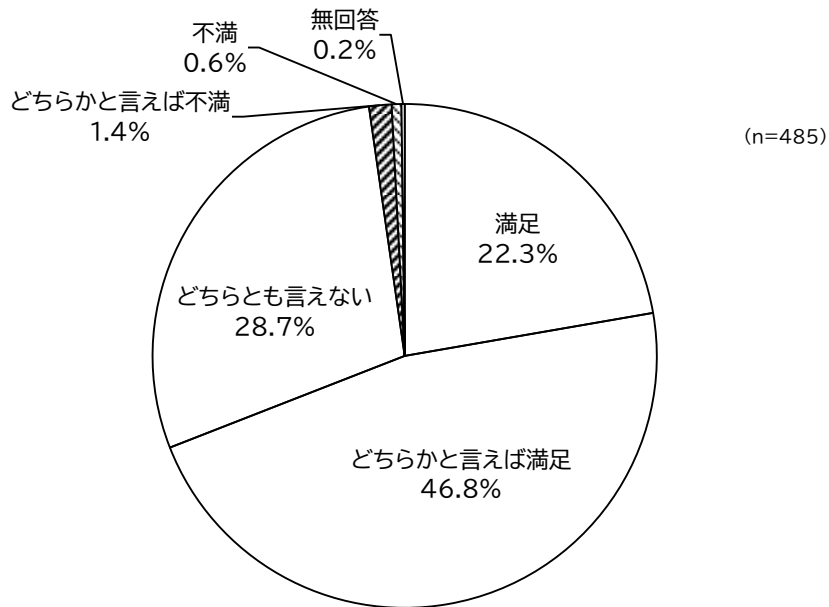


(8) 目黒区公式LINEの満足度

(問46で「登録したことがあり、現在も友だちである」と回答した方にお尋ねします。)

問46-1 あなたは、現在の目黒区公式LINEに満足していますか。(あてはまるもの1つに○)

「どちらかと言えば満足」が46.8%で最も高く、「満足(22.3%)」を合わせた『満足』は69.1%となっている。「どちらかと言えば不満(1.4%)」と「不満(0.6%)」を合わせた『不満』は2.1%、「どちらとも言えない」は28.7%となっている。

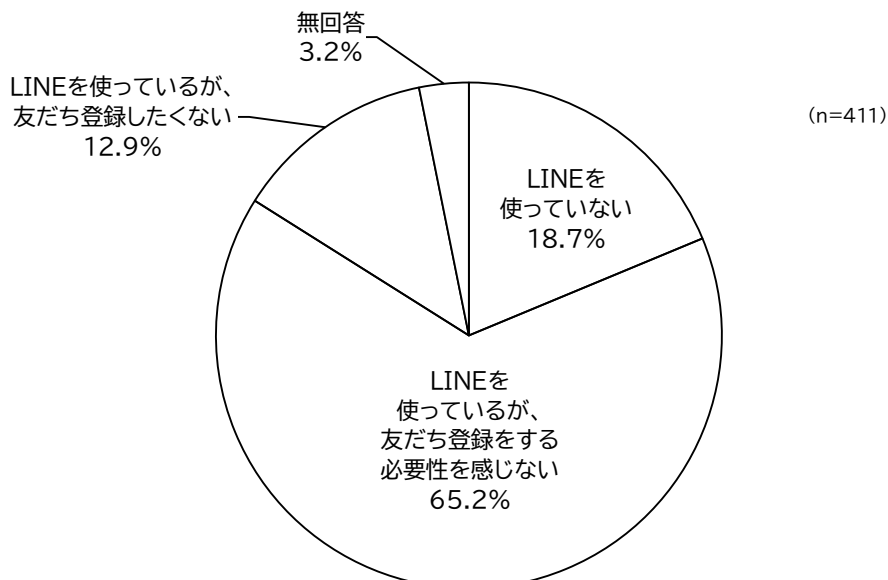


(9) 目黒区公式LINEを登録しない理由

(問46で「登録したことがない」と回答した方にお尋ねします。)

問46-2 あなたが、目黒区公式LINEを友だち登録したことがない理由を教えてください。(あてはまるもの1つに○)

「LINEを使っているが、友だち登録をする必要性を感じない」が65.2%で最も高くなっている。「LINEを使っていない」は18.7%、「LINEを使っているが、友だち登録したくない」は12.9%である。



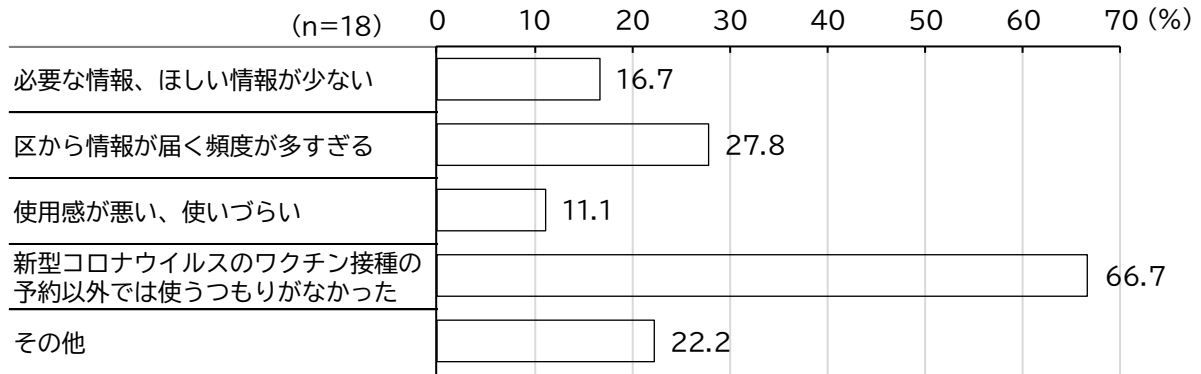
(10) 目黒区公式LINEをブロックした理由

(問46で「登録したことはあるが、既にブロックした」と回答した方にお尋ねします。)

問46-3 あなたが、目黒区公式LINEをブロックした理由を教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

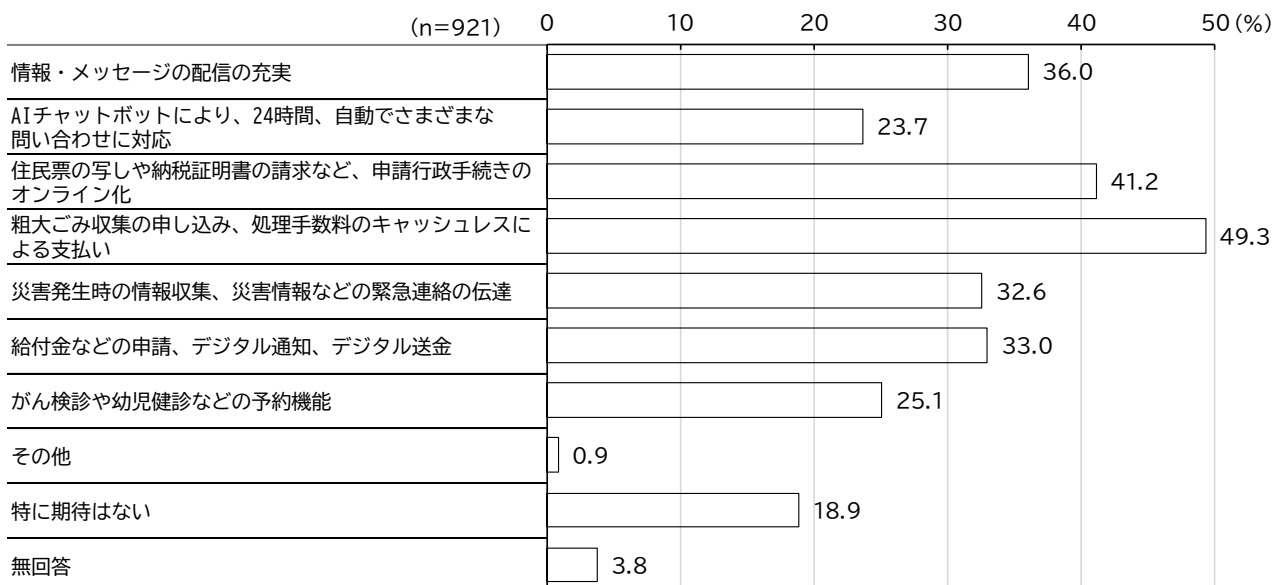
「新型コロナウイルスのワクチン接種の予約以外では使うつもりがなかった」が66.7%で最も高くなっている。次いで、「区から情報が届く頻度が多すぎる(27.8%)」となっている。



(11) 目黒区公式LINEに期待すること

問47 今後、目黒区公式LINEに期待することは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「粗大ごみ収集の申し込み、処理手数料のキャッシュレスによる支払い」が49.3%で高くなっている。次いで、「住民票の写しや納税証明書の請求など、申請行政手続きのオンライン化(41.2%)」、「情報・メッセージの配信の充実(36.0%)」となっている。

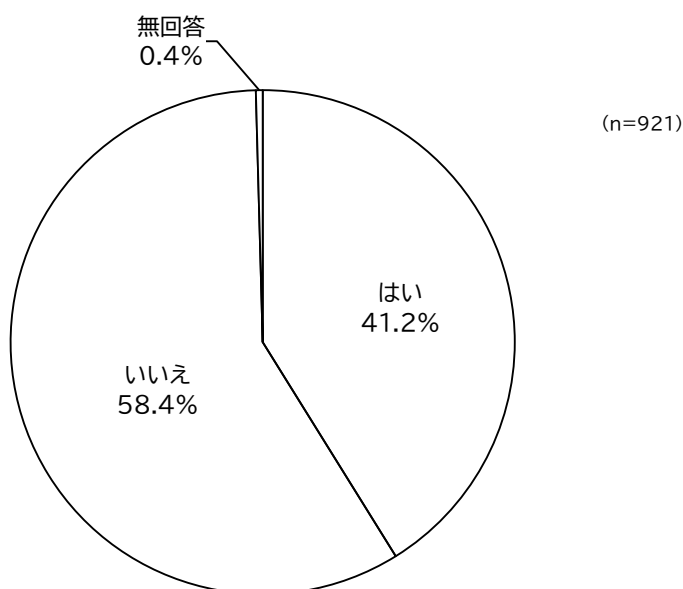


13 自転車の安全利用

(1) 自転車の利用状況

問48 あなたは日常生活の中で、自転車を利用していますか。（あてはまるもの1つに○）

「いいえ」が58.4%、「はい」が41.2%となっている。

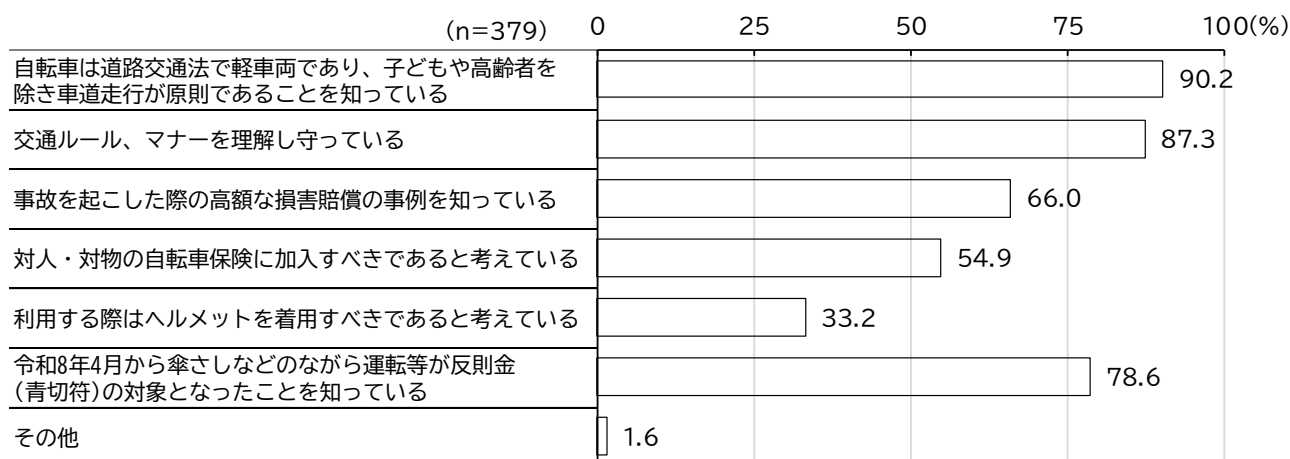


(2) 自転車の安全利用への意識

（問48で「はい」と回答した方にお尋ねします。）

問48-1 あなたは、自転車を安全に利用するために、どのような意識を持っていますか。（あてはまるものすべてに○）

「自転車は道路交通法で軽車両であり、子どもや高齢者を除き車道走行が原則であることを知っている」が90.2%、「交通ルール、マナーを理解し守っている」が87.3%と高くなっている。次いで、「令和8年4月から傘さしなどのながら運転等が反則金(青切符)の対象となったことを知っている（78.6%）」、「事故を起こした際の高額な損害賠償の事例を知っている（66.0%）」となっている。

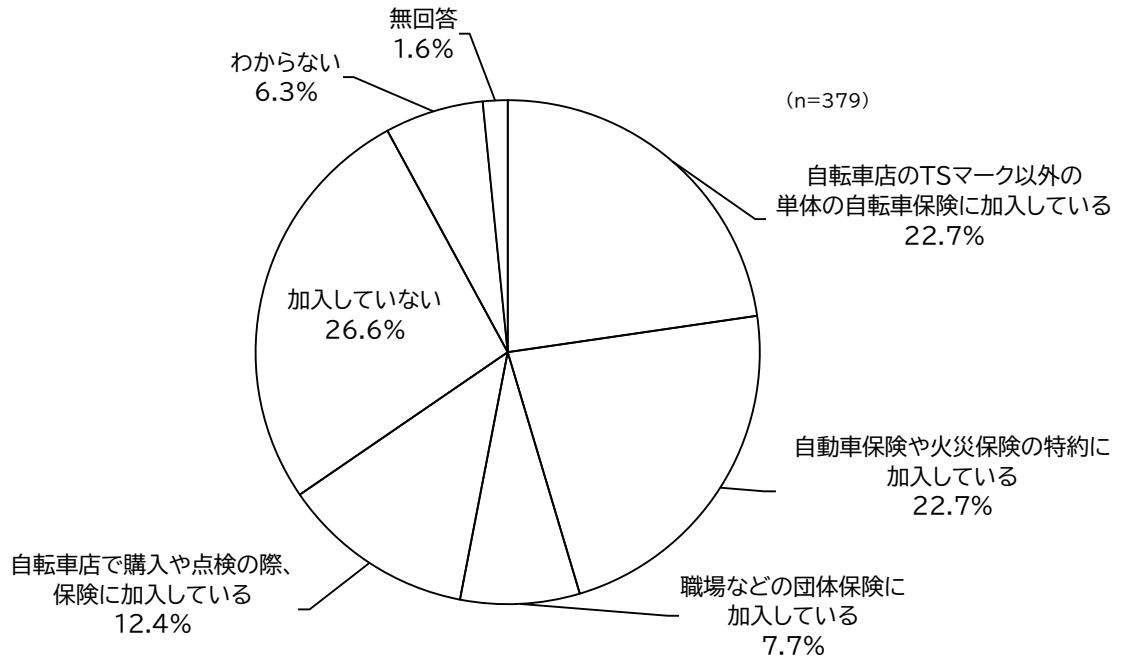


(3) 自転車保険の加入状況

(問48で「はい」と回答した方にお尋ねします。)

問48-2 あなたは自転車保険に加入していますか。(あてはまるもの1つに○)

「加入していない」が26.6%で最も高くなっている。「自転車店のTSマーク以外の単体の自転車保険に加入している(22.7%)」、「自動車保険や火災保険の特約に加入している(22.7%)」、「職場などの団体保険に加入している(7.7%)」、「自転車店で購入や点検の際、保険に加入している(12.4%)」を合わせた『加入している』は65.4%となっている。



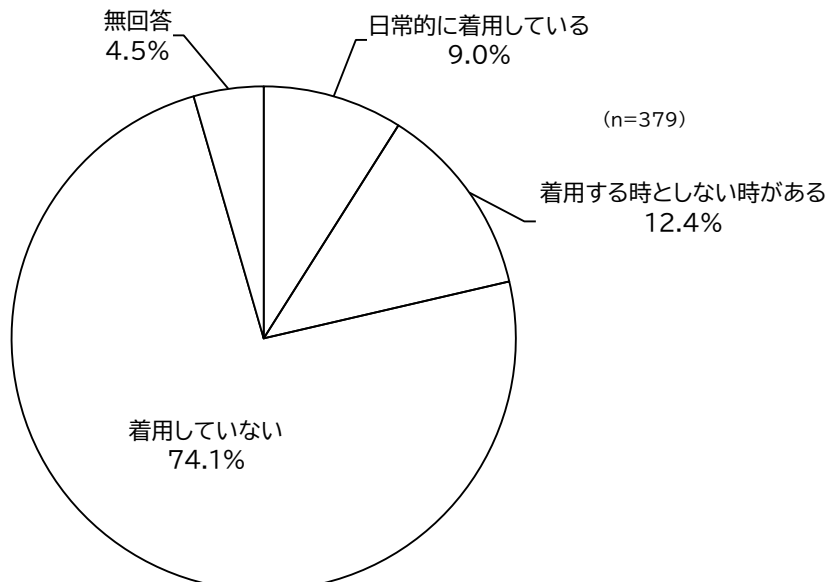
(4) 自転車利用時のヘルメット着用状況

(問48で「はい」と回答した方にお尋ねします。)

問48-3 あなたは自転車を利用する際にヘルメットを着用していますか。

(あてはまるもの1つに○)

「着用していない」が74.1%で最も高くなっている。次いで、「着用する時としない時がある(12.4%)」、「日常的に着用している(9.0%)」となっている。



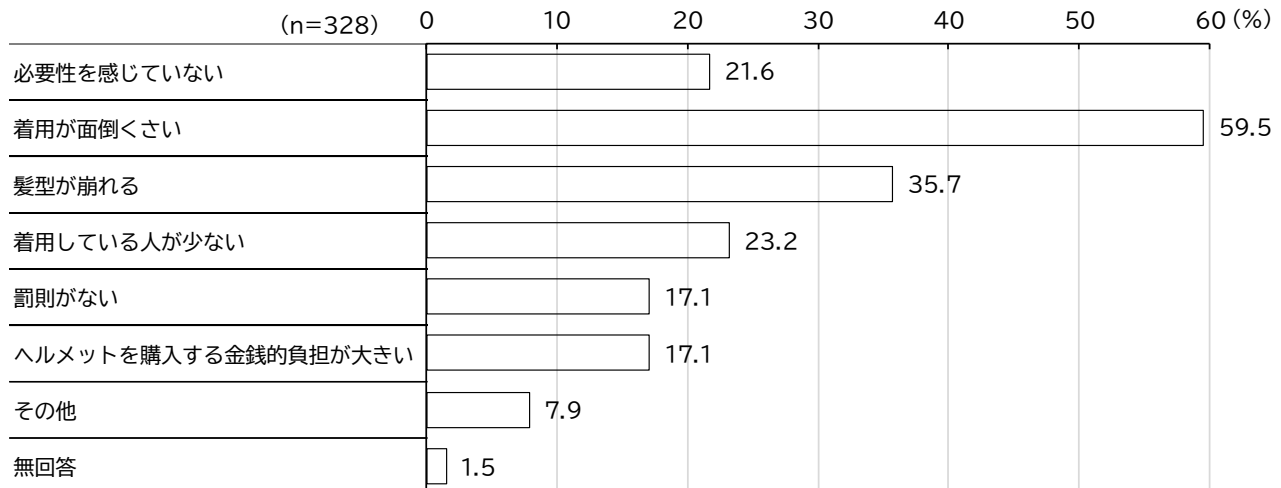
(5) ヘルメットを着用しない理由

(問48-3で「着用する時としない時がある」「着用していない」のいずれかに回答した方にお尋ねします。)

問48-3-1 あなたがヘルメットを着用しない理由を教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

「着用が面倒くさい」が59.5%で最も高くなっている。次いで、「髪型が崩れる」が35.7%となっている。



14 区の政策など

(1) 良いと思う施策・悪いと思う施策

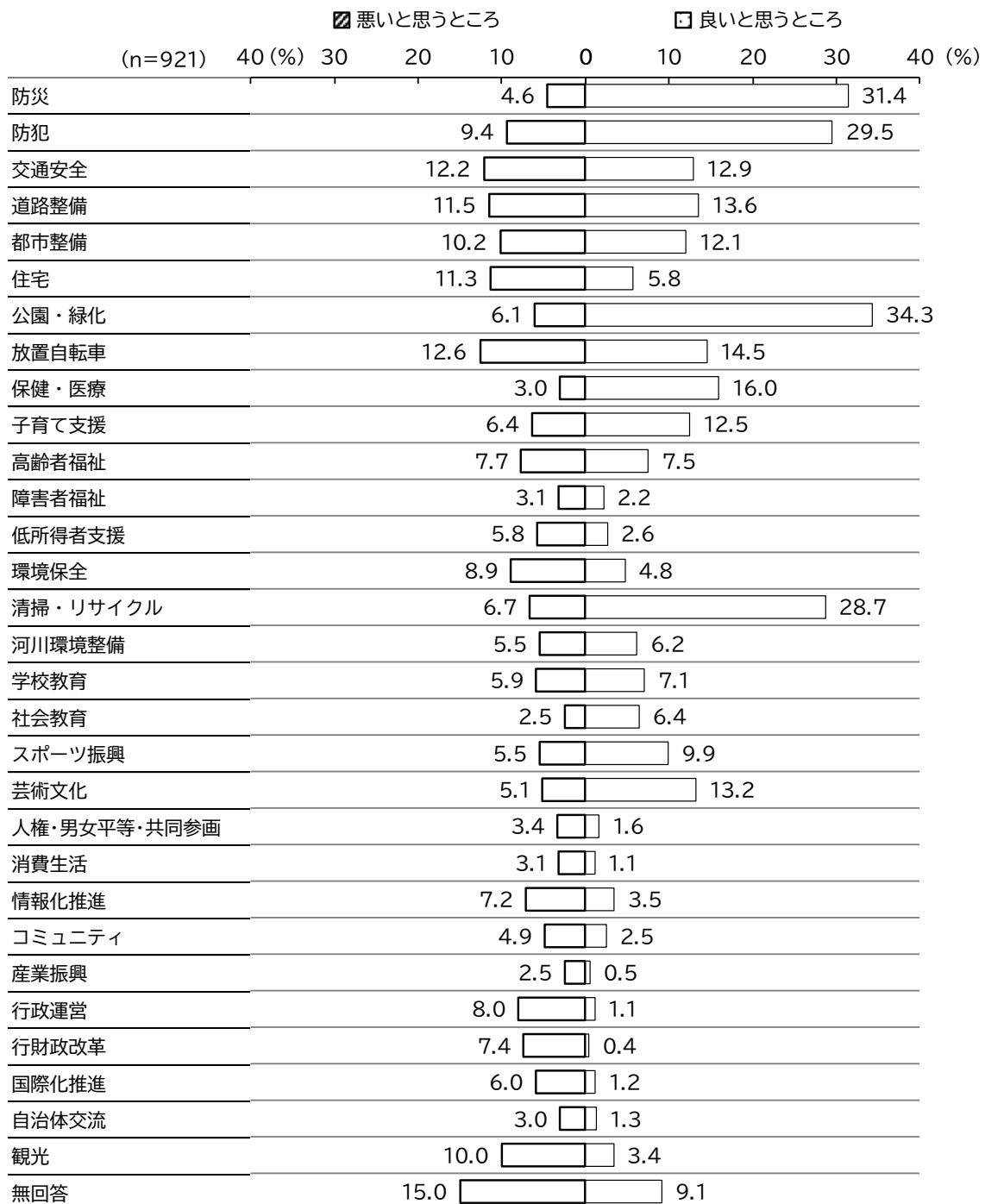
問49 あなたは、区の施策についてどのように思いますか。下表の1～30の中からそれぞれ5つまで選び、番号を記入してください。

問49-1 良いと思うところ

問49-2 悪いと思うところ

良いと思う施策は、「公園・緑化」が34.3%で最も高く、次いで「防災（31.4%）」、「防犯（29.5%）」、「清掃・リサイクル（28.7%）」、となっている。

悪いと思う施策は、「放置自転車」が12.6%で最も高く、次いで、「交通安全（12.2%）」、「道路整備（11.5%）」、「住宅（11.3%）」となっている。



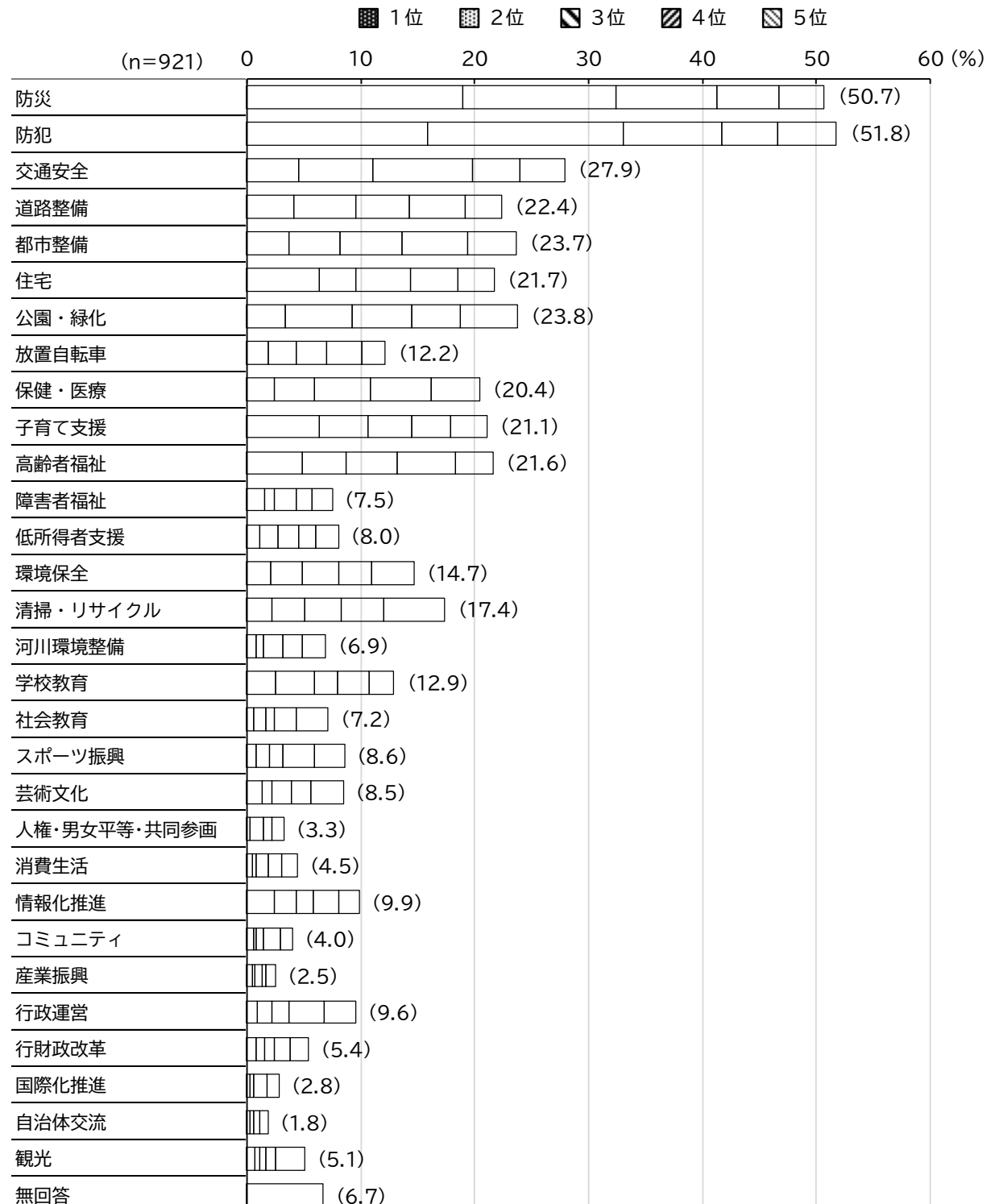
(2) 優先して行ってほしい施策

問49 あなたは、区の施策についてどのように思いますか。下表の1～30の中からそれぞれ5つまで選び、番号を記入してください。

問49-3 優先して行ってほしいところ

1位に挙げられた施策は、「防災」が19.0%で最も高く、次いで、「防犯（15.9%）」、「住宅（6.4%）」、「子育て支援（6.4%）」となっている。

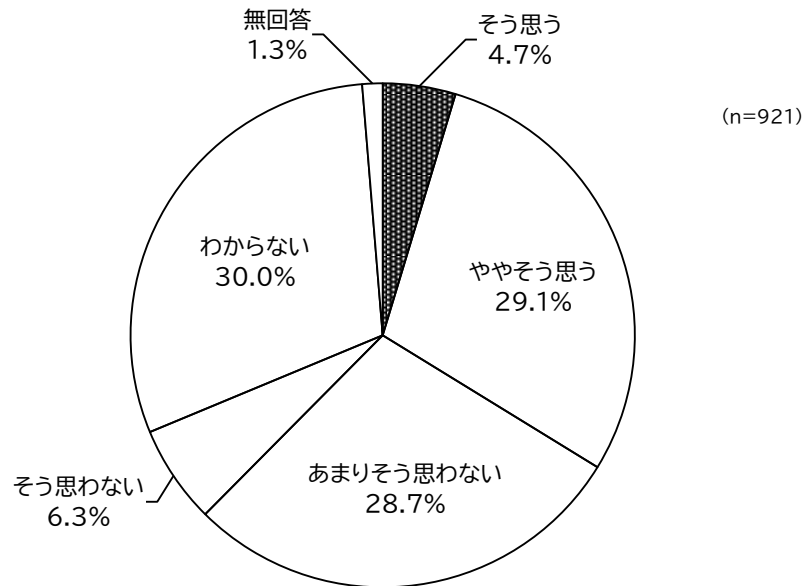
1位～5位を合わせると、「防犯」が51.8%で最も高く、次いで、「防災（50.7%）」、「交通安全（27.9%）」、「公園・緑化（23.8%）」、「都市整備（23.7%）」となっている。



(3) 区政に区民の意見が反映されているか

問50 あなたは、区政には区民の意見が十分に反映されていると感じていますか。
(あてはまるもの1つに○)

「わからない」が30.0%で最も高くなっている。「そう思う(4.7%)」と「ややそう思う(29.1%)」を合わせた『思う』は33.8%、「あまりそう思わない(28.7%)」と「そう思わない(6.3%)」を合わせた『思わない』は35.0%である。



(4) 区政への意見

問51 区政について、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

区政への意見（一部抜粋、編集）

<公共施設・まちづくりに関する意見・要望>

- ・公共施設をきれいにしてほしい
- ・大型スーパーや複合施設を作してほしい
- ・区民センターの再整備を推進してほしい
- ・ベンチを設置してほしい

<区政全般・議会・他区との比較に関する意見>

- ・区議会議員と区政について話す機会とそれが反映される手ごたえがほしい
- ・議員数が多すぎる
- ・区長の任期上限を設けてほしい
- ・新しい取り組みが周囲の区に比べて遅れている

<行政サービス・情報発信・デジタル化に関する意見・要望>

- ・もっと情報を発信してほしい
- ・高齢者でデジタル化についていけない
- ・住民サービスと対応がおざなりに感じる

<道路・交通・自転車に関する意見・要望>

- ・自転車のマナーが悪い
- ・道を広くしてほしい
- ・歩道を安全に歩行できる環境を整備してほしい。

第3部 区民満足度調査

第1章 調査結果のまとめ

目黒区の各政策分野への満足度について、一覧で整理を行った。区政分野の大分類と、それに含まれる政策内容は下記表のとおりである。

	区政分野	細分類
1	学び合い成長し合えるまち	子育て子育ての支援
		生きる力を育む学校教育の推進
		豊かな地域社会をつくる生涯学習の充実
2	人が集い活力あふれるまち	地域コミュニティ活動の活性化
		地域に根ざした産業の振興
		魅力と活力にあふれる商店街づくり
		芸術文化の香りあふれるまちづくり
		まちのにぎわいの創出
		互いの文化を認め合い共に生きるまちづくり
		スポーツに親しむ環境づくり
3	健康で自分らしく暮らせるまち	地域共生社会の実現の推進
		生涯現役社会・エイジレス社会の推進
		誰もが自分らしく共に暮らせる社会の推進
		健康で安心して暮らせる社会の推進
4	快適で暮らしやすい持続可能なまち	魅力ある街並みの整備
		誰もが住みやすい環境の確保
		自然環境の保全とみどりの創出
		地球にやさしく快適なまちづくり
		持続可能な循環型社会の実現
		安全で快適な都市基盤の整備と保全
5	安全で安心して暮らせるまち	自然災害や健康危機などへの備え
		日常生活における安全・安心の確保
		災害に強い街づくり
6	総合満足度	現在の目黒区の政策全般への満足度

目黒区の各政策への満足度を一覧でみると、「とてもそう思う」「ややそう思う」を合わせた割合（肯定的な回答割合）が高いのは、「自然環境の保全とみどりの創出（62.1%）」「日常生活における安全・安心の確保（56.5%）」「魅力ある街並みの整備（49.5%）」の順となっている。

一方で、「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」を合わせた割合（否定的な回答割合）が高いのは、「魅力と活力にあふれる商店街づくり（40.1%）」「まちのにぎわいの創出（39.4%）」「芸術文化の香りあふれるまちづくり（33.2%）」の順となっている。

相対的に見ると、「4 快適で暮らしやすい持続可能なまち」や「5 安全で安心して暮らせるまち」では肯定的な回答割合が高い政策分野が多く、「2 人が集い活力あふれるまち」では否定的な回答割合が高い政策分野が多いという結果になった。また、「1 学び合い成長し合えるまち」や「3 健康で自分らしく暮らせるまち」では、「わからない」の回答割合も比較的高い。

なお、目黒区の政策全般に対する総合的な満足度は、「とてもそう思う」「ややそう思う」を合わせた割合（肯定的な回答割合）が50.6%、「あまりそう思わない」「まったくそう思わない」を合わせた割合（否定的な回答割合）が24.2%である。

	区政分野	とても そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	まったく そう 思わない	わからない	無回答
1	子育て子育ての支援	6.2%	31.6%	12.9%	1.7%	46.5%	1.1%
	生きる力を育む学校教育の推進	4.0%	27.4%	13.6%	2.4%	51.5%	1.2%
	豊かな地域社会をつくる生涯学習の充実	4.7%	31.1%	21.5%	2.0%	40.0%	0.9%
2	地域コミュニティ活動の活性化	3.9%	21.4%	27.1%	5.2%	41.7%	0.7%
	地域に根ざした産業の振興	5.1%	28.8%	24.2%	4.8%	36.5%	0.7%
	魅力と活力にあふれる商店街づくり	8.4%	36.9%	31.3%	8.8%	14.0%	0.7%
	芸術文化の香りあふれるまちづくり	6.3%	33.2%	27.1%	6.1%	26.7%	0.5%
	まちのにぎわいの創出	4.9%	23.1%	31.2%	8.3%	32.0%	0.5%
	互いの文化を認め合い共に生きるまちづくり	4.5%	29.9%	19.7%	5.2%	40.4%	0.4%
	スポーツに親しむ環境づくり	4.6%	32.4%	25.3%	4.7%	32.6%	0.5%
3	地域共生社会の実現の推進	3.7%	26.2%	23.7%	3.8%	41.6%	1.1%
	生涯現役社会・エイジレス社会の推進	4.6%	28.8%	21.7%	2.8%	40.9%	1.2%
	誰もが自分らしく共に暮らせる社会の推進	4.6%	25.3%	22.7%	3.3%	43.1%	1.1%
	健康で安心して暮らせる社会の推進	4.0%	30.0%	22.0%	4.0%	38.8%	1.2%
4	魅力ある街並みの整備	7.1%	42.5%	23.6%	4.8%	21.1%	1.1%
	誰もが住みやすい環境の確保	5.0%	31.2%	26.0%	5.4%	31.6%	0.9%
	自然環境の保全とみどりの創出	11.8%	50.3%	16.2%	3.1%	17.7%	0.9%
	地球にやさしく快適なまちづくり	4.5%	29.8%	23.5%	4.5%	36.9%	1.0%
	持続可能な循環型社会の実現	6.5%	35.4%	20.0%	3.9%	33.6%	0.7%
	安全で快適な都市基盤の整備と保全	6.0%	37.9%	21.7%	4.5%	29.0%	1.0%
5	自然災害や健康危機などへの備え	5.3%	38.7%	18.8%	2.7%	33.8%	0.8%
	日常生活における安全・安心の確保	9.4%	47.0%	18.3%	4.0%	20.4%	0.8%
	災害に強い街づくり	4.1%	32.6%	23.5%	3.9%	34.9%	1.1%
6	現在の目黒区の政策全般への満足度	6.4%	44.2%	19.8%	4.5%	24.0%	1.2%

		とても そう思う やや そう思う あまり そう思わない まったく そう思わない わからない 無回答						
		n	0	25	50	75	100 (%)	
1	子育て子育ての支援	(921)	6.2	31.6	12.9	1.7	46.5	1.1
	生きる力を育む学校教育の推進	(921)	4.0	27.4	13.6	2.4	51.5	1.2
	豊かな地域社会をつくる生涯学習の充実	(921)	4.7	31.1	21.5	2.0	40.0	0.9
	地域コミュニティ活動の活性化	(921)	3.9	21.4	27.1	5.2	41.7	0.7
	地域に根ざした産業の振興	(921)	5.1	28.8	24.2	4.8	36.5	0.7
	魅力と活力にあふれる商店街づくり	(921)	8.4	36.9	31.3	8.8	14.0	0.7
2	芸術文化の香りあふれるまちづくり	(921)	6.3	33.2	27.1	6.1	26.7	0.5
	まちのにぎわいの創出	(921)	4.9	23.1	31.2	8.3	32.0	0.5
	互いの文化を認め合い共に生きるまちづくり	(921)	4.5	29.9	19.7	5.2	40.4	0.4
	スポーツに親しむ環境づくり	(921)	4.6	32.4	25.3	4.7	32.6	0.5
	地域共生社会の実現の推進	(921)	3.7	26.2	23.7	3.8	41.6	1.1
	生涯現役社会・エイジレス社会の推進	(921)	4.6	28.8	21.7	2.8	40.9	1.2
3	誰もが自分らしく共に暮らせる社会の推進	(921)	4.6	25.3	22.7	3.3	43.1	1.1
	健康で安心して暮らせる社会の推進	(921)	4.0	30.0	22.0	4.0	38.8	1.2
	魅力ある街並みの整備	(921)	7.1	42.5	23.6	4.8	21.1	1.1
	誰もが住みやすい環境の確保	(921)	5.0	31.2	26.0	5.4	31.6	0.9
	自然環境の保全とみどりの創出	(921)	11.8	50.3	16.2	3.1	17.7	0.9
	地球にやさしく快適なまちづくり	(921)	4.5	29.8	23.5	4.5	36.9	1.0
4	持続可能な循環型社会の実現	(921)	6.5	35.4	20.0	3.9	33.6	0.7
	安全で快適な都市基盤の整備と保全	(921)	6.0	37.9	21.7	4.5	29.0	1.0
	自然災害や健康危機などへの備え	(921)	5.3	38.7	18.8	2.7	33.8	0.8
	日常生活における安全・安心の確保	(921)	9.4	47.0	18.3	4.0	20.4	0.8
	災害に強い街づくり	(921)	4.1	32.6	23.5	3.9	34.9	1.1
	6	現在の目黒区の政策全般への満足度	(921)	6.4	44.2	19.8	4.5	24.0

第2章 調査結果

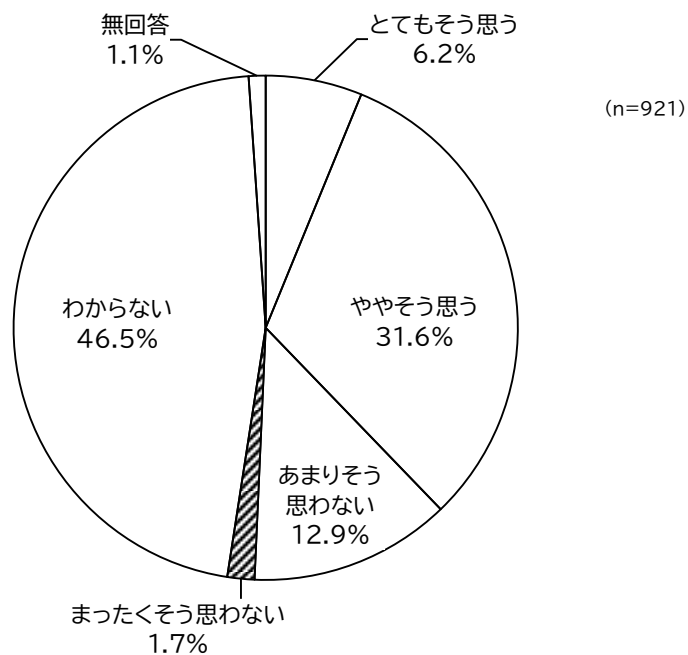
1 「学び合い成長し合えるまち」について

(1) 子育て子育ての支援

問1 現在の目黒区は、「子どもが生き生きと成長でき、子育てを支える環境が整っている」と
思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：虐待防止のための相談支援、多様な保育事業の実施、放課後の子どもの居場所づくりなど

「わからない」が46.5%で最も高くなっている。「とてもそう思う（6.2%）」と「ややそう思う（31.6%）」を合わせた『そう思う』は37.8%、「あまりそう思わない（12.9%）」と「まったくそう思わない（1.7%）」を合わせた『そう思わない』は14.7%である。

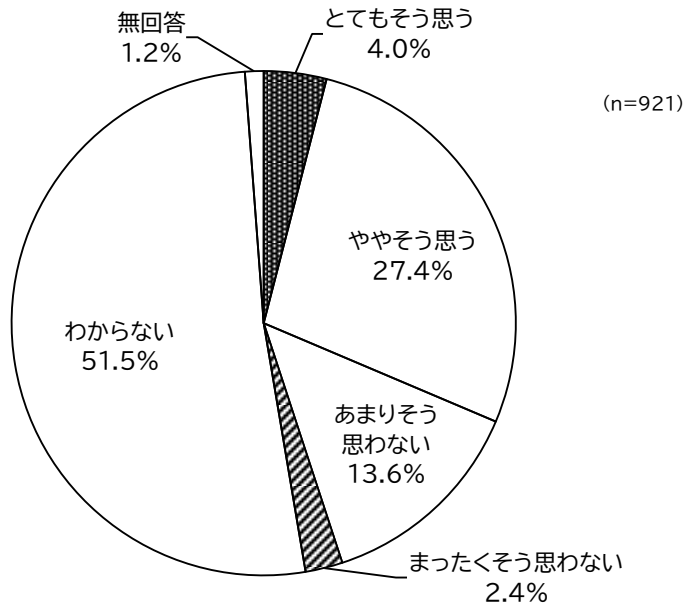


(2) 生きる力を育む学校教育の推進

問2 現在の目黒区は、「区立学校において「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を身につけるための教育が進んでいる」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：誰一人取り残さない質の高い教育の実施・学校でのICT環境等の整備、特別支援教育の推進、計画的な学校施設の更新など

「わからない」が51.5%で最も高くなっている。「とてもそう思う（4.0%）」と「ややそう思う（27.4%）」を合わせた『そう思う』は31.4%、「あまりそう思わない（13.6%）」と「まったくそう思わない（2.4%）」を合わせた『そう思わない』は16.0%である。

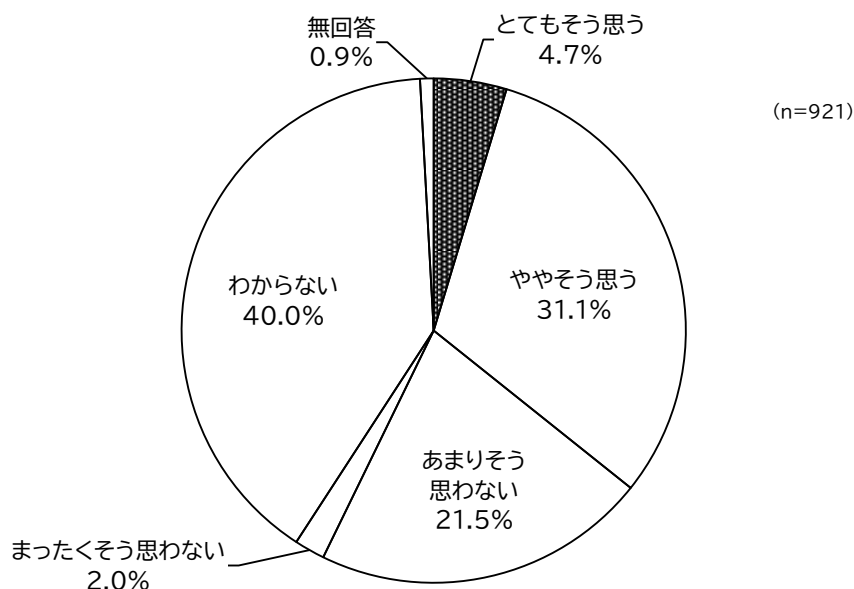


(3) 豊かな地域社会をつくる生涯学習の充実

問3 現在の目黒区は、「生涯を通じて、誰もが生き生きと学び、学んだことを活かせる環境が整っている」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：区内の大学や民間団体等との連携・協力による学習機会の提供、主体的な学習活動への支援、図書館資料の拡充など

「わからない」が40.0%で最も高くなっている。「とてもそう思う（4.7%）」と「ややそう思う（31.1%）」を合わせた『そう思う』は35.7%、「あまりそう思わない（21.5%）」と「まったくそう思わない（2.0%）」を合わせた『そう思わない』は23.5%である。



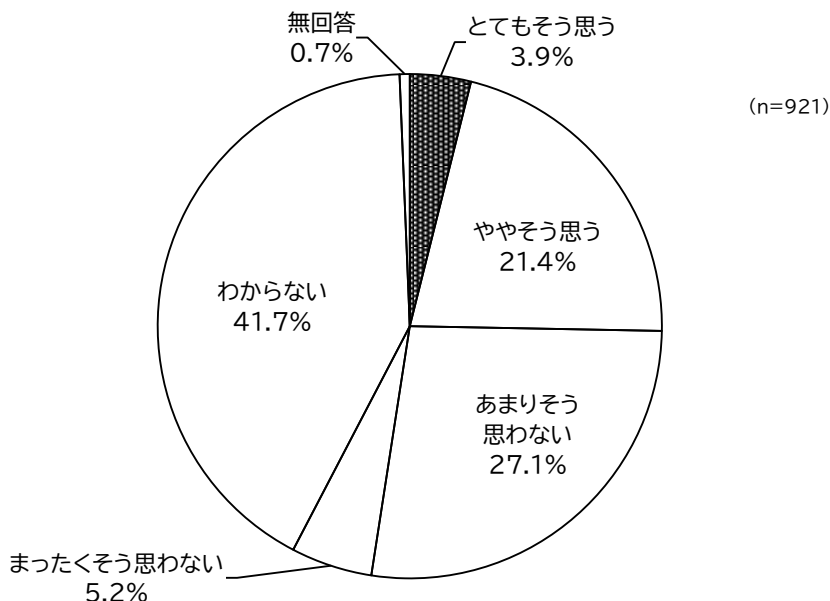
2 「人が集い活力あふれるまち」について

(1) 地域コミュニティ活動の活性化

問4 現在の目黒区は、「区民が地域課題の解決に自ら取り組み、コミュニティ活動が活発になっている」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：町会、自治会、住区住民会議の活動支援、団体や住民同士の交流、連携・協力した活動の仕組みづくりなど

「わからない」が41.7%で最も高くなっている。「とてもそう思う（3.9%）」と「ややそう思う（21.4%）」を合わせた『そう思う』は25.3%、「あまりそう思わない（27.1%）」と「まったくそう思わない（5.2%）」を合わせた『そう思わない』は32.4%である。

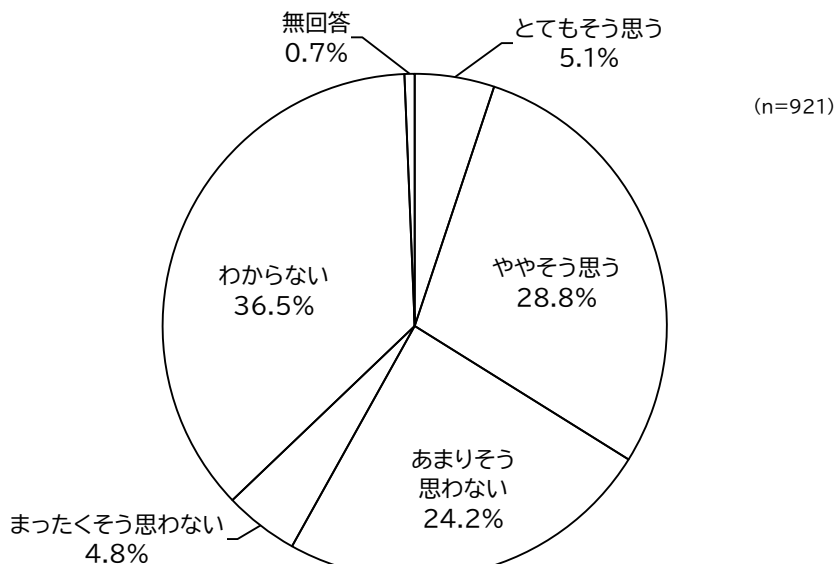


(2) 地域に根ざした産業の振興

問5 現在の目黒区では、「区内の企業やお店が地域で活発に経済活動をしている」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：地域産業の担い手の育成・確保、中小企業の経営基盤安定化の支援、創業への支援など

「わからない」が36.5%で最も高くなっている。「とてもそう思う（5.1%）」と「ややそう思う（28.8%）」を合わせた『そう思う』は33.9%、「あまりそう思わない（24.2%）」と「まったくそう思わない（4.8%）」を合わせた『そう思わない』は29.0%である。



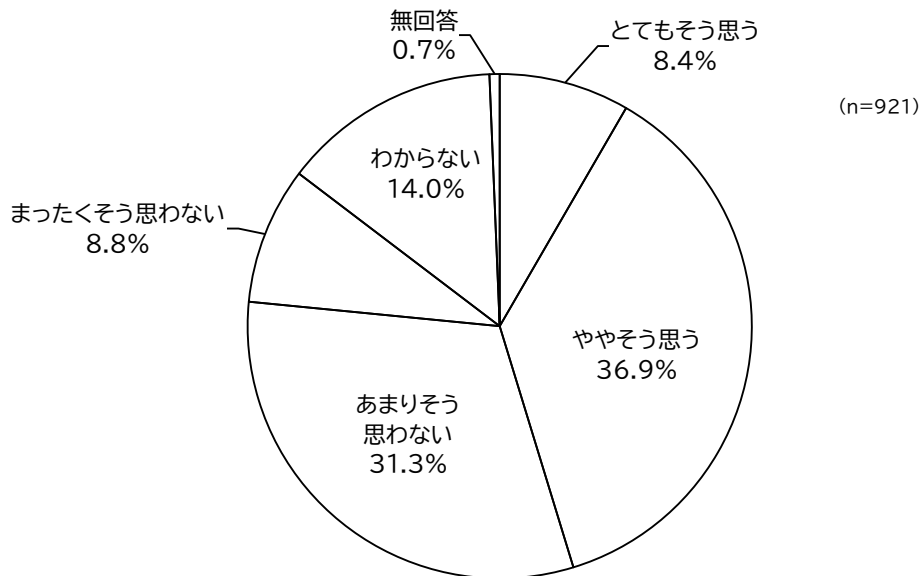
(3) 魅力と活力にあふれる商店街づくり

問6 現在の目黒区では、「区内の商店街は魅力的でにぎわいがある」と思いますか。

(あてはまるもの1つに○)

※区の取り組み例：商店街のもつ個性を活かしたイベントの実施支援、魅力ある買い物空間の整備支援、情報発信を通じたまちの魅力の向上など

「ややそう思う」が36.9%で最も高く、「とてもそう思う(8.4%)」を合わせた『そう思う』は45.3%、「あまりそう思わない(31.3%)」と「まったくそう思わない(8.8%)」を合わせた『そう思わない』は40.1%である。

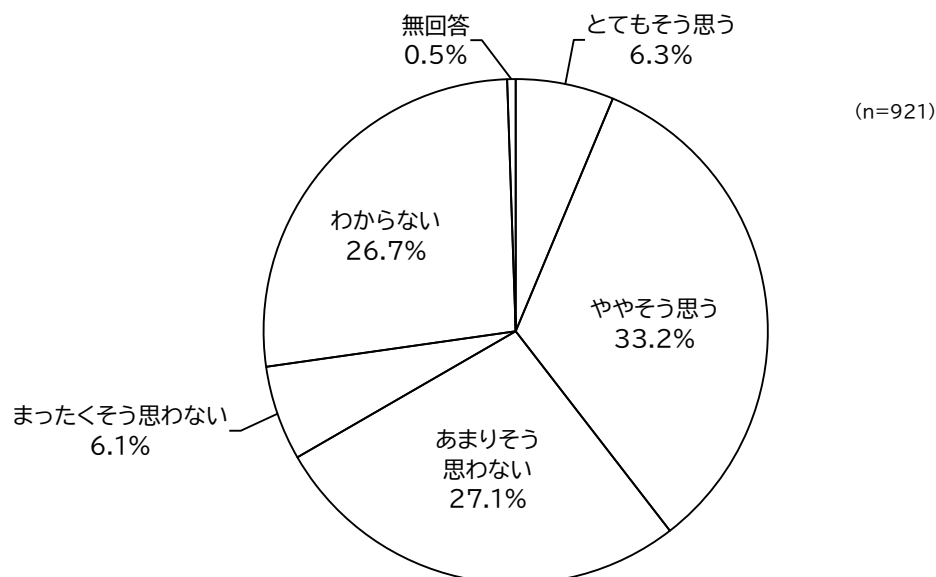


(4) 芸術文化の香りあふれるまちづくり

問7 現在の目黒区では、「芸術文化を身近に感じ、芸術文化に触れる機会が多い」と感じますか。(あてはまるもの1つに○)

※区の取り組み例：文化ホールや美術館での体験型講座の実施、学校等でのミニコンサートの実施、区民の自主的な芸術文化活動や交流の支援、芸術文化に関わる団体・企業・大学等との連携など

「ややそう思う」が33.2%で最も高く、「とてもそう思う(6.3%)」を合わせた『そう思う』は39.5%、「あまりそう思わない(27.1%)」と「まったくそう思わない(6.1%)」を合わせた『そう思わない』は33.2%である。

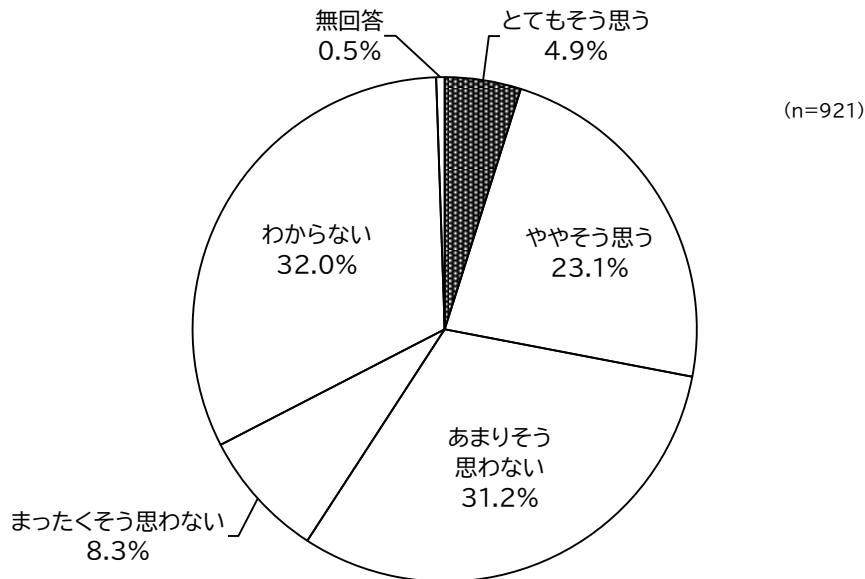


(5) まちのにぎわいの創出

問8 現在の目黒区は、「地域の観光資源の活用や、友好都市などとの交流により、まちがにぎわっている」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：自治体間交流の推進、観光資源の活用と情報発信など

「わからない」が32.0%で最も高くなっている。「とてもそう思う（4.9%）」と「ややそう思う（23.1%）」を合わせた『そう思う』は28.0%、「あまりそう思わない（31.2%）」と「まったくそう思わない（8.3%）」を合わせた『そう思わない』は39.4%である。

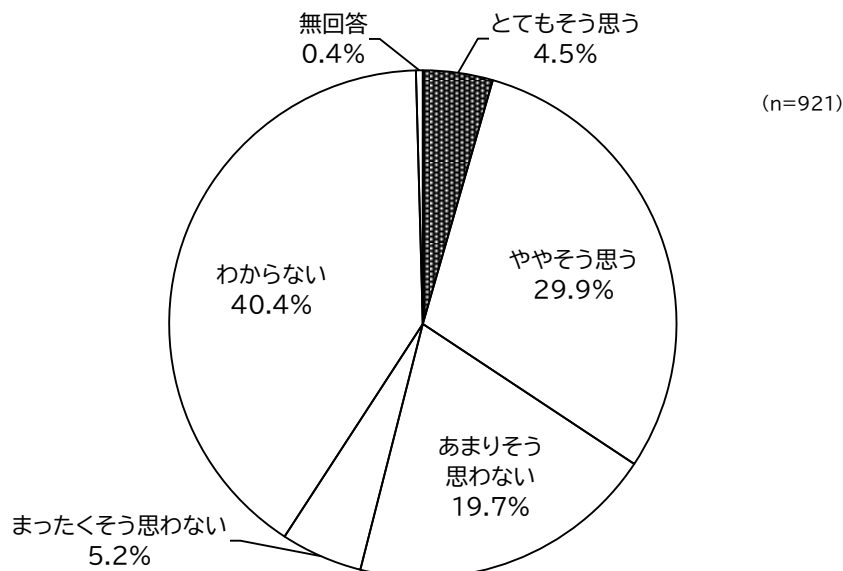


(6) 互いの文化を認め合い共に生きるまちづくり

問9 現在の目黒区では、「国籍を問わず誰もが生活しやすく、互いの文化や価値観を理解している」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：行政手続の多言語化や相談体制の充実による外国人住民の生活支援、異文化理解を通じた国際交流の推進など

「わからない」が40.4%で最も高くなっている。「とてもそう思う（4.5%）」と「ややそう思う（29.9%）」を合わせた『そう思う』は34.3%、「あまりそう思わない（19.7%）」と「まったくそう思わない（5.2%）」を合わせた『そう思わない』は24.9%である。

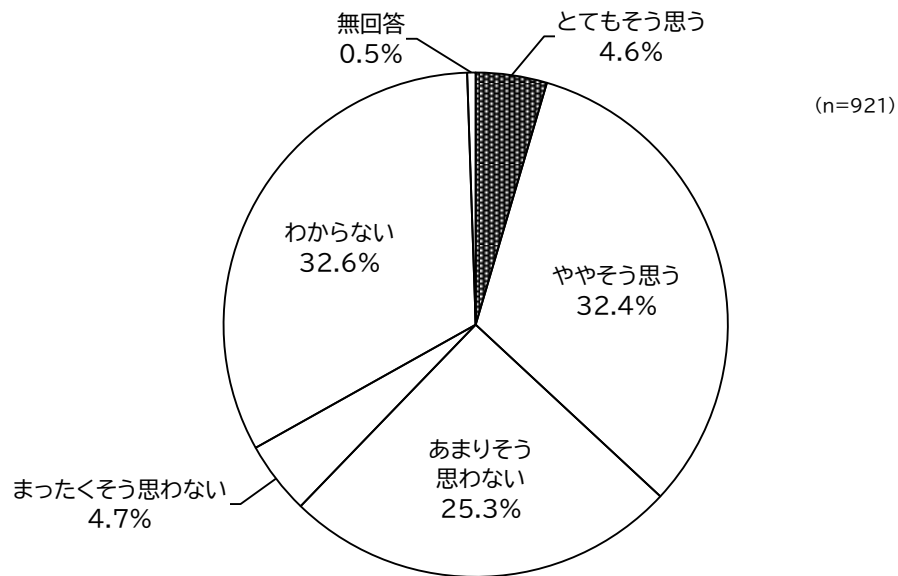


(7) スポーツに親しむ環境づくり

問10 現在の目黒区では、「誰もが気軽にスポーツを楽しむことができ、スポーツを通じた交流が生まれている」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：すべての区民がスポーツ・運動を気軽にできる場の提供、健康・体力づくり相談事業の実施など

「わからない」が32.6%で最も高くなっている。「とてもそう思う（4.6%）」と「ややそう思う（32.4%）」を合わせた『そう思う』は36.9%、「あまりそう思わない（25.3%）」と「まったくそう思わない（4.7%）」を合わせた『そう思わない』は30.0%である。



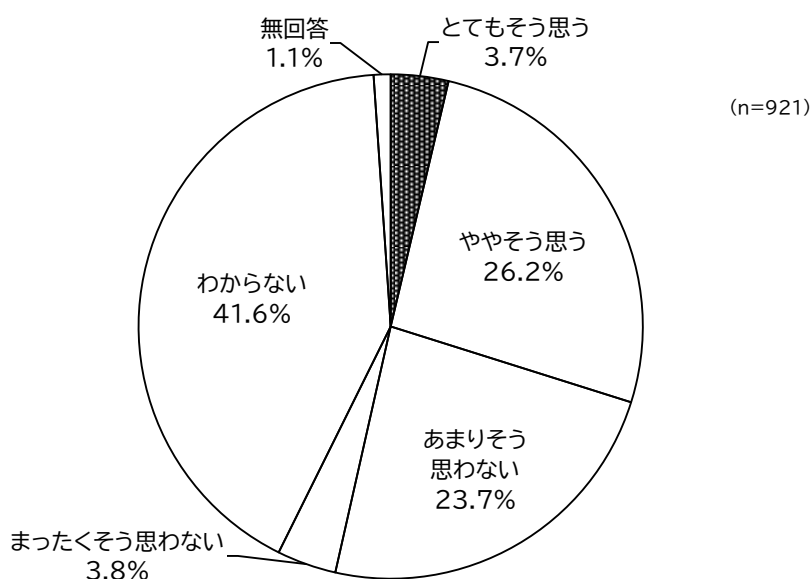
3 「健康で自分らしく暮らせるまち」について

(1) 地域共生社会の実現の推進

問11 現在の目黒区は、「みんながつながり、支え合いながら自分らしく暮らしているまちになっている」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：地域包括支援センター等による包括的な相談支援、生活困窮者の自立支援、地域における見守り活動の実施など

「わからない」が41.6%で最も高くなっている。「とてもそう思う（3.7%）」と「ややそう思う（26.2%）」を合わせた『そう思う』は29.9%、「あまりそう思わない（23.7%）」と「まったくそう思わない（3.8%）」を合わせた『そう思わない』は27.5%である。

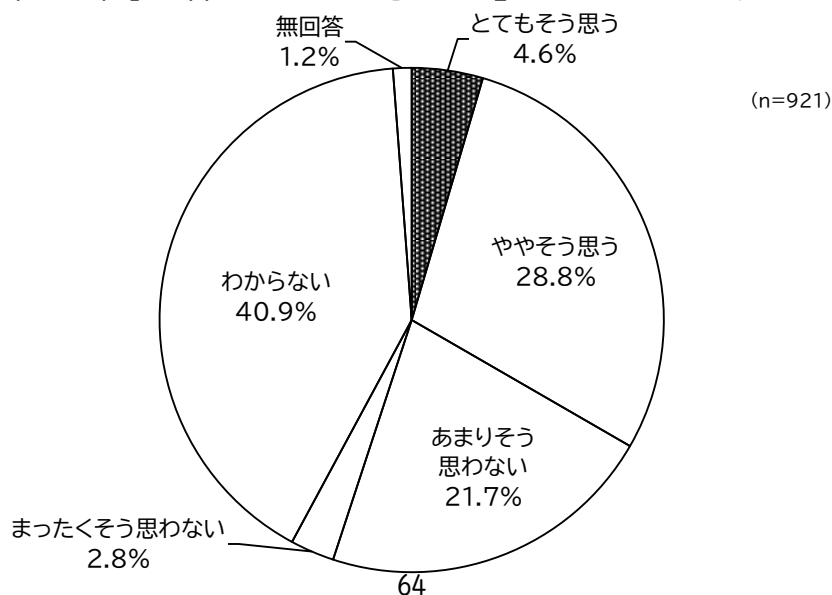


(2) 生涯現役社会・エイジレス社会の推進

問12 現在の目黒区は、「生涯を通じ、健康で、生き生きと暮らし続けられる環境が整っている」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：介護予防・フレイル予防のための各種対策、高齢者の就労支援・社会参加・居場所づくりなど

「わからない」が40.9%で最も高くなっている。「とてもそう思う（4.6%）」と「ややそう思う（28.8%）」を合わせた『そう思う』33.3%、「あまりそう思わない（21.7%）」と「まったくそう思わない（2.8%）」を合わせた『そう思わない』は24.5%である。

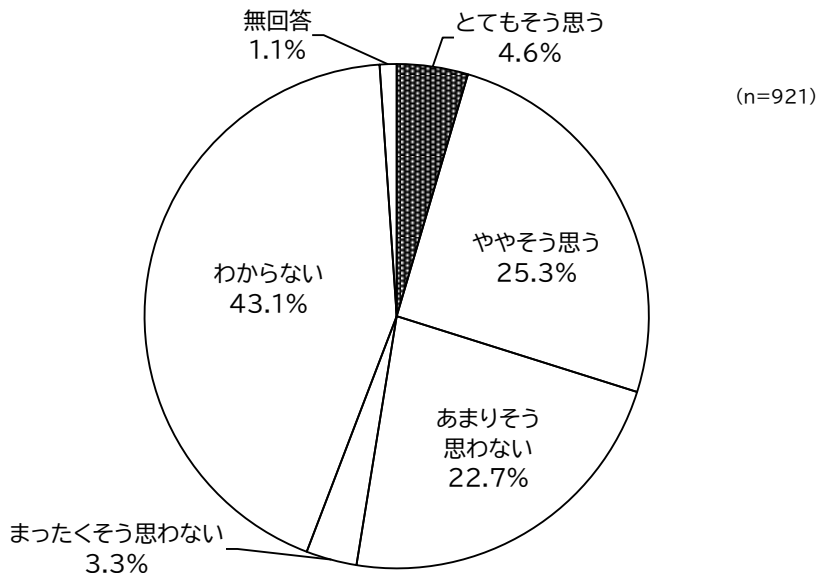


(3) 誰もが自分らしく共に暮らせる社会の推進

問13 現在の目黒区は、「高齢者や障害のある人など誰もが心豊かに暮らせるまちになっている」と思いますか。(あてはまるもの1つに○)

※区の取り組み例：障害者差別解消に向けた取組、特別養護老人ホーム・障害者グループホームの整備、ライフステージに応じた相談支援、生活支援、就労支援の実施など

「わからない」が43.1%で最も高くなっている。「とてもそう思う(4.6%)」と「ややそう思う(25.3%)」を合わせた『そう思う』は29.9%、「あまりそう思わない(22.7%)」と「まったくそう思わない(3.3%)」を合わせた『そう思わない』は26.0%である。

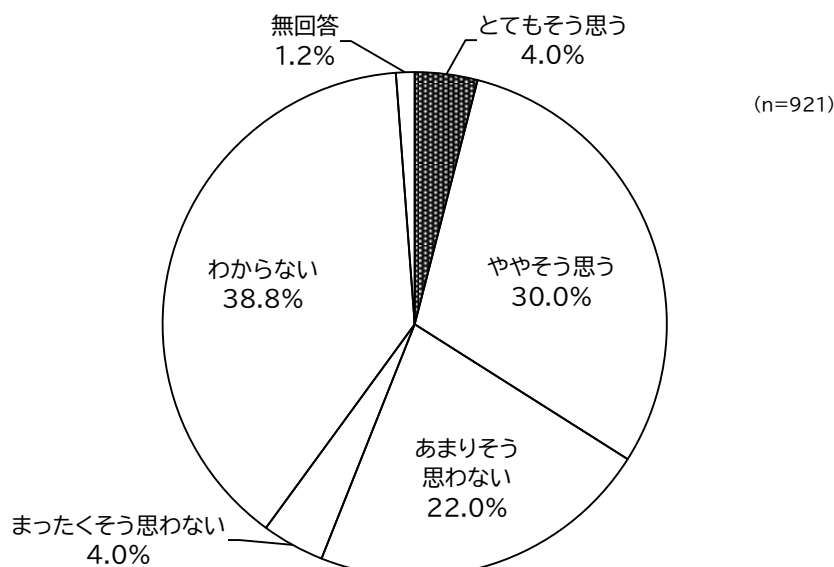


(4) 健康で安心して暮らせる社会の推進

問14 現在の目黒区は、「一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組んでいるまちになっている」と思いますか。(あてはまるもの1つに○)

※区の取り組み例：生活習慣病の発症予防の普及・啓発、若年層の健診機会の充実、受動喫煙対策の実施、自殺予防に向けた相談支援など

「わからない」が38.8%で最も高くなっている。「とてもそう思う(4.0%)」と「ややそう思う(30.0%)」を合わせた『そう思う』は34.0%、「あまりそう思わない(22.0%)」と「まったくそう思わない(4.0%)」を合わせた『そう思わない』は26.1%である。



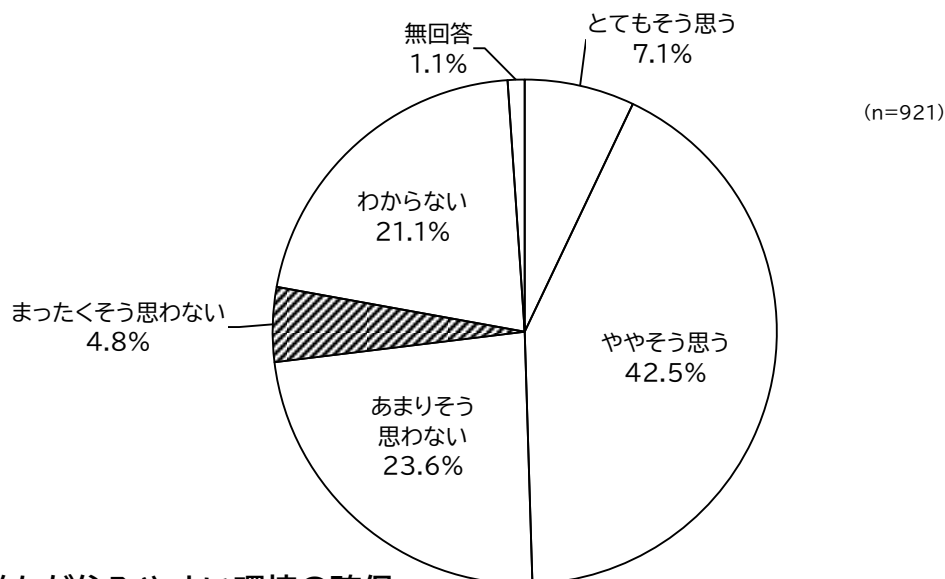
4 「快適で暮らしやすい持続可能なまち」について

(1) 魅力ある街並みの整備

問15 現在の目黒区では、「地域特性を生かした、安全で快適な魅力ある街並み形成が進んでいる」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の実施事例：災害に強く、みどり豊かでゆとりある住環境への取組、連続立体交差や無電柱化の取組など

「ややそう思う」が42.5%で最も高く、「とてもそう思う（7.1%）」を合わせた『そう思う』は49.5%、「あまりそう思わない（23.6%）」と「まったくそう思わない（4.8%）」を合わせた『そう思わない』は28.3%である。

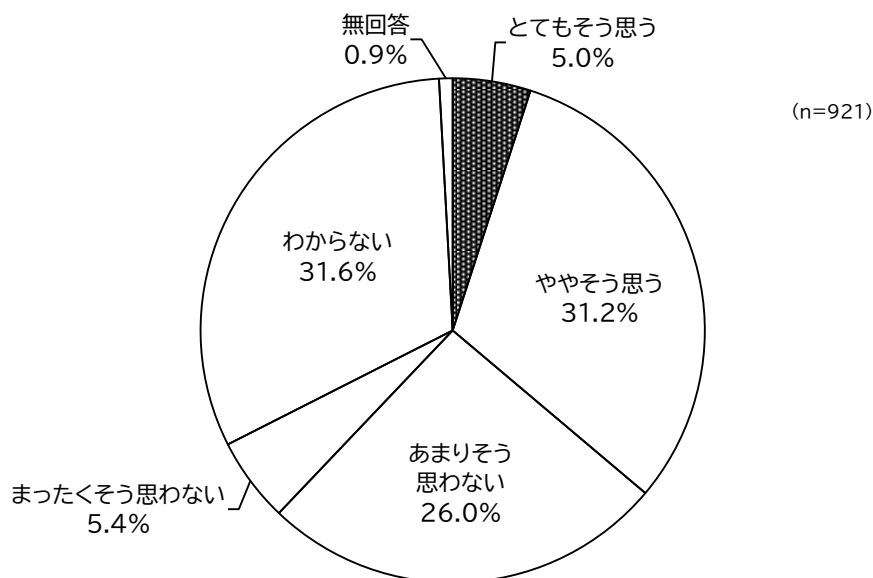


(2) 誰もが住みやすい環境の確保

問16 現在の目黒区では、「誰にとっても快適な住環境が整っている」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の実施事例：ユニバーサルデザイン・バリアフリー化による施設整備、住宅確保要配慮者への支援など

「わからない」が31.6%で最も高くなっている。「とてもそう思う（5.0%）」と「ややそう思う（31.2%）」を合わせた『そう思う』は36.2%、「あまりそう思わない（26.0%）」と「まったくそう思わない（5.4%）」を合わせた『そう思わない』は31.4%である。

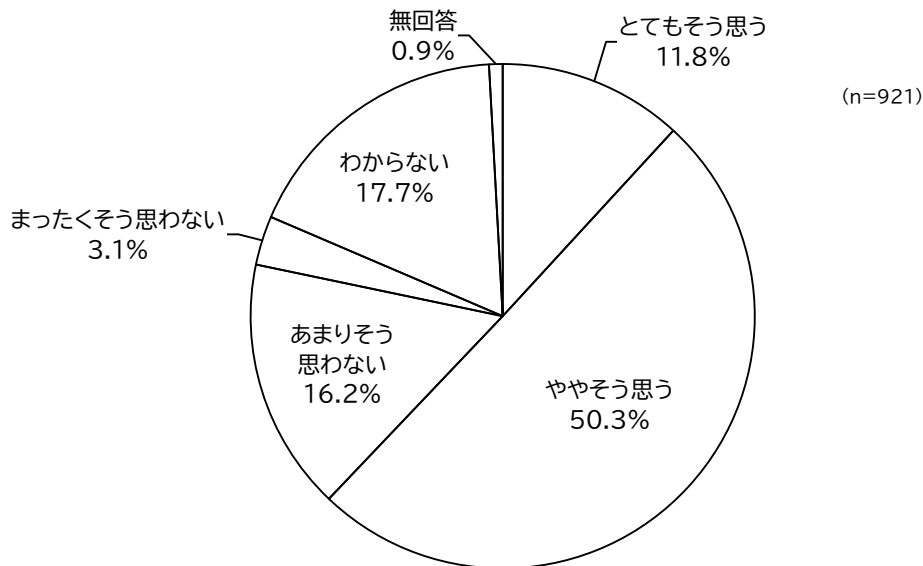


(3) 自然環境の保全とみどりの創出

問17 現在の目黒区は、「みどりが保全・創出され、それを楽しむ環境が整っている」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：区民による身近な生物調査、保存樹木等の指定、屋上・壁面緑化の推進、目黒川等の河川環境の改善の促進、サクラの保全など

「ややそう思う」が50.3%で最も高く、「とてもそう思う（11.8%）」を合わせた『そう思う』は62.1%、「あまりそう思わない（16.2%）」と「まったくそう思わない（3.1%）」を合わせた『そう思わない』は19.3%である。

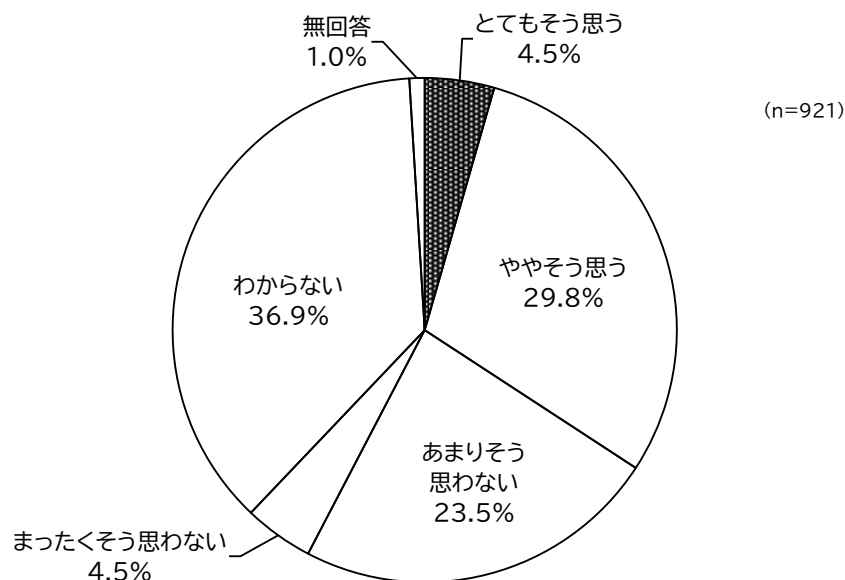


(4) 地球にやさしく快適なまちづくり

問18 現在の目黒区では、「区・区民・事業者が地球環境に配慮した行動をとっている」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：脱炭素社会に向けた環境配慮活動への支援、省エネルギー等設備設置費助成などの環境負荷低減に係る取組の推進、ポイ捨てや落書き防止の取組による環境美化推進、公害対策の充実など

「わからない」が36.9%で最も高くなっている。「とてもそう思う（4.5%）」と「ややそう思う（29.8%）」を合わせた『そう思う』は34.2%、「あまりそう思わない（23.5%）」と「まったくそう思わない（4.5%）」を合わせた『そう思わない』は27.9%である。

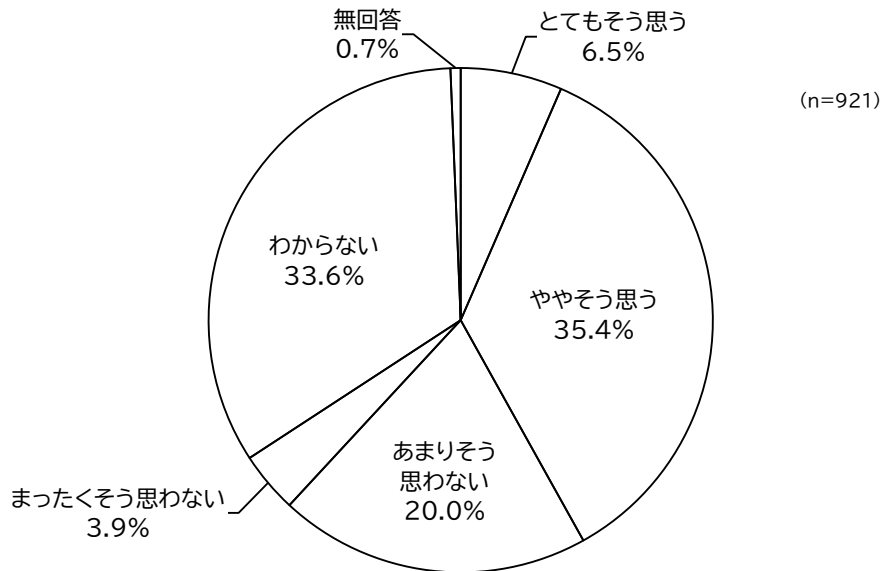


(5) 持続可能な循環型社会の実現

問19 現在の目黒区では、「区・区民・事業者がごみの削減や資源の再利用を実践している」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：3R（リデュース・リユース・リサイクル）の徹底による廃棄物の適正処理の推進、資源化促進のための仕組みづくりと普及啓発など

「ややそう思う」が35.4%で最も高く、「とてもそう思う（6.5%）」を合わせた『そう思う』は41.9%、「あまりそう思わない（20.0%）」と「まったくそう思わない（3.9%）」を合わせた『そう思わない』は23.9%である。

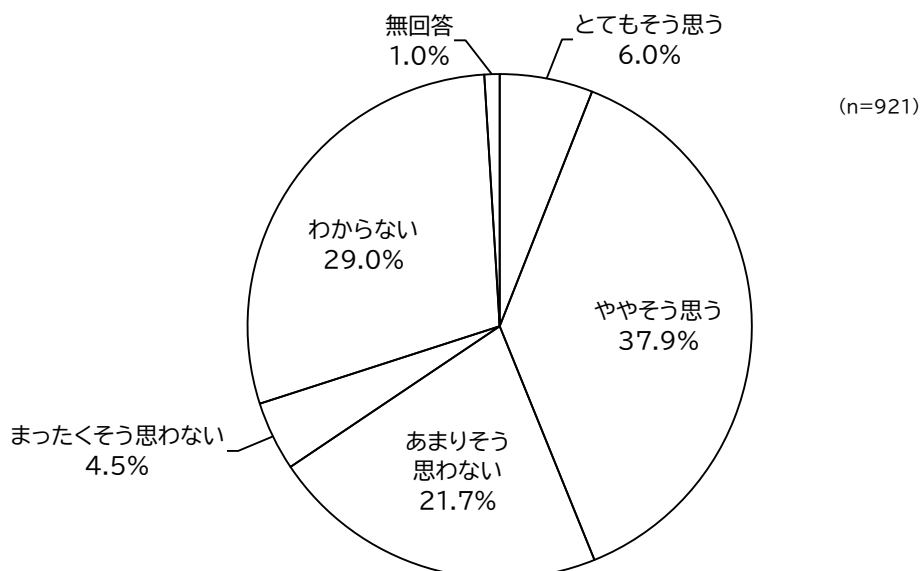


(6) 安全で快適な都市基盤の整備と保全

問20 現在の目黒区では、「安全・安心な道路環境等の都市基盤が整備されている」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：都市計画道路の整備、交通安全教室の実施、橋りょうの長寿命化の実施、公園施設の安全の確保など

「ややそう思う」が37.9%で最も高く、「とてもそう思う（6.0%）」を合わせた『そう思う』は43.9%、「あまりそう思わない（21.7%）」と「まったくそう思わない（4.5%）」を合わせた『そう思わない』は26.2%である。



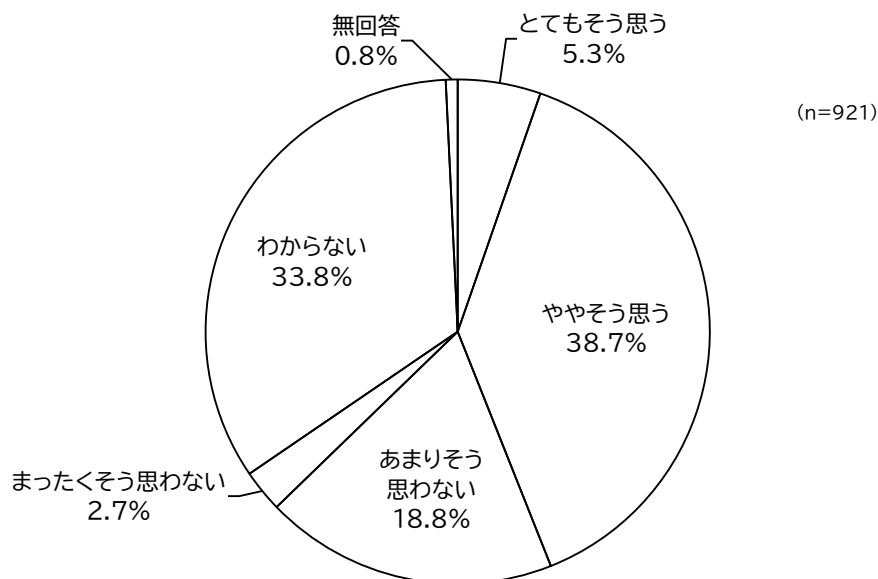
5 「安全で安心して暮らせるまち」について

(1) 自然災害や健康危機などへの備え

問21 現在の目黒区では、「区・区民・事業者が災害への高い意識を持ち、適切な対策がとられている」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：災害発生時における迅速な初動体制の確立、災害時における各関係機関との連携、避難所等の確保など

「ややそう思う」が38.7%で最も高く、「とてもそう思う（5.3%）」を合わせた『そう思う』は44.0%、「あまりそう思わない（18.8%）」と「まったくそう思わない（2.7%）」を合わせた『そう思わない』は21.5%である。

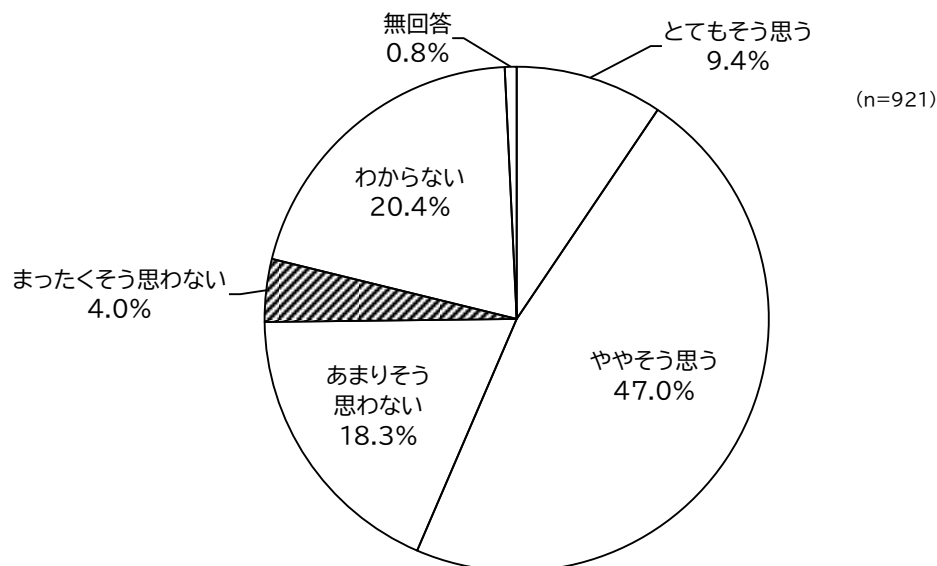


(2) 日常生活における安全・安心の確保

問22 現在の目黒区は、「日常生活において、犯罪やトラブルへの不安を抱えることなく、安心して暮らせるまちになっている」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：生活安全パトロール（青パト）による区内巡回パトロール、地域防犯ボランティアへの支援、町会・自治会等への街頭防犯カメラ整備支援など

「ややそう思う」が47.0%で最も高く、「とてもそう思う（9.4%）」を合わせた『そう思う』は56.5%、「あまりそう思わない（18.3%）」と「まったくそう思わない（4.0%）」を合わせた『そう思わない』は22.4%である。

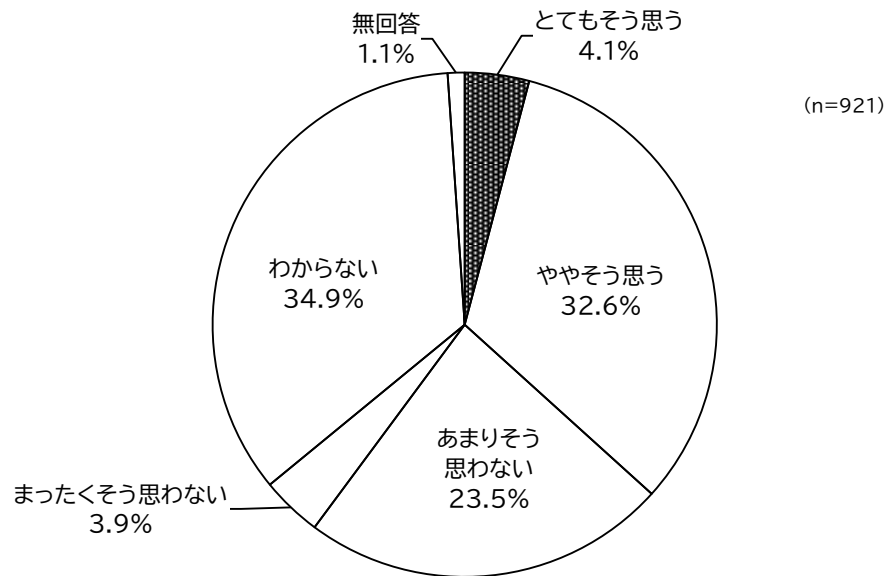


(3) 災害に強い街づくり

問23 現在の目黒区では、「様々な対策を通じて災害に強い住環境が整備されている」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

※区の取り組み例：雨水の流出抑制施設の整備推進、住宅の耐震化、不燃化の促進など

「わからない」が34.9%で最も高くなっている。「とてもそう思う（4.1%）」と「ややそう思う（32.6%）」を合わせた『そう思う』は36.7%、「あまりそう思わない（23.5%）」と「まったくそう思わない（3.9%）」を合わせた『そう思わない』は27.4%である。



6 目黒区の政策全般への満足度について

問24 以上の目黒区のまちづくりの取組を総合的に見て、「現在の目黒区の政策は満足 of いくものとなっている」と思いますか。（あてはまるもの1つに○）

「ややそう思う」が44.2%で最も高く、「とてもそう思う（6.4%）」を合わせた『そう思う』は50.6%、「あまりそう思わない（19.8%）」と「まったくそう思わない（4.5%）」を合わせた『そう思わない』は24.2%である。

